EP · (US) PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

(PCIIOR, PCI	兄只(143、44)					
出願人又は代理人 の書類記号 E5288-00	今後の手続きし		報告の送付通知様 15を参照すること。	式(PCT/ISA/220) •		
国際出願番号 PCT/JP00/04136	国際出願日(日.月.年)	23.06.00	優先日 (日.月.年)	24.06.99		
出願人(氏名又は名称)	日本農薬株式会	≑社				
国際調査機関が作成したこの国際調査 この写しは国際事務局にも送付される		見則第41条(PCT1	8条)の規定に従い	い出願人に送付する。		
この国際調査報告は、全部で4	ページである	5.				
□ この調査報告に引用された先行打	技術文献の写しも	る 添付されている。				
1	1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 「この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。					
b. この国際出願は、ヌクレオチト この国際出願に含まれる書			の配列表に基づき	国際調査を行った。		
□ この国際出願と共に提出さ	れたフレキシブ	ルディスクによる配列	引表			
出願後に、この国際調査機	関に提出された	書面による配列表	•			
出願後に、この国際調査機	関に提出された	フレキシブルディスク	7による配列表			
□ 出願後に提出した書面によ 書の提出があった。	□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。					
□ 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。						
2. 請求の範囲の一部の調査が	『できない(第]	[欄参照)。	- ·			
3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅱ欄参照)。						
4. 発明の名称は 🗓 出願	負人が提出したも	のを承認する。				
	- 示すように国際	会調査機関が作成した。				

□ 出願人が提出したものを承認する。

▼ 第Ⅲ欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ

─ 本図は発明の特徴を一層よく表している。

5. 要約は

第Ⅲ欄 要約(第1ページの5の続き)

一般式(I)

〔式中、R¹、R²及びR³はH、ハロゲン化されていてもよいC₃-C₅シクロアルキル等を、Hetは5~6員複素環を、X、Yはハロゲンシアノ、ニトロ、ハロゲン化されていてもよいC₃-C₅シクロアルキル、置換されていてもよいフェニル、置換されていてもよい複素環基等を、nは0~3を、mは1~5を、Z¹、Z²はO又はSを、B¹~B'はC又はNをそれぞれ表す〕で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体及び農園芸用殺虫剤並びにその使用方法に関する。本発明の農園芸用殺虫剤は、コナガ、ハスモンヨトウ等の害虫に対して優れた防除効果を示す。

国際調査報告

発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int. C1' C07D207/34, 213/82, 89, 233/90, 237/10, 239/28,

241/14, 249/04, 333/38, 40, 401/12, 261/08, 271/04, 08,

231/16, 285/06, 10, 275/03, 56, A01N43/10, 36, 40, 48, 647, 72

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. $C1^7$ C07D207/34, 213/82, 89, 233/90, 237/10, 239/28,

241/14, 249/04, 333/38, 40, 401/12, 261/08, 271/04, 08,

231/16, 285/06, 10, 275/03, 56, A01N43/10, 36, 40, 48, 647, 72

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

REGISTRY (STN), CA (STN), CAOLD (STN), CAPLUS (STN)

C.	関連する	ス	レ会図	ነ አኢ ነ	こう	スサ	4456
\cup .		ພ		יעטי	ショゥ	ンス	. PEX

[O DE /	3 C big ^ 2 7 ig / ig	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	TSUDA, Tadataka et al., "Synthesis of esters, amides, N-alkyl amides and N, N-dialkylamides of 2, 3-dimethyl-5-(2, 5-	1 2-7
A	disubstituted phenylaminocarbonyl)-6-pyrazinecarboxylic acid and their phytotoxicity", J. Pestic. Sci. (Int. Ed.), (1992), Vol. 17, No. 4, p. 261-5	Δ ¹ .
X A	IVANOV, E. I. et al., "New derivatives of imidazole-4,5-dicar boxylic acid", Ukr. Khim. Zh. (Russ. Ed.) (1983), Vol.49, No.12, p.1301-6	1 2-7

|x| C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

- 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献 (理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査報告の発送日 国際調査を完了した日 19.09.00 特許庁審査官(権限のある職員) 4 P 9638 国際調査機関の名称及びあて先 .印。 日本国特許庁(ISA/JP) 榎本 佳予子

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

電話番号 03-3581-1101 内線 3492

国際調査報告

C(続き).	関連すると認められる文献	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する請求の範囲の番号
X	AUGUSTIN, M. et al., "Synthesis of quinoxaline- and indole-2, 3-dicarboxylic acid imides", Tetrahedron, (1980), Vol. 36, No. 12, p. 1801-5	1 2-7
X A	MOHAMED, Yehia A. et al., "A facile synthesis and reactions of 6,7-dimethylquinoxaline-2,3-dicarboximides", Afinidad, (1993), Vol.50, No.444, p.123-6	1 2-7
X A	JP,06-025190,A(日本農薬株式会社)1.2月.1994(01.02.94) 化合物No.40-42参照 (ファミリーなし)	1 2-7
A	US, 5843868, A (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) 1.12月.1998(01.12.98) &JP, 09-323974, A &EP, 799825, A1 &CA, 2201437, A &CN, 1164532, A	1-7
PA	WO,00/06549,A1 (日本農薬株式会社) 10.2月.2000(10.02.00) &JP,2000-103708,A	1-7
PA	WO, 99/44992, A1 (日産化学工業株式会社) 10.9月.1999(10.09.99) (ファミリーなし)	1-7
PA	JP,2000-007661,A(日本農薬株式会社)11.1月.2000(11.01.00) (ファミリーなし)	1-7
		·
		-
		. *

今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/

電話番号 03-3581-1101 内線 3492

PCT

国際予備審查報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人



の書類記号 E5288-00					
国際出願番号 PCT/JP00/04136	国際出願日 (日.月.年) 2	3. 06. 00	優 先日 (日.月.年)	24.06.99	
		33/90, 237/10, 239/28, i, 285/06, 10, 275/03, 5			
出願人(氏名又は名称) 日本	農薬株式会社				
1. 国際予備審査機関が作成したこの 2. この国際予備審査報告は、この表				見定に従い送付する。	
2. この国際予備審査報告は、この表案 x この国際予備審査報告には、降 査機関に対してした訂正を含む。 (PCT規則70.16及びPCT この附属書類は、全部で1	附属書類、つまり補 む明細書、請求の範 `実施細則第607号	正されて、この報告の 囲及び/又は図面も添 計参照)	基礎とされた及び	メ/又はこの国際予備審	
3. この国際予備審査報告は、次の内容	容を含む。				
I x 国際予備審査報告の基礎	Ž				
Ⅱ □ 優先権					
Ⅲ Ⅲ 新規性、進歩性又は産業	&上の利用可能性につ	oいての国際予備審査	吸告の不作成		
IV 開発明の単一性の欠如					
V x PCT35条(2)に規定	する新規性、進歩性	又は産業上の利用可能	性についての見角	F、それを裏付けるため	
の文献及び説明 VI					
VII 国際出願の不備					
VII 国際出願に対する意見					
					
国際予備審査の請求書を受理した日 14.08.00		国際予備審査報告を	作成した日 08.05.0	1	
名称及びあて先	\	特許庁審査官(権阿	そのある職員)	4 P 9 6 3 8	
日本国特許庁(IPEA/JP 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関ニ丁目4		榎本 佳予	子()	!	

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

I.	国防	於予備審查報	告の基礎					
1.	1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)							
	出願時の国際出願書類							
[明	月細書 月細書 月細書	第 第 第	1-136	ベージ、 ベージ、 ベージ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの		
		情求の範囲 情求の範囲 情求の範囲 情求の範囲	第 —— 第	2-7	項、 項、 項、 	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの18.12.00 付の書簡と共に提出されたもの		
		3面 3面 3面	第 第 第			出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 		
		月細書の配列 月細書の配列 月細書の配列	リ表の部分	第	ページ、 ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの		
2.		兄の書類は、 国際調査 PCT規	下記の言 のために 則48.3(b)	語である 是出されたPC にいう国際公	語であ T規則23.1(b)にい 羽の言語			
3.	3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。 □ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった □ 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。							
5.	4. 補正により、下記の書類が削除された。							

国際予備審查報告

v.	新規性、進歩性又は産業上の利用可能性につい 文献及び説明	いての法第12条(PCT	`35条(2)) に定める見解、	それを裏付ける
1.	見解			
	新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1 -, 7	
	進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1 – 7	
	産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲	1 – 7	有 無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

(猫文)

- 1. J. Pestic. Sci. (Int. Ed.), (1992), Vol. 17, No. 4, p. 261-5
- 2. Ukr. Khim. Zh. (Russ. Ed.) (1983), Vol. 49, No. 12, p. 1301-6
- 3. Tetrahedron, (1980), Vol. 36, No. 12, p. 1801-5
- 4. Afinidad, (1993), Vol. 50, No. 444, p. 123-6
- 5. JP, 06-025190, A (日本農薬株式会社) 1.2月.1994(01.02.94)
- 6. US, 5843868, A (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) 1.12月.1998(01.12.98)

(説明)

・請求の範囲1-7について

請求の範囲1-7に記載された発明は、国際調査報告で引用された文献に対して新規性及び進 歩性を有する。

文献 1-6 には、本願の請求の範囲 1-5 に記載される化合物、及び請求の範囲 1-5 に記載される化合物を農園芸用殺虫剤として用いることについて記載されておらず、しかもそれらの点は、文献 1-6 に記載された事項から当業者といえども容易に想到し得ないものである。

請求の範囲

1. (補正後)

$$\begin{array}{c|c}
Xn & Z^1 \\
NR^1R^2 \\
\hline
NR^1 = B^2 Ym \\
\hline
NR^3 & B^4 = B^3
\end{array}$$
(I)

シクロアルキル基、ハロ $C_3 - C_6$ シクロアルキル基又は $-A^1 - (R^4)$ r (式中、 A^1 は $C_1 - C_8$ アルキレン基、 $C_3 - C_6$ アルケニレン基又は $C_3 C_6$ アルキニレン基を示し、 R^4 は同一又は異なっても良く、水素原子、ハロ ゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₃-C₆シクロ アルキル基、ハロ C_3 - C_6 シクロアルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシカルボニ 15 ル基、同一又は異なっても良いジC₁-C₆アルコキシホスホリル基、同一又は 異なっても良いジC1-C6アルコキシチオホスホリル基、ジフェニルホスフィ ノ基、ジフェニルホスホノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ 基、ハロC1-C6アルコキシ基、C1-C6アルキルチオ基、ハロC1-C6ア ルキルチオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルス 20 ルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルス ルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、 同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁- C_6 アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 C_6$ アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフ ィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホ ニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基 を有する置換複素環基又は $-A^2-R^5$ (式中、 A^2 は-O-、-S-、 -SO-、 $-SO_2-$ 、-N (R^6)- (式中、 R^6 は水素原子、 C_1-C_6 ア

ルキルカルボニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルカルボニル基、 $C_1 - C_6$ アルコ キシカルボニル基、フェニルカルボニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ 基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ ア 5 ルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルス ルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキルス ルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニルカルボニル基、 フェニルC₁-C₄アルコキシカルボニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲ ン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキ シ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ 10 アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル スルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキル スルホニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニルC₁- C_4 アルコキシカルボニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 C_6$ アルキルスルホニル基を示す。)、-C(=O) -又は-C(=NOR 7) - (式中、 R^7 は水素原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_3 - C_6$ アルケニル基、ハロ $C_3 - C_6$ アルケニル基、 $C_3 - C_6$ アルキニル基、 シクロC3-C6アルキル基、フェニルC1-C4アルキル基又は同一若しくは 異なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキ ル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキ ルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 ハロC1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アルキルスルホニル基又は ハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を環上に有 する置換フェニル $C_1 - C_4$ アルキル基を示す。)を示し、 R^5 は水素原子、

25 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_3 - C_6$ アルケニル基、ハロ $C_3 - C_6$ アルケニル基、 $C_3 - C_6$ アルキニル基、ハロ $C_3 - C_6$ アルキニル基、ハロ $C_3 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_3 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ホルミル基、 $C_1 - C_6$ アルキルカルボニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルカルボ

ニル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、モノ $C_1 - C_6$ アルキルアミノカ ルボニル基、同一又は異なっても良いジC₁-C₆アルキルアミノカルボニル基、 モノC₁-C₆アルキルアミノチオカルボニル基、同一又は異なっても良いジ C₁-C₆アルキルアミノチオカルボニル基、同一又は異なっても良いジC₁-5 C_6 アルコキシホスホリル基、同一又は異なっても良いジ C_1 - C_6 アルコキシ チオホスホリル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁ $-C_6$ アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルチ オ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニ ル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル 基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニルC1-C4 アルキル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、 基、C₁-C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アル キルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニル基、C₁-C₆アル 15 キルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から選択される1以 上の置換基を環上に有する置換フェニルC₁-C₄アルキル基、複素環基又は同 一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁- C_6 アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 C_6$ アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフ 20 ィニル基、ハロC1-C6アルキルスルフィニル基、С1-С6アルキルスルホ ニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基 を有する複素環基を示す。)を示し、rは1~4の整数を示す。)を示す。

但し、 R^{1} 及び R^{2} が同時に水素原子を示す場合を除く。

25 又、 R^1 及び R^2 は互いに結合して、同一又は異なっても良く、酸素原子、硫 黄原子又は窒素原子から選択される $1\sim3$ 個のヘテロ原子により中断されても良 い C_3-C_6 アルキレン基を示すこともできる。

Hetは下記Q1~Q22で表される複素環基を示す。

(式中、Xは同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 C_3-C_6 シクロアルキル基、ハロ C_3-C_6 シクロアルキル基、同一又は異なっても良いトリ C_1-C_6 アルキルシリル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルカーには異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオールチャチオーの E_1-E_1 の置換基を有する置換複素環基又は E_1-E_1 の置換基を有する置換複素環基又は E_1-E_1 の置換基を有する置換複素環基又は E_1-E_1 の置換基を有する置換複素環基又は E_1-E_1 の置換基を有する置換複素環基又は E_1-E_1 のこれ。 E_1-E_1 の

- 15 -S-、-SO-、 $-SO_2-$ 、-N(R^6) -(式中、 R^6 は前記に同じ。)、-C(=O) -、-C($=NOR^7$)-(式中、 R^7 は前記に同じ。)、 C_1-C_6 アルキレン基、 $\cap C_1-C_6$ アルキレン基、 $\cap C_1-C_6$ アルケニレン基、 $\cap C_2-C_6$ アルケニレン基、 $\cap C_2-C_6$ アルケニレン基、 $\cap C_2-C_6$ アルケニレン基、 $\cap C_2-C_6$ アルケニレン基、 $\cap C_3-C_6$ アルキニレン基を示し、
- 20 (1) A^3 が-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2-$ 又は-N (R^6) (式中、 R^6 は前記に同じ。)を示す場合、 R^8 はハロ C_3-C_6 シクロアルキル基、ハロ C_3-C_6 シクロアルケニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ
- 25 C_6 アルキルチオ基、 C_1 $-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1$ $-C_6$ アルキルスルフィニル基、 O_1 $-C_6$ アルキルスルホニル基又は O_1 $-C_6$ アルキルスルホニル基から選択される O_2 以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、 O_2 O_3 O_4 O_5 O_4 O_5 O_5 O_6 O_7 O_8 O_8 O_8 O_8 O_9 O_9

- -C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アルキルスル フィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスル ホニル基又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換 基を有する置換複素環基又は $-A^4-R^9$ (式中、 A^4 は C_1-C_6 アルキレン基、 ニレン基、C3-C6アルキニレン基又はハロC3-C6アルキニレン基を示し、 R^9 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_3 - C_6$ シクロアルキル基、ハロ $C_3 - C_6$ シ クロアルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異 なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル 基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキル チオ基、ハロC1-C6アルキルチオ基、C1-C6アルキルスルフィニル基、 ハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置 換フェニル基又は $-A^5-R^{10}$ (式中、 A^5 は-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2-$ 又は-C(=O)を示し、 R^{10} は C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1- C₆アルキル基、C₃-C₆アルケニル基、ハロC₃-C₆アルケニル基、C₃-
- C_6 アルキル基、 C_3 $-C_6$ アルケニル基、ハロ C_3 $-C_6$ アルケニル基、 C_3 $-C_6$ シクロアルキル基、ハロ C_3 $-C_6$ シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 $-C_6$ アルキル基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキル基、 C_1 $-C_6$ アルコキシ基、ハロ C_1 $-C_6$ アルコキシ基、 C_1 $-C_6$ アルコキシ基、 C_1 $-C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキルスルフィニル基、 C_1 $-C_6$ アルキルスルホニル基 又はハロ C_1 $-C_6$ アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 $-C_6$ アルキル基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキル基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキル基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキル基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキルチオ基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキルチオ基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキルスルフィニル基、 C_1 $-C_6$ アルキルスルフィニル基、 C_1 $-C_6$ アルキルスルフィニル基、 C_1 $-C_6$ アルキルスルカスルホニル基又はハロ C_1 $-C_6$ アルキルスルホニ

ル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。)を示す。)

を示し、

- (2) A^3 が-C (=O) -又は-C (=NOR 7)- (式中、 R^7 は前記に同 じ。) を示す場合、 R^8 は水素原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アル キル基、C₂-C₆アルケニル基、ハロC₂-C₆アルケニル基、C₃-C₆シク ロアルキル基、ハロC₃-C₆シクロアルキル基、C₁-C₆アルコキシ基、C₁ $-C_6$ アルキルチオ基、モノ C_1-C_6 アルキルアミノ基、同一又は異なっても 良いジC₁-C₆アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハ ロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アル コキシ基、ハロC1-C6アルコキシ基、С1-C6アルキルチオ基、ハロС1- C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキ 10 ルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキ ルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニ ルアミノ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、 基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アル キルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニル基、C₁-C₆アル キルスルホニル基又はハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以 上の置換基を環上に有する置換フェニルアミノ基、複素環基又は同一若しくは異 なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル 基、C₁-C₆アルコキシ基、ハロC₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルキル チオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、 ハロC1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アルキルスルホニル基又は ハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置 換複素環基を示し、
- (3) A^3 が C_1-C_6 アルキレン基、 C_2-C_6 アルキレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルキニレン基又は C_3-C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_3-C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_3-C_6 ジクロアルキル基、 C_1-C_6 アルコキシカルボニル基、同一又は異なっても良いトリ C_1-C_6 アルキルシリル基、 フェニル基、同一又は異なっても良く、 C_1-C_6 アルキル基、

基、C₁-C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アル キルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アル キルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から選択される1以 5 上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロ ゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコ キシ基、ハロC1-C6アルコキシ基、C1-C6アルキルチオ基、ハロC1- C_6 アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキ ルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキ ルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は-A 6 $-R^{11}$ (式中、 A^6 は-O-、-S-、-SO-又は $-SO_2-$ を示し、 R^{11} はCューC6シクロアルキル基、ハロC3-C6シクロアルキル基、フェニル基、 同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁- C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフ ィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホ ニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基 を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハ ${\operatorname{pc}}_1-{\operatorname{C}}_6$ アルコキシ基、 ${\operatorname{C}}_1-{\operatorname{C}}_6$ アルキルチオ基、 ${\operatorname{Npc}}_1-{\operatorname{C}}_6$ アルキル 20 チオ基、C1-C6アルキルスルフィニル基、ハロC1-C6アルキルスルフィ ニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニ ル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は-A 7 -R 12 (式中、 A^7 は $C_1 - C_6$ アルキレン基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキレン基、 $C_2 C_6$ アルケニレン基、ハロ C_2 - C_6 アルケニレン基、 C_2 - C_6 アルキニレン基 又はハロ C_3 - C_6 アルキニレン基を示し、 R^{12} は水素原子、ハロゲン原子、 $C_3 - C_6$ シクロアルキル基、ハロ $C_3 - C_6$ シクロアルキル基、 $C_1 - C_6$ アル コキシ基、ハロC1-C6アルコキシ基、C1-C6アルキルチオ基、ハロC1- C_6 アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキ

ルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル スルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁- C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 -C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、 C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基から 選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェノキシ基、同一又は異 なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル 基、C1-C6アルコキシ基、ハロC1-C6アルコキシ基、C1-C6アルキル チオ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 10 ハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又は ハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置 換フェノキシ基、フェニルチオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハ $\text{ロC}_1 - \text{C}_6$ アルコキシ基、 $\text{C}_1 - \text{C}_6$ アルキルチオ基、 $\text{ハロC}_1 - \text{C}_6$ アルキル 15 チオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィ ニル基、C1-C6アルキルスルホニル基又はハロC1-C6アルキルスルホニ ル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニルチオ基、複素環基又は 同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキル基、 C_1 $-C_6$ アルコキシ基、ハロ C_1 $-C_6$ アルコキシ基、 C_1 20 $-C_6$ アルキルチオ基、ハロ C_1 $-C_6$ アルキルチオ基、 C_1 $-C_6$ アルキルスル フィニル基、ハロC1-C6アルキルスルフィニル基、С1-С6アルキルスル ホニル基又はハロC1-С6アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換 基を有する置換複素環基を示す。)を示す。)を示す。〕を示し、nは0~3の

又、Xはヘテロ環上の隣り合った原子と一緒になって縮合環を形成することができ、該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、Nロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6

整数を示す。

25

アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキン基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、00 ハロ01 の 01 の 02 の 03 の 03 の 04 の 04 の 05 の 06 の 06 の 07 の 07 の 07 の 08 の 09 の 09

- WはO、S又はN-R¹³(式中、R¹³は C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_3 - C_6 アルケニル基、ハロ C_3 - C_6 アルケニル基、 C_3 - C_6 アルキニル基、ハロ C_3 - C_6 アルキニル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキル
- スルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニル C_1-C_6 アルキル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アル キル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルカナンスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を環上

に有する置換フェニルC₁-C₆アルキル基を示す。)を示し、p及びqは同一

又は異なっても良い0~1の整数を示す。)

 B^{1} 、 B^{2} 、 B^{3} 、 B^{4} は同一又は異なっても良く、炭素原子又は窒素原子を示す。

又、Yは芳香環上の隣り合った炭素原子と一緒になって縮合環を形成することができ、該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキ20 ル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキルストロ

25 C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 Ω_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、 Ω_1 - C_6 アルキルチオ基、 Ω_1 - Ω_0 アルキルスルフィニル基、 Ω_1 - Ω_0 アルキルスルフィニル基、 Ω_1 - Ω_0 アルキルスルホニル基又は Ω_1 - Ω_0 アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、 Ω_0

原子、 C_1-C_6 アルキル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 $\cap C_1-C_6$ アルコキシ基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルチオ基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルホニル基又は $\cap C_1-C_6$ アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換複素環基から選択される 1以上の置換基を有することもできる。 $\cap C_1$ で $\cap C_1$

但し、

- (1) HetがQ2、Q6、Q7又はQ9を示し、B¹、B²、B³及びB⁴が同
 10 時に炭素原子を示す場合、Ymは3-クロロー2-メチル基、3-クロロー2,6-ジエチル基、5-クロロー2-メチル基、2,6-ジエチル基、4-クロロー2-フルオロ基及び2-エチルー6-メチル基を除く。
 - (2) Het nQ 4 を示し、 B^1 、 B^2 、 B^3 及び B^4 が同時に炭素原子を示す場合、Ymは2, 5-ジクロロ基、2, 4-ジフルオロ基、2, 6-ジフルオロ基、
- 15 3-クロロー2-メチル基、5-クロロー2-メチル基、5-フルオロー2-メ チル基、2,6-ジメチル基、2,6-ジエチル基、2-エチルー6-メチル基、 2-メトキシー5-ニトロ基、2-メトキシー5-メチル基、2,6-ジエトキ シ基、3-ブロモー2-メチル基、3-フルオロー2-メチル基、3-ヨードー 2-メチル基、3-シアノー2-メチル基、3-ジフルオロメトキシー2-メチ
- 20 ル基、5-クロロ-2-エチル基、2,5-ジメチル基、2,3-ジクロロ基、3-クロロ-2,6-ジエチル基、4-トリフルオロメチル基、3-メトキシカルボニル-2-メチル基、3-トリフルオロメチル-2-メチル基、3,5-ジクロロ-2,6-ジエチル基、3,4-ジクロロ基、3-メトキシカルボニルメチルオキシ-2-メチル基、2-メチル-3-ニトロ基及び4-トリフルオロメ
- 25 トキシ基を除く。
 - (3) Het nQ 9を示し、 R^2 及び R^3 が同時に水素原子を示し、Xn n 2 7ェニル基を示し、 R^1 がn-プロピル基又はi-プロピル基を示し、 B^1 、 B^2 、 B^3 及び B^4 が同時に炭素原子を示す場合、Ym l 4 ペンタフルオロエチルー <math>2-メチル基を除く。

- (4) Het NQ10を示し、 B^1 、 B^2 、 B^3 及び B^4 が同時に炭素原子を示す場合、Ymは5-クロロ-2-メチル基、<math>5-フルオロ-2-メチル基、2, 5-ジメチル基及び2, 6-ジエチル基を除く。
- (5) HetがQ10を示し、B¹、B²、B³及びB⁴が同時に炭素原子を示す
 5 場合、Xnは5,6-ジメチル基を除く。}
 で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体。
- で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体。 2. HetがQ1、Q2、Q3又はQ4を示し、R 1 がC $_3$ -C $_6$ シクロアル キル基、ハロ $C_3 - C_6$ シクロアルキル基又は $-A^1 - (R^4)$ r (式中、 A^1 は $C_1 - C_8$ アルキレン基を示し、 R^4 は同一又は異なっても良く、水素原子、ハ ロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、同一又 10 は異なっても良いジC₁-C₆アルコキシホスホリル基、同一又は異なっても良 いジ $C_1 - C_6$ アルコキシチオホスホリル基、フェニル基、同一又は異なっても 良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキシ基、ハロC₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルキルチオ基、ハ ロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁- C_6 アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 -$ C₆アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル 基、ピリジル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル 基、ハロC1-C6アルキル基、C1-C6アルコキシ基、ハロC1-C6アルコ キシ基、C₁-C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆ 20 アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニル基、C₁-C₆ アルキルスルホニル基又はハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換ピリジル基又は $-A^2-R^5$ (式中、 A^2 は-O-、 -S-、-SO-、 $-SO_2-$ 、-N(R⁶)-(式中、R⁶は水素原子、 C_1 -C₆アルキルカルボニル基、ハロC₁-C₆アルキルカルボニル基又はC₁- C_6 アルコキシカルボニル基を示す。)又は-C(=NOR 7) -(式中、R 7 は水素原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキル基を示す。)を 示し、 R^5 は水素原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 C_1 -C₆シクロアルキル基、ハロC₁-C₆シクロアルキル基、フェニル基、同一

150/1

又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 ア

5

From the INTERNATIONAL BUREAU

PCT



NOTIFICATION CONCERNING SUBMISSION OR TRANSMITTAL OF PRIORITY DOCUMENT

(PCT Administrative Instructions, Section 411)

ASAMURA, Kiyoshi
Room 331, New Ohtemachi Bldg
2-1, Ohtemachi 2-chome
Chiyoda-ku, Tokyo 100-004

SEP 2 5, 2000

PAY

ASAMURA

LUK 127828

Date of mailing (day/month/year) 14 September 2000 (14.09.00)	PAYASAN
Applicant's or agent's file reference E5288-00	IMPORTANT NOTIFICATION
International application No. PCT/JP00/04136	International filing date (day/month/year) 23 June 2000 (23.06.00)
International publication date (day/month/year) Not yet published	Priority date (day/month/year) 24 June 1999 (24.06.99)

Applicant

NIHON NOHYAKU CO., LTD. et al

- 1. The applicant is hereby notified of the date of receipt (except where the letters "NR" appear in the right-hand column) by the International Bureau of the priority document(s) relating to the earlier application(s) indicated below. Unless otherwise indicated by an asterisk appearing next to a date of receipt, or by the letters "NR", in the right-hand column, the priority document concerned was submitted or transmitted to the International Bureau in compliance with Rule 17.1(a) or (b).
- 2. This updates and replaces any previously issued notification concerning submission or transmittal of priority documents.
- 3. An asterisk(*) appearing next to a date of receipt, in the right-hand column, denotes a priority document submitted or transmitted to the International Bureau but not in compliance with Rule 17.1(a) or (b). In such a case, the attention of the applicant is directed to Rule 17.1(c) which provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.
- 4. The letters "NR" appearing in the right-hand column denote a priority document which was not received by the International Bureau or which the applicant did not request the receiving Office to prepare and transmit to the International Bureau, as provided by Rule 17.1(a) or (b), respectively. In such a case, the attention of the applicant is directed to Rule 17.1(c) which provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.

Priority date Priority application No. Country or regional Office or PCT receiving Office of priority document

24 June 1999 (24.06.99)

11/179035

Country or regional Office of priority document

18 Augu 2000 (18.08.00)

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer

Sean Taylor

, 200

Facsimile No. (41-22) 740.14.35

Telephone No. (41-22) 338.83.38

PCT

NOTICE INFORMING THE APPLICANT OF THE COMMUNICATION OF THE INTERNATIONAL APPLICATION TO THE DESIGNATED OFFICES

小松

(PCT Rule 47.1(c), first sentence)

Date of mailing (day/month/year) 04 January 2001 (04.01.01)

Applicant's or agent's file reference

International application No.

PCT/JP00/04136

E5288-00

IMPORTANT NOTICE

From the INTERNATIONAL BUREAU

Room 331, New Ohtemachi Bldg.

ASAMURA, Kiyoshi

JAPON.

2-1, Ohtemachi 2-chome Chivoda-ku, Tokyo 100-0004

International filing date (day/month/year) 23 June 2000 (23.06.00)

Priority date (day/month/year) 24 June 1999 (24.06.99)

ASAMURA

ATENT OFFICE

Applicant

NIHON NOHYAKU CO., LTD. et al

1. Notice is hereby given that the International Bureau has communicated, as provided in Article 20, the international application to the following designated Offices on the date indicated above as the date of mailing of this Notice: AG.AU.BZ.DZ.KR.MZ.US

In accordance with Rule 47.1(c), third sentence, those Offices will accept the present Notice as conclusive evidence that the communication of the international application has duly taken place on the date of mailing indicated above and no copy of the international application is required to be furnished by the applicant to the designated Office(s).

2. The following designated Offices have waived the requirement for such a communication at this time:

AE,AL,AM,AP,AT,AZ,BA,BB,BG,BR,BY,CA,CH,CN,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,EA,EE,EP,ES,FI,GB,GD, GE,GH,GM,HR,HU,ID,IL,IN,IS,KE,KG,KZ,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LV,MA,MD,MG,MK,MN,MW,MX,NO, NZ,OA,PL,PT,RO,RU,SD,SE,SG,SI,SK,SL,TJ,TM,TR,TT,TZ,UA,UG,UZ,VN,YU,ZA,ZW The communication will be made to those Offices only upon their request. Furthermore, those Offices do not require the applicant to furnish a copy of the international application (Rule 49.1(a-bis)).

3. Enclosed with this Notice is a copy of the international application as published by the International Bureau on 04 January 2001 (04.01.01) under No. WO 01/00575

REMINDER REGARDING CHAPTER II (Article 31(2)(a) and Rule 54.2)

If the applicant wishes to postpone entry into the national phase until 30 months (or later in some Offices) from the priority date, a demand for international preliminary examination must be filed with the competent International Preliminary Examining Authority before the expiration of 19 months from the priority date.

It is the applicant's sole responsibility to monitor the 19-month time limit.

Note that only an applicant who is a national or resident of a PCT Contracting State which is bound by Chapter II has the right to file a demand for international preliminary examination.

REMINDER REGARDING ENTRY INTO THE NATIONAL PHASE (Article 22 or 39(1))

If the applicant wishes to proceed with the international application in the national phase, he must, within 20 months or 30 months, or later in some Offices, perform the acts referred to therein before each designated or elected Office.

For further important information on the time limits and acts to be performed for entering the national phase, see the Annex to Form PCT/IB/301 (Notification of Receipt of Record Copy) and Volume II of the PCT Applicant's Guide.

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer

J. Zahra

Facsimile No. (41-22) 740.14.35 Telephone No. (41-22) 338.83.38

Form PCT/IB/308 (July 1996)

PATENT COOPERATION TREAT

PCT

NOTIFICATION OF ELECTION

(PCT Rule 61.2)

From the INTERNATIONAL BUREAU

To:

Commissioner
US Department of Commerce
United States Patent and Trademark
Office, PCT
2011 South Clark Place Room
CP2/5C24
Arlington, VA 22202

Date of mailing: 04 January 2001 (04.01.01)	ETATS-UNIS D'AMERIQUE in its capacity as elected Office
International application No.: PCT/JP00/04136	Applicant's or agent's file reference: E5288-00
International filing date: 23 June 2000 (23.06.00)	Priority date: 24 June 1999 (24.06.99)
Applicant: KATSUHIRA, Takeshi et al	

1.	The designated Office is hereby notified of its election made:
	X in the demand filed with the International preliminary Examining Authority on:
	14 August 2000 (14.08.00)
	in a notice effecting later election filed with the International Bureau on:
2.	The election X was
	was not
	made before the expiration of 19 months from the priority date or, where Rule 32 applies, within the time limit under Rule 32.2(b).
	$ \cdot $

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Authorized officer:

J. Zahra

Facsimile No.: (41-22) 740.14.35 Telephone No.: (41-22) 338.83.38

Translation

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference E5288-00 FOR FURTHER ACTION Examination Report (Form PCT/IPEA/416)						
International application No.	International filing date (day/	month/year)	Priority date (day/month/year)			
PCT/JP00/04136	23 June 2000 (23.0	6.00)	24 June 1999 (24.06.99)			
C07D 207/34, 213/82, 213/89, 2	International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC C07D 207/34, 213/82, 213/89, 233/90, 237/10, 239/28, 241/14, 249/04, 333/38, 333/40, 401/12, 261/08, 271/04, 271/08, 231/16, 285/06, 285/10, 275/03,56, A01N 43/10, 43/36, 43/40, 43/48, 43/647, 43/72					
Applicant	NIHON NOHYAKU (CO., LTD.				
This international preliminary exam and is transmitted to the applicant ac	nination report has been prepare coording to Article 36.	d by this Intern	ational Preliminary Examining Authority			
2. This REPORT consists of a total of	sheets, includ	ng this cover s	heet.			
amended and are the basis fo	nied by ANNEXES, i.e., sheets of this report and/or sheets contain Administrative Instructions un	ining rectifica	on, claims and/or drawings which have been tions made before this Authority (see Rule			
. These annexes consist of a to	otal of <u>15</u> sheets.					
3. This report contains indications rela	ating to the following items:					
I Basis of the report						
ll Priority						
III Non-establishment	of opinion with regard to novel	ty, inventive st	ep and industrial applicability			
IV Lack of unity of inv	vention					
V Reasoned statement citations and explan	t under Article 35(2) with regar nations supporting such stateme	d to novelty, in nt	ventive step or industrial applicability;			
VI Certain documents	cited					
VII Certain defects in the	he international application					
VIII Certain observation	ns on the international application	on				
Date of submission of the demand	Date	of completion (of this report			
14 August 2000 (14.0	08.00)	08	May 2001 (08.05.2001)			
Name and mailing address of the IPEA/JP	Autho	orized officer				
Facsimile No.	Telep	hone No.	-			

International application No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

PCT/JP00/04136

		of the re		
1.	With	_	the elements of the international application:*	
		the inte	mational application as originally filed	
	$\overline{\boxtimes}$	the desc	cription:	
	الاسبية	pages	1-136	, as originally filed
		pages		, filed with the demand
		pages	, filed with the letter of	
	\square	the clai		
	لكا	pages		, as originally filed
		pages	, as amended (together with any	statement under Article 19
		pages	,	, filed with the demand
		pages	1, filed with the letter of18 Dece	
		the drav		
	لــا	pages	wings:	, as originally filed
		pages		, filed with the demand
		pages	, filed with the letter of	
	<u> </u>			
	└	•	ence listing part of the description:	na natata-11 etc.)
		pages		
		pages pages	, filed with the letter of	
2.	With	regard t	to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authori nal application was filed, unless otherwise indicated under this item.	ity in the language in which
	These	e elemen	ats were available or furnished to this Authority in the following language	which is:
			nguage of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b))).
			nguage of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).	
		the lar or 55.3	nguage of the translation furnished for the purposes of international preliminary examinates.	tion (under Rule 55.2 and/
3.	With prelin	regard minary e	to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international appearamination was carried out on the basis of the sequence listing:	plication, the international
		contain	ned in the international application in written form.	
		filed to	ogether with the international application in computer readable form.	
		furnish	hed subsequently to this Authority in written form.	
		furnish	hed subsequently to this Authority in computer readable form.	
			statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyon ational application as filed has been furnished.	ond the disclosure in the
			tatement that the information recorded in computer readable form is identical to the w furnished.	ritten sequence listing has
4.		The ar	mendments have resulted in the cancellation of:	
			the description, pages	
			the claims, Nos.	
			the drawings, sheets/fig	
5.		This re	eport has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they led the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**	have been considered to go
*	in th	acement is repor 70.17).	sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation undert as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain	er Article 14 are referred to a amendments (Rule 70.16
**			nent sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to thi	s report.

International application No.

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

PCT/JP00/04136

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement							
1. Statement							
Novelty (N)	Claims	1-7	YES				
	Claims		NO				
Inventive step (IS)	Claims	1-7	YES				
	Claims		NO				
Industrial applicability (IA)	Claims	1-7	YES				
	Claims		NO				

2. Citations and explanations

Documents:

- 1. J. Pestic. Sci. (Int. Ed.), (1992), Vol. 17, No. 4, pages 261-265
- 2. Ukr. Khim. Zh. (Russ. Ed.), (1983), Vol. 49, No. 12, pages1301-1306
- 3. Tetrahedron, (1980), Vol. 36, No. 12, pages 1801-1805
- 4. Afinidad, (1993), Vol. 50, No. 444, pages 123-126
- 5. JP, 6-25190, A (Nihon Nohyaku Co., Ltd.), 1 February, 1994 (01.02.94)
- 6. US, 5843868, A (Nihon Nohyaku Co., Ltd.), 1 December, 1998 (01.12.98)

Explanation:

Claims 1-7

The subject matters of claims 1-7 appear to be novel and to involve an inventive step in view of the documents cited in the ISR.

Documents 1-6 do not describe the compounds described in claims 1-5 of the present application or the use of the compounds described in claims 1-5 as agricultural and horticultural insecticides, and a person skilled in the art could not have easily conceived of these constitutions from the matters described in documents 1-6.



INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

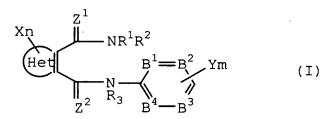
International application No.

PCT/JP00/04136

1.	Basis	of the re	eport	
1.	With r	regard to t	he elements of the international application:*	
		the inte	rnational application as originally filed.	
	$\overline{\mathbf{x}}$	the desc	cription:	
	لثثا	pages	1-136	, as originally filed,
		pages		
		pages	, filed with the letter of	
	x	the clair	ms:	
		claims	2-7	, as originally filed.
		claims	as amended (together with any sta	
		claims		_, filed with the demand,
		claims		12. 00
		the draw	vingss:	
		pages		
		pages		
		pages	filed with the letter of	
		the sequ	nence listing part of the description:	
		pages		
		pages	, filed with the letter of	
		pages	. Hick with the fetter of	
2.			the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language is filed, unless oterwise indicated under this item.	_
	Thes	e element	s were available or furnished to this Authority in the following language	which is:
		the lang	uage of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).	
		the lang	uage of publication of the intenational application (under Rule 48.3(b)).	
		the lang	uage of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule	e 55.2 and/or 55.3)
3.			any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the internation to on the basis of the sequence listing:	onal preliminary examination
			ed in the international application in written form.	
			gether with the international application in computer readable form.	
			d subsequently to this Authority in written form. d subsequently to this Authority in computer readable form.	
		The state	ement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the	e international application as
			s been furnished. cment that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence list	ting has been furnished.
4.		The amo	endments have resulted in the cancellation of:	
		th	e description, pages	
		1	c claims. Nos	
		լհ	e drawings, sheets/fig	
5.	<u> </u>		ort has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been consider as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**	sidered to go beyond the
*	Replace	ement she	ets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 i	are referred to in this report
			led" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16 and 70.1).	7).
**	Any rep	placement	t sheet containing such amendments must be referred to under item I and annexed to this report.	

CLAIMS

1. (AMENDED) A heterocyclic dicarboxylic acid diamide derivative represented by the general formula (I):



 $\{wherein R^1, R^2 and R^3, which may be the same or \}$ different, are hydrogen atoms, (C₃-C₆) cycloalkyl groups, $halo(C_3-C_6)$ cycloalkyl groups or $-A^1-(R^4)$ r (wherein A^1 is a (C_1-C_8) alkylene group, a (C_3-C_6) alkenylene group or a (C_3-C_6) alkynylene group, R^4 , which may be the same or different, are hydrogen atoms; halogen atoms; cyano groups; nitro groups; halo (C_1-C_6) alkyl groups; $(C_3 C_6$) cycloalkyl groups; halo (C_3-C_6) cycloalkyl groups; (C_1-C_6) C_6) alkoxycarbonyl groups; di(C_1 - C_6) alkoxyphosphoryl groups whose (C_1-C_6) alkoxy groups may be the same or different; $di(C_1-C_6)$ alkoxythiophosphoryl groups whose (C_1-C_6) alkoxy groups may be the same or different; diphenylphosphino groups; diphenylphosphono groups; phenyl groups; substituted phenyl groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups,

halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; heterocyclic groups; substituted heterocyclic groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo(C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo(C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; or $-A^2-R^5$ (wherein A^2 is -O-, -S-, -SO-, -SO₂-, -N(R^6) - (wherein R^6 is a hydrogen atom; a (C_1-C_6) alkylcarbonyl group; a halo (C_1-C_6) alkylcarbonyl group; a (C_1-C_6) alkoxycarbonyl group; a phenylcarbonyl group; a substituted phenylcarbonyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) C_6) alkylsulfonyl groups; a phenyl (C_1-C_4) alkoxycarbonyl group; a substituted phenyl(C1-C4)alkoxycarbonyl group having on the ring one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6)

 C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a (C_1-C_6) alkylsulfonyl group; or a halo (C_1-C_6) C_6) alkylsulfonyl group), -C(=0) - or $-C(=NOR^7)$ - (wherein R^7 is a hydrogen atom; a (C_1-C_6) alkyl group; a halo (C_1-C_6) C_6) alkyl group; a (C_3-C_6) alkenyl group; a halo (C_3-C_6) C_6) alkenyl group; a (C_3-C_6) alkynyl group; a cyclo (C_3-C_6) C₆)alkyl group; a phenyl(C₁-C₄)alkyl group; or a substituted phenyl(C_1-C_4)alkyl group having on the ring one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, $(C_1 C_6$) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups), and R^5 is a hydrogen atom; a (C_1-C_6) alkyl group; a halo (C_1-C_6) alkyl group; a (C_3-C_6) alkenyl group; a halo(C_3-C_6) alkenyl group; a (C_3-C_6) alkynyl group; a halo (C_3-C_6) alkynyl group; a (C_3-C_6) cycloalkyl group; a halo(C_3-C_6)cycloalkyl group; a (C_1-C_6)alkoxy(C_1-C_6)alkyl group; a (C_1-C_6) alkylthio (C_1-C_6) alkyl group; a formyl group; a (C_1-C_6) alkylcarbonyl group; a halo (C_1-C_6) C_6) alkylcarbonyl group; a (C_1-C_6) alkoxycarbonyl group; a $mono(C_1-C_6)$ alkylaminocarbonyl group; a di(C_1 - C_6) alkylaminocarbonyl group whose (C_1-C_6) alkyl groups may be the same or different; a $mono(C_1-C_6)$ alkylaminothiocarbonyl group; a $di(C_1-C_6)$ alkylaminothiocarbonyl group

whose (C_1-C_6) alkyl groups may be the same or different; a $di(C_1-C_6)$ alkoxyphosphoryl group whose (C_1-C_6) alkoxy groups may be the same or different; a $di(C_1-C_6)$ alkoxythiophosphoryl group whose (C1-C6)alkoxy groups may be the same or different; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C1-C6) alkyl groups, halo(C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo(C_1-C_6) C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a phenyl (C_1-C_6) C₄) alkyl group; a substituted phenyl(C₁-C₄) alkyl group having on the ring one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo(C1-C6)alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl

groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups), and r is an integer of 1 to 4),

provided that R^1 and R^2 are not hydrogen atoms at the same time,

 R^1 and R^2 may form a 4 to 7 membered ring by combining to each other, in which the ring may contain the same or different 1 to 3 hetero atoms selected from the group consisting of oxygen atom, sulfur atom and nitrogen atom,

Het is a heterocyclic group represented by any of the following formulas Q1 to Q22:

$$Q1 = \begin{cases} x_{1} & x_{2} & x_{1} & x_{1}$$

(wherein X, which may be the same or different, are halogen atoms; cyano groups; nitro groups; (C_3-C_6) cycloalkyl groups; halo(C3-C6)cycloalkyl groups; tri(C1- C_6) alkylsilyl groups whose (C_1-C_6) alkyl groups may be the same or different; phenyl groups; substituted phenyl groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo(C₁-C₆)alkylsulfonyl groups; heterocyclic groups; substituted heterocyclic groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo(C1-C6)alkylsulfonyl groups; or $-A^3-R^8$ [wherein A^3 is -O-, -S-, -SO-, $-SO_2-$, $-N(R^6)$ - (wherein R^6 is as defined above), -C(=0) -, -C(=NOR 7) - (wherein R 7 is as defined above), a (C $_{1}$ -C $_{6}$) alkylene group, a halo (C_1-C_6) alkylene group, a (C_2-C_6) C_6) alkenylene group, a halo (C_2-C_6) alkenylene group, a (C_2-C_6) alkynylene group or a halo (C_3-C_6) alkynylene group, and R⁸ is as follows:

(1) when A^3 is -O-, -S-, -SO-, $-SO_2-$ or $-N(R^6)-$ (wherein

 R^6 is as defined above), then R^8 is a halo(C_3 - C_6) cycloalkyl group; a halo (C_3-C_6) cycloalkenyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a heterocyclic group; a substituted heterocyclic group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, $(C_1 C_6$) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo(C_1-C_6)alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6)alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; or $-A^4-R^9$ (wherein A^4 is a (C_1-C_6) alkylene group, a halo (C_1-C_6) C_6) alkylene group, a (C_3-C_6) alkenylene group, a halo (C_3-C_6) C_6) alkenylene group, a (C_3-C_6) alkynylene group or a halo (C_3-C_6) alkynylene group, and R^9 is a hydrogen atom; a halogen atom; a (C_3-C_6) cycloalkyl group; a halo (C_3-C_6) cycloalkyl group; a (C₁-C₆)alkoxycarbonyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C1-C6)alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups,

halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; or $-A^5-R^{10}$ (wherein A^5 is -O-, -S-, -SO-, -SO₂- or -C(=O), and R^{10} is a (C_1-C_6) alkyl group; a halo (C_1-C_6) alkyl group; a (C_3-C_6) C_6) alkenyl group; a halo (C_3-C_6) alkenyl group; a (C_3-C_6) cycloalkyl group; a halo(C3-C6)cycloalkyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo(C₁-C₆)alkylsulfonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, $(C_1 C_6$) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo(C_1-C_6)alkylsulfonyl groups)), when A^3 is -C(=0) or $-C(=NOR^7)$ (wherein R^7 is as defined above), then R^8 is a hydrogen atom; a $(C_1 C_6$) alkyl group; a halo (C_1-C_6) alkyl group; a (C_2-C_6) alkenyl group; a halo (C_2-C_6) alkenyl group; a (C_3-C_6) -

cycloalkyl group; a halo(C_3-C_6)cycloalkyl group; a ($C_1 C_6$) alkoxy group; a (C_1-C_6) alkylthio group; a mono (C_1-C_6) alkylamino group; a $di(C_1-C_6)$ alkylamino group whose (C_1-C_6) C₆) alkyl groups may be the same or different; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, $halo(C_1-C_6)$ alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, $halo(C_1-C_6)$ C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo(C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a phenylamino group; a substituted phenylamino group having on the ring one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo(C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, $(C_1 C_6$) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups, and

when A^3 is a (C_1-C_6) alkylene group, a halo $(C_1 C_6$) alkylene group, a (C_2-C_6) alkenylene group, a halo (C_2-C_6) C_6) alkenylene group, a (C_2-C_6) alkynylene group or a halo (C_3-C_6) alkynylene group, then R^8 is a hydrogen atom; a halogen atom; a (C_3-C_6) cycloalkyl group; a halo (C_3-C_6) cycloalkyl group; a (C₁-C₆)alkoxycarbonyl group; a $tri(C_1-C_6)$ alkylsilyl group whose (C_1-C_6) alkyl groups may be the same or different; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo(C1-C6)alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a heterocyclic group; a substituted heterocyclic group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; or $-A^6-R^{11}$ (wherein A^6 is -O-, -S-, -SOor $-SO_2-$, and R^{11} is a (C_3-C_6) cycloalkyl group; a halo (C_3-C_6) C₆)cycloalkyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen

atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a heterocyclic group; a substituted heterocyclic group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; or $-A^7-R^{12}$ (wherein A^7 is a (C_1-C_6) alkylene group, a halo (C_1-C_6) alkylene group, a (C_2-C_6) alkenylene group, a halo (C_2-C_6) alkenylene group, a (C_2-C_6) C_6) alkynylene group or a halo (C_3-C_6) alkynylene group, and R^{12} is a hydrogen atom; a halogen atom; a (C_3-C_6) cycloalkyl group; a halo (C_3-C_6) cycloalkyl group; a (C_1-C_6) alkoxy group; a halo (C_1-C_6) alkoxy group; a (C_1-C_6) C_6) alkylthio group; a halo (C_1-C_6) alkylthio group; a (C_1-C_6) C_6) alkylsulfinyl group; a halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl group; a (C_1-C_6) alkylsulfonyl group; a halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, $(C_1 C_6$) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio

groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a phenoxy group; a substituted phenoxy group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, $halo(C_1-C_6)$ alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a phenylthio group; a substituted phenylthio group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, $halo(C_1-C_6)$ alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a heterocyclic group; or a substituted heterocyclic group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, $(C_1 C_6$) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo(C_1-C_6)alkylsulfonyl groups))], and n is an integer of 0 to 3,

X may form a condensed ring by combining together with the adjacent atoms in the heterocyclic ring, and said condensed ring may have one or more substituents, which may be the same or different, and are selected from halogen atoms; (C_1-C_6) alkyl groups; halo(C_1-C_6) alkyl groups; (C_1-C_6) alkoxy groups; halo(C_1-C_6) C_6) alkoxy groups; (C_1-C_6) alkylthio groups; halo (C_1-C_6) C_6) alkylthio groups; (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups; halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups; (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; halo(C₁-C₆)alkylsulfonyl groups; phenyl group; substituted phenyl groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo(C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo(C_1-C_6) C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo(C₁-C₆)alkylsulfonyl groups; heterocyclic groups; and substituted heterocyclic groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo(C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, $halo(C_1-C_6)$ alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups,

W is O, S or $N-R^{13}$ (wherein R^{13} is a $(C_1-C_6)-$ alkyl group; a halo (C_1-C_6) alkyl group; a (C_3-C_6) alkenyl

~ . 0)

group; a halo (C_3-C_6) alkenyl group; a (C_3-C_6) alkynyl group; a halo (C_3-C_6) alkynyl group; a (C_1-C_6) alkoxy group; a phenyl group; a substituted phenyl group having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; a phenyl (C_1-C_6) C_6) alkyl group; or a substituted phenyl (C_1-C_6) alkyl group having on the ring one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups), and p and q, which may be the same or different, are integers of 0 to 1),

 B^1 , B^2 , B^3 and B^4 , which may be the same or different, are carbon atoms or nitrogen atoms,

Y, which may be the same or different, are halogen atoms; cyano groups; nitro groups; halo (C_3-C_6) -cycloalkyl groups; phenyl groups; substituted phenyl groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) -

alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; heterocyclic groups; substituted heterocyclic groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; or $-A^3-R^8$ (wherein A^3 and R^8 are as defined above), and m is an integer of 1 to 5,

Y may form a condensed ring by combining together with the adjacent carbon atoms in the aromatic ring, and said condensed ring may have one or more substituents, which may be the same or different, and are selected from halogen atoms; (C_1-C_6) alkyl groups; halo (C_1-C_6) alkyl groups; (C_1-C_6) alkoxy groups; halo (C_1-C_6) alkylthio groups; (C_1-C_6) alkylthio groups; halo (C_1-C_6) alkylthio groups; (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups; halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups; coups; halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; phenyl group; substituted phenyl groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups,

 C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups; heterocyclic groups; and substituted heterocyclic groups having one or more substituents which may be the same or different and are selected from halogen atoms, (C_1-C_6) alkyl groups, halo (C_1-C_6) alkyl groups, (C_1-C_6) alkoxy groups, halo (C_1-C_6) alkoxy groups, (C_1-C_6) alkylthio groups, halo (C_1-C_6) alkylthio groups, (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, halo (C_1-C_6) alkylsulfinyl groups, (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups and halo (C_1-C_6) alkylsulfonyl groups, and each of Z^1 and Z^2 is an oxygen atom or a sulfur atom,

provided that:

(1) when Het is Q2, Q6, Q7 or Q9 and B¹, B², B³ and B⁴ are carbon atoms at the same time, then Ym is other than 3-chloro-2-methyl group, 3-chloro-2,6-diethyl group, 5-chloro-2-methyl group, 2,6-diethyl group, 4-chloro-2-fluoro group and 2-ethyl-6-methyl group, (2) when Het is Q4 and B¹, B², B³ and B⁴ are carbon atoms at the same time, then Ym is other than 2,5-dichloro group, 2,4-difluoro group, 2,6-difluoro group, 3-chloro-2-methyl group, 5-chloro-2-methyl group, 5-fluoro-2-methyl group, 2,6-diethyl group, 2-ethyl-6-methyl group, 2-methoxy-5-nitro group, 2-methoxy-5-methyl group, 2,6-diethoxy group, 3-bromo-2-methyl group, 3-fluoro-2-methyl group, 3-iodo-2-methyl group, 3-cyano-2-methyl group, 3-difluoro-

methoxy-2-methyl group, 5-chloro-2-ethyl group, 2,5-dimethyl group, 2,3-dichloro group, 3-chloro-2,6-diethyl group, 4-trifluoromethyl group, 3-methoxy-carbonyl-2-methyl group, 3-trifluoromethyl-2-methyl group, 3,5-dichloro-2,6-diethyl group, 3,4-dichloro group, 3-(methoxycarbonylmethyloxy)-2-methyl group, 2-methyl-3-nitro group and 4-trifluoromethoxy group,

- (3) when Het is Q9, R^2 and R^3 are hydrogen atoms at the same time, Xn is a 2-phenyl group, R^1 is a n-propyl group or an i-propyl group and B^1 , B^2 , B^3 and B^4 are carbon atoms at the same time, then Ym is other than 4-pentafluoroethyl-2-methyl group,
- (4) when Het is Q10 and B^1 , B^2 , B^3 and B^4 are carbon atoms at the same time, then Ym is other than 5-chloro-2-methyl group, 5-fluoro-2-methyl group, 2,5-dimethyl group and 2,6-diethyl group, and
- (5) when Het is Q10 and B^1 , B^2 , B^3 and B^4 are carbon atoms at the same time, Xn is other than 5,6-dimethyl group}.

(TRANSLATION)

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

(PCT Article 18 and Rules 43 and 44)

Applicant's or agent's file reference	FOR FURTHER		smittal of International Search Report	
E5288-00	ACTION	(Form PCT/ISA220) as	Form PCT/ISA220) as well as, what applicable, item 5 below.	
International application No.	International Filing date (day:	month year)	(Earliest) Priority Date (day/month/year)	
PCT/JP00/04136	23.06	5.00	24.06.99	
Applicant: NIHON NOHYAKU	CO., LTD.			
This international search report has been pre- being transmitted to the International Bureau	•	ching Authority and is trans	mitted to the applicant according to Article 18. A copy is	
This international search report consists of a	total of4	sheets.		
It is also accompanied by a copy	of each prior art document cited	I in this report.		
Basis of the report With regard to the language, the inte unless other wise indicated under this		on the basis of the internati	onal application in the language in which it was filed,	
the international search was ca	arried out on the basis of a trans	lation of the international ap	plication furnished to this Authority (Rule 23.1(b)).	
the sequence listing: contained in the international; filed together with the internat furnished subsequently to this the statement that the subsequence been furnished.	application in written form. ional application in computer re Authority in written form. Authority in computer readable ently furnished written sequence	adable form. form. listing does not go beyond to	the disclosure in the international application as filed has	
2. Certain claims were found uns	carchable (See Box I).			
3. Unity of invention is lacking (See Box II).			
4. With regard to the title,				
the text is approved as submitt	ed by the applicant.			
the text has been established b	y this Authority to read as follo	ws;		
5. With regard to the abstract.				
the text is approved as submitt	ed by the applicant.			
l 1 3 2 3	according to Rule 38.2(b), by the mational search report, submit c		Box III. The applicant may, within one month from	
6. The figure of the drawings to be published	ed with the abstract is Figure No	. ———		
as suggested by the applicant.			None of the figures.	
because the applicant failed to	suggest a figure.			
because this figure better chara	acterizes the invention.			

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/04136

III. Abstract (Item 5, first sheet)

$$X_{1}$$

$$NR^{1}R^{2}$$

$$R_{3}$$

$$R_{3}$$

$$R_{4}$$

$$R_{3}$$

$$R_{4}$$

$$R_{3}$$

$$R_{4}$$

$$R_{3}$$

$$R_{4}$$

$$R_{3}$$

$$R_{4}$$

$$R_{3}$$

$$R_{4}$$

$$R_{4}$$

$$R_{5}$$

(57) Abstract: Heterocyclic dicarboxylic acid diamide derivatives represented by general formula (I): wherein R^1 , R^2 and R^3 represent each H, optionally halogenated C_{3-6} cycloalkyl, etc.; Het represents a 5- or 6-membered heterocycle; X and Y represent each halocyano, nitro, optionally halogenated C_{3-6} cycloalkyl, optionally substituted phenyl, an optionally substituted heterocycle, etc; n is from 0 to 3; m is from 1 to 5; Z^1 and Z^2 represent each O or S; and B^1 to B^4 represent each C or N. Agricultural/horticultural insecticides having an excellent controlling effect on pest insects such as diamond-back moth (*Pluntella xylostella*) and tobacco cutworm (*Spodoptera litura*).

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/04136

A. CLASS	A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ C07D207/34, 213/82, 89, 233/90, 237/10, 239/28,					
	241/14, 249/04, 333/38, 40	0, 401/12, 261/08, 271/04				
	231/16, 285/06, 10, 275/03		48, 647, 72			
	o International Patent Classification (IPC) or to both na	ational classification and IFC				
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)						
Int.	$C1^7$ $C07D207/34$, $213/82$, 89 , 23	33/90, 237/10, 239/28,				
	241/14, 249/04, 333/38, 40					
	231/16, 285/06, 10, 275/03					
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched						
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) REGISTRY (STN), CA (STN), CAOLD (STN), CAPLUS (STN)						
C. DOCUI	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT					
Category*		opropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.			
X	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages Relevant to class TSUDA, Tadataka et al., "Synthesis of esters, amides, 1					
A	N-alkylamides and N, N-dialkylamides of 2, 3-dimethyl -5-(2,5-disubstituted phenylaminocarbonyl) -6- pyrazinecarboxylic acid and their phytotoxicity", J. Pestic. Sci. (Int. Ed.), (1992), Vol.17, No.4, p.261-265					
х	IVANOV, E. I. et al., "New deri	1				
A	5-dicarboxylic acid", Ukr. Khim. Zh. (Russ. Ed.) (1983), 2-7 Vol.49, No.12, p.1301-1306					
X A	AUGUSTIN, M. et al., "Synthes indole-2,3-dicarboxylic acid (1980), Vol.36, No.12, p.1801-1	1 2-7				
X A	MOHAMED, Yehia A. et al., "A facile synthesis and reactions of 6, 7-dimenthylquinoxaline-2,3-dicarboximides", Afinidad, (1993), Vol.50, No.444, P.123-126		1 2-7			
X A	JP, 06-025190, A (NIHON NOHYAKU CO., LTD.), 01 February, 1994 (01.02.94), compounds Nos.40-42 (Family: none)		1 2-7			
Further	documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.				
*T" later document published after the international filing date or considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot document of particular relevance; the claimed invention cann			e application but cited to rlying the invention laimed invention cannot be ed to involve an inventive laimed invention cannot be when the document is documents, such skilled in the art			
Date of the actual completion of the international search 19 September, 2000 (19.09.00) Date of mailing of the international search report 03 October, 2000 (03.10.00)						
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer				
Facsimile No.		Telephone No.				

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/04136

ategory*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No
A	US, 5843868, A (NIHON NOHYAKU CO., LTD.), 01 December, 1998 (01.12.98) & JP, 09-323974, A & EP, 799825, A1 & CA, 2201437, A & CN, 1164532, A	1-7
PA	WO, 00/06549, A1 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.), 10 February, 2000 (10.02.00) & JP, 2000-103708, A	1-7
PA	WO, 99/44992, Al (Nissan Chemical Industries, Ltd.), 10 September, 1999 (10.09.99) (Family: none)	1-7
PA	JP, 2000-007661, A (NIHON NOHYAKU CO., LTD.), 11 January, 2000 (11.01.00) (Family: none)	1-7
:		
:		
:		

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2001年1月4日(04.01.2001)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 01/00575 A1

(51) 国際特許分類7: C07D 207/34, 213/82, 213/89, 233/90. 237/10, 239/28, 241/14, 249/04, 333/38, 333/40, 401/12, 261/08, 271/04, 271/08, 231/16, 285/06, 285/10, 275/03, A01N 43/10, 43/36, 43/40, 43/48, 43/647, 43/72

(21) 国際出願番号:

PCT/JP00/04136

(22) 国際出願日:

2000年6月23日(23.06.2000)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ: 特願平11/179035 1999年6月24日(24.06.1999)

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): 日本農 薬株式会社 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) [JP/JP]; 〒103-8236 東京都中央区日本橋1丁目2番5号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 勝平 健 (KAT-SUHIRA, Takeshi) [JP/JP]; 〒586-0013 大阪府河内長 野市向野町765-4-301 Osaka (JP). 古谷 敬 (FURUYA, Takashi) [JP/JP]; 〒598-0021 大阪府泉佐野市日根野 2821-1 Osaka (JP). 後藤 誠 (GOTOH, Makoto) [JP/JP]; 〒599-8128 大阪府堺市中茶屋77-1-409 Osaka (JP). 遠

西正範 (TOHNISHI, Masanori) [JP/JP]; 〒599-8123 大阪府堺市北野田296-1-201 Osaka (JP). 高石日出男 (TAKAISHI, Hideo) [JP/JP]; 〒663-8124 兵庫県西宮 市小松南町1-15-4 Hyogo (JP). 坂田和之 (SAKATA, Kazuyuki) [JP/JP]; 〒586-0022 大阪府河内長野市 本多町5-6-301 Osaka (JP). 森本雅之 (MORIMOTO, Masayuki) [JP/JP]; 〒586-0024 大阪府河内長野市西 之山町1-28-305 Osaka (JP). 瀬尾 明 (SEO, Akira) [JP/JP]; 〒648-0092 和歌山県橋本市紀見ヶ丘2丁目3 番19号 Wakayama (JP).

(74) 代理人: 浅村 皓,外(ASAMURA, Kiyoshi et al.); 〒 100-0004 東京都千代田区大手町2丁目2番1号 新大手 町ビル331 Tokyo (JP).

- (81) 指定国(国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW.
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

/続葉有]

(54) Title: HETEROCYCLIC DICARBOXYLIC ACID DIAMIDE DERIVATIVES, AGRICULTURAL/HORTICULTURAL IN-SECTICIDES AND METHOD OF USING THE SAME

(54) 発明の名称: 複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体及び農園芸用殺虫剤並びにその使用方法

(57) Abstract: Heterocyclic dicarboxylic acid diamide derivatives represented by general formula (I): wherein R1, R2 and R3 represent each H, optionally halogenated C₃₋₆ cycloalkyl, etc.; Het represents a 5- or 6-membered heterocycle; X and Y represent each halocyano, nitro, optionally halogenated C3.6 cycloalkyl, optionally substituted phenyl, an optionally substituted heterocycle, etc: n is from 0 to 3; m is from 1 to 5; Z1 and Z2 represent each O or S; and B1 to B4 represent each C or N. Agricultural/horticultural insecticides having an excellent controlling effect on pest insects such as diamond-back moth (Pluntella xylostella) and tobacco cutworm (Spodoptera litura).

添付公開書類: 一 国際調査報告

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約:

一般式(I)

複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体及び農園芸用殺虫剤並びにその使用方法

5 技術分野

本発明は複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体及び該化合物を有効成分として含 有する農園芸用殺虫剤並びにその使用方法に関するものである。

背景技術

特開平6-25190号公報、特開平9-323974号公報、WO9944 10 992号公報、特開平12-7661号公報、特開平12-103708号公報 等に本発明の複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体の一部の化合物が開示されてい るが、農園芸用殺虫剤として有用である記載及び示唆は全くされていない。

本発明者等は新規な農園芸用殺虫剤を開発すべく鋭意研究を重ねた結果、本発明の一般式(I)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体は文献未記載の新規化合物であり、先行技術に開示の化合物も含めた農園芸用殺虫剤として新規な用途を見いだし、本発明を完成させたものである。

発明の開示

本願発明は一般式(I)

20

$$\begin{array}{c|c} Z^1 & & \\ \hline NR^1R^2 & & \\ \hline Het & & B^1=B^2 \text{ Ym} \\ \hline & & & \\ Z^2 & & & B^4-B^3 \end{array} \tag{I}$$

25 {式中、 R^1 、 R^2 及び R^3 は同一又は異なっても良く、水素原子、 C_3 $- C_6$ シクロアルキル基、ハロ C_3 $- C_6$ シクロアルキル基又は $- A^1$ $- (R^4)$ r (式中、 A^1 は C_1 $- C_8$ アルキレン基、 C_3 $- C_6$ アルケニレン基又は C_3 $- C_6$ アルキニレン基を示し、 R^4 は同一又は異なっても良く、水素原子、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロ C_1 $- C_6$ アルキル基、 C_3 $- C_6$ シクロア

ルキル基、ハロC₃-C₆シクロアルキル基、C₁-C₆アルコキシカルボニル 基、同一又は異なっても良いジC₁-C₆アルコキシホスホリル基、同一又は異 なっても良いジ $C_1 - C_6$ アルコキシチオホスホリル基、ジフェニルホスフィノ 基、ジフェニルホスホノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原 5 子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキシ基、 $_{C}$ ルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフ ィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルホ ニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一 又は異なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ ア 10 ルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ ア ルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニ ル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル 基又はハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有 する置換複素環基又は $A^2 - R^5$ (式中、 A^2 は $A^2 - R^5$)。 $-SO_2-$ 、 $-N(R^6)-$ (式中、 R^6 は水素原子、 C_1-C_6 アルキルカルボ ニル基、ハロC₁-C₆アルキルカルボニル基、C₁-C₆アルコキシカルボニ ル基、フェニルカルボニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、Cュー C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 $-C_6$ アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 20 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基から 選択される1以上の置換基を有する置換フェニルカルボニル基、フェニルCュー ・C4アルコキシカルボニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C1- C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 25 -C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から

選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニルC₁−С₄アルコキシカ

ルボニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基を示す。)、-C(=O)-又は-C(=NOR 7)-(式中、 R^7 は水素原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_3-C_6 アルケニル基、ハロ C_3-C_6 アルケニル基、 C_3-C_6 アルキニル基、シクロ C_3-C_6 アルケニル基、シクロ C_3-C_6 アルケニル

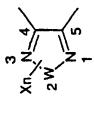
- C_6 アルキル基、フェニル C_1 - C_4 アルキル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基又はハロ C_1 -
- 10 C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を環上に有する置換フェニル C_1 - C_4 アルキル基を示す。)を示し、 R^5 は水素原子、 C_1 - C_6 アルキル基、 C_3 - C_6 アルケニル基、 C_3 - C_6 アルケニル基、 C_3 - C_6 アルケニル基、 C_3 - C_6 アルキニル基、 C_3 - C_6 シクロアルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ C_1
- 15 $-C_6$ アルキル基、 C_1-C_6 アルキルチオ C_1-C_6 アルキル基、ホルミル基、 C_1-C_6 アルキルカルボニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルカルボニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルカルボニル基、 $\cap C_6$ アルコキシカルボニル基、モノ $\cap C_6$ アルキルアミノカルボニル基、同一又は異なっても良いジ $\cap C_1-C_6$ アルキルアミノカルボニル基、モノ $\cap C_6$ アルキルアミノチオカルボニル基、同一又は異なっても良いジ $\cap C_6$ ア
- 20 ルキルアミノチオカルボニル基、同一又は異なっても良いジ C_1-C_6 アルコキシホスホリル基、同一又は異なっても良いジ C_1-C_6 アルコキシチオホスホリル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキシ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオー
- C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニル C_1 - C_4 アルキル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6

 C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を環上に有する置換フェニル C_1 - C_4 アルキル基、複素環基又は同一若しくは 異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキシ基、ハロ C_1 - C_6 アルキシ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルメルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルカフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルカフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルカフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルカフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルカフィニル基の登数を示す。)を示す。

但し、R¹及びR²が同時に水素原子を示す場合を除く。

又、 R^1 及び R^2 は互いに結合して、同一又は異なっても良く、酸素原子、硫 黄原子又は窒素原子から選択される $1\sim3$ 個のヘテロ原子により中断されても良 い C_3-C_6 アルキレン基を示すこともできる。

$$O1 = \begin{cases} & X_1 & A \\ & &$$



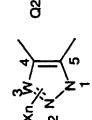
Q20=



Q19=



.



Q17=

Q21=

10 ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルカニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^3$ - R^8 (式中、 A^3 は-O-、

15 -S-、-SO-、 $-SO_2-$ 、-N (R^6) - (式中、 R^6 は前記に同じ。)、-C (=O) -、-C ($=NOR^7$) - (式中、 R^7 は前記に同じ。)、 C_1-C_6 アルキレン基、 C_1-C_6 アルキレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、 C_1-C_6 アルキニレン基又は C_3-C_6 アルキニレン基を示し、

20 (1) A^3 が-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2-$ 又は-N (R^6) - (式中、 R^6 は前記に同じ。)を示す場合、 R^8 はハロ C_3-C_6 シクロアルキル基、ハロ C_3-C_6 シクロアルケニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、C $_1-C_6$ アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルカー

 $-C_6$ アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^4$ - R^9 (式中、 A^4 は C_1 - C_6 アルキレン基、

- 5 ハロ C_1 - C_6 アルキレン基、 C_3 - C_6 アルケニレン基、ハロ C_3 - C_6 アルケニレン基、 C_3 - C_6 アルキニレン基又はハロ C_3 - C_6 アルキニレン基を示し、 R^9 は水素原子、ハロゲン原子、 C_3 - C_6 シクロアルキル基、ハロ C_3 - C_6 シクロアルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシカルボニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキ
- 10 ル基、 $C_1 C_6$ アルコキシ基、 $\cap DC_1 C_6$ アルコキシ基、 $O_1 C_6$ アルキルチオ基、 $O_1 C_6$ アルキルチオ基、 $O_1 C_6$ アルキルスルフィニル基、 $O_1 C_6$ アルキルスルフィニル基、 $O_1 C_6$ アルキルスルフィニル基、 $O_1 C_6$ アルキルスルホニル基又は $O_1 C_6$ アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基又は $O_1 O_2$ (式中、 $O_2 O_3$ は $O_3 O_4$ 、 $O_3 O_5$ 、 $O_3 O_5$ 、 $O_4 O_5$ 、 $O_5 O$
- 15 $-SO_2$ -又は-C (=O) を示し、 R^{10} は C_1-C_6 アルキル基、 \cap DC_1 $-C_6$ アルキル基、 C_3-C_6 アルケニル基、 \cap DC_3-C_6 アルケニル基、 O_3-C_6 アルケニル基、 O_3-C_6 シクロアルキル基、 O_3-C_6 シクロアルキル基、 O_3-C_6 シクロアルキル基、 O_3-C_6 アルキル基、 O_3-C_6 アルキル基、 O_3-C_6 アルキル基、 O_3-C_6 アルキル基、 O_3-C_6 アルキル基、 O_3-C_6 アルキル基、 O_3-C_6 アルコキシ基、 O_3-C_6 アルカー
- 20 ルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハ
- 25 $\text{pC}_1 \text{C}_6$ アルコキシ基、 $\text{C}_1 \text{C}_6$ アルキルチオ基、 $\text{N}\text{pC}_1 \text{C}_6$ アルキルチオ基、 $\text{N}\text{pC}_1 \text{C}_6$ アルキルスルフィニル基、 $\text{N}\text{pC}_1 \text{C}_6$ アルキルスルフィニル基、 $\text{N}\text{pC}_1 \text{C}_6$ アルキルスルフィニル基、 $\text{C}_1 \text{C}_6$ アルキルスルホニル基又は $\text{N}\text{pC}_1 \text{C}_6$ アルキルスルホニル基ンは $\text{N}\text{pC}_1 \text{C}_6$ アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。)を示す。)を示し、

(2) A^3 が-C (=O) -又は-C (=NOR⁷)- (式中、 R^7 は前記に同 じ。) を示す場合、R⁸は水素原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アル キル基、 C_2-C_6 アルケニル基、ハロ C_2-C_6 アルケニル基、 C_3-C_6 シク ロアルキル基、ハロ $C_3 - C_6$ シクロアルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 C_1 5 $-C_6$ アルキルチオ基、モノ C_1 - C_6 アルキルアミノ基、同一又は異なっても 良いジC₁-C₆アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハ ロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アル コキシ基、ハロC1-C6アルコキシ基、С1-C6アルキルチオ基、ハロС1- C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキ 10 ルスルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキ ルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニ ルアミノ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、 基、C₁-C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アル キルスルフィニル基、ハロC1-С6アルキルスルフィニル基、С1-С6アル キルスルホニル基又はハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以 上の置換基を環上に有する置換フェニルアミノ基、複素環基又は同一若しくは異 なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル 基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキル チオ基、ハロC1-C6アルキルチオ基、С1-С6アルキルスルフィニル基、 ハロCューC6アルキルスルフィニル基、CューC6アルキルスルホニル基又は ハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置 換複素環基を示し、

- 10 ルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^6$ $-R^{11}$ (式中、 A^6 は-O-、-S-、-SO-又は $-SO_2-$ を示し、 R^{11} は C_3-C_6 シクロアルキル基、ハロ C_3-C_6 シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、
- 15 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ
- 基、ハロ C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換複素環基又は-A 7 - R^{12} (式中、 A^7 は C_1 - C_6 アルキレン基、ハロ C_1 - C_6 アルキレン基、
- 25 C_2-C_6 アルケニレン基、ハロ C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルキニレン基又はハロ C_3-C_6 アルキニレン基を示し、 R^{12} は水素原子、ハロゲン原子、 C_3-C_6 シクロアルキル基、ハロ C_3-C_6 シクロアルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ

3の整数を示す。

25

 C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハ ${\sf DC_1-C_6}$ アルコキシ基、 ${\sf C_1-C_6}$ アルキルチオ基、 ${\sf NDC_1-C_6}$ アルキル チオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィ ニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルホニ ル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェノキシ基、同 ー又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アルキルスルフィ ニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニ ・ル基又はハロC1-С6アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を 有する置換フェノキシ基、フェニルチオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ 基、ハロ C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 ア ルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルス ルフィニル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキルス ルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニルチオ基、複素環 基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハ $pC_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハ $pC_1 - C_6$ アルコキシ基、 20 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキル スルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキル スルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基から選択される1以上の 置換基を有する置換複素環基を示す。)を示す。)を示す。〕を示し、nは0~

又、Xはヘテロ環上の隣り合った原子と一緒になって縮合環を形成することができ、該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6

アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルカルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基がら選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキシ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基ンら選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基から選択される 1 以上の置換基を有することもできる。

- WはO、S又はN-R $^{1\,3}$ (式中、R $^{1\,3}$ はC $_1-$ C $_6$ アルキル基、ハロC $_1-$ C $_6$ アルキル基、C $_3-$ C $_6$ アルケニル基、ハロC $_3-$ C $_6$ アルケニル基、C $_3-$ C $_6$ アルキニル基、ハロC $_3-$ C $_6$ アルキニル基、C $_1-$ C $_6$ アルコキシ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C $_1-$ C $_6$ アルキル基、ハロC $_1-$ C $_6$ アルキル基、C $_1-$ C $_6$ アルコキシ基、
- 20 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニル C_1-C_6 アルキル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アル キル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アル
- 25 キル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 $\cap C_1-C_6$ アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルチオ基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルホニル基 又は $\cap C_1-C_6$ アルキルスルホニル基から選択される $\cap C_1$ 0 以上の置換基を環上 に有する置換フェニル $\cap C_1-C_6$ アルキル基を示す。)を示し、 $\cap C_1$ 0 以上の目標 に有する

又は異なっても良い0~1の整数を示す。)

 B^{1} 、 B^{2} 、 B^{3} 及び B^{4} は同一又は異なっても良く、炭素原子又は窒素原子を示す。

 C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又は C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、 C_1 - C_6

原子、 C_1-C_6 アルキル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 $\cap C_1-C_6$ アルコキシ基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルチオ基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルフィニル基、 $\cap C_1-C_6$ アルキルスルホニル基又は $\cap C_1-C_6$ アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換複素環基から選択される 1以上の置換基を有することもできる。 $\cap C_1$ で $\cap C_1$

但し、

- (1) HetがQ2、Q6、Q7又はQ9を示し、B¹、B²、B³及びB⁴が同
 10 時に炭素原子を示す場合、Ymは3-クロロ-2-メチル基、3-クロロ-2, 6-ジエチル基、5-クロロ-2-メチル基、2, 6-ジエチル基、4-クロロ-2-フルオロ基及び2-エチル-6-メチル基を除く。
 - (2) Het NQ4を示し、 B^1 、 B^2 、 B^3 及び B^4 が同時に炭素原子を示す場合、Ym は 2, 5-ジクロロ基、2, 4-ジフルオロ基、2, 6-ジフルオロ基、
- 15 3-クロロー2-メチル基、5-クロロー2-メチル基、5-フルオロー2-メ チル基、2,6-ジメチル基、2,6-ジエチル基、2-エチルー6-メチル基、 2-メトキシー5-ニトロ基、2-メトキシー5-メチル基、2,6-ジエトキ シ基、3-ブロモー2-メチル基、3-フルオロー2-メチル基、3-ヨードー 2-メチル基、3-シアノー2-メチル基、3-ジフルオロメトキシー2-メチ
- 20 ル基、5-クロロ-2-エチル基、2,5-ジメチル基、2,3-ジクロロ基、3-クロロ-2,6-ジエチル基、4-トリフルオロメチル基、3-メトキシカルボニル-2-メチル基、3-トリフルオロメチル-2-メチル基、3,5-ジクロロ-2,6-ジエチル基、3,4-ジクロロ基、3-メトキシカルボニルメチルオキシ-2-メチル基、2-メチル-3-ニトロ基及び4-トリフルオロメ25 トキシ基を除く。

で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体及び農園芸用殺虫剤並びにその使 5 用方法に関するものである。

発明を実施するための形態

とは、ピリジル基、ピリジンーNーオキシド基、ピリミジニル基、フリル基、テパットラヒドロフリル基、チエニル基、テトラヒドロチエニル基、テトラヒドロピラニル基、テトラヒドロチオピラニル基、オキサゾリル基、イソキサゾリル基、オキサジアゾリル基、チアジアゾリル基、イミダゾリル基、トリアゾリル基、ピラゾリル基等の複素環基を示し、又、「R¹及びR²はお互いに結合して、同一又は異なっても良く、酸素原子、硫黄原子又は

25 窒素原子から選択される $1 \sim 3$ 個のヘテロ原子により中断されても良い $C_3 \sim C_6$ アルキレン」とは、例えばアゼチジン環、ピロリジン環、ピロリン環、ピペリジン環、イミダゾリジン環、イミダゾリン環、オキサゾリジン環、チアゾリジン環、イソキサゾリジン環、イソチアゾリジン環、テトラヒドロピリジン環、ピペラジン環、モルホリン環、チオモルホリン環、ジオキサジン環、ジチアジン環、

インドール環、ベング [b] フラン環、ベング [b] チオフェン環、キノリン環、イソキノリン環、ナフチリジン環、キノキサリン環等を例示することができる。

「Xはヘテロ環上の隣り合った原子と一緒になって縮合環と形成することができ」とは、例えばインドール環、ベンゾ〔b〕フラン環、ベンゾ〔b〕チオフェ ン環、キノリン環、イソキノリン環、ナフチリジン環、キノキサリン環、シンノ リン環等を示す。

「Yはフェニル環上の隣り合った炭素原子と一緒になって縮合環と形成することができ」とは、例えばナフタレン、テトラヒドロナフタレン、インデン、インダン、キノリン、キナゾリン、クロマン、イソクロマン、インドール、インドリン、ベンゾジオキサン、ベングジオキソール、ベングフラン、ジヒドロベングフラン、ベングチオフェン、ジヒドロベングチオフェン、ベングオキサゾール、ベングチアゾール、ベンズイミダゾール、インダゾール等の縮合環を示す。

本発明の一般式(I)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体は、その構造式中に不斉炭素原子又は不斉中心を含む場合があり、光学異性体及びジアステレオマーが存在する場合もあり、本発明は各々の光学異性体及びそれらが任意の割合で含まれる混合物をも全て包含するものである。又、本発明の一般式(I)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体は、その構造式中に炭素一炭素二重結合又は炭素一窒素二重結合に由来する幾何異性体が存在する場合もあるが、本発明は各々の幾何異性体及びそれらが任意の割合で含まれる混合物をも全て包含するものである。

本発明の一般式(I)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体において、好ましい化合物としては、 R^1 が C_1-C_8 アルキル基、 C_1-C_6 アルキルチオ C_1-C_8 アルキル基、 C_1-C_6 アルキル基又 は C_1-C_6 アルキルスルホニル C_1-C_8 アルキル基を示し、 R^2 及び R^3 が同 25 一又は異なっても良く、水素原子又はメチル基を示し、HetがQ1、Q2、Q3又はQ4のピリジン環を示し、Xが同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、ニトロ基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基又はハロ C_1-C_6 アルキルチオ基を示し、 R^2 0を数を示し、 R^2 0の整数を示し、 R^2 1の整数を示し、 R^2 1のを R^2 1の

共に炭素原子を示し、 B^3 が窒素原子を示し、Yが同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基を示し、Yの置換位置及び置換数mとしてはアミド基が結合した位置に対して 2、3位又は 2、4位のジ置換、 2、3、4位又は 2、4、5位のトリ置換であり、 Z^1 及び Z^2 が酸素原子を示す化合物群が挙げられる。

更に好ましい化合物群としては、 R^1 がi-プロピル基、t-ブチル基、メチルチオ C_3-C_4 アルキル基、メチルスルフィニル C_3-C_4 アルキル基又はメ 10 チルスルホニル C_3-C_4 アルキル基を示し、 R^2 及び R^3 が水素原子を示し、HetがQ1、Q2、Q3又はQ4のピリジン環を示し、Xがハロゲン原子を示し、nが $0\sim1$ の整数を示し、pが0又は1の整数を示し、 B^1 、 B^2 、 B^3 及び B^4 が共に炭素原子を示し、Yが同一又は異なっても良く、塩素原子、メチル基、トリフルオロメチル基、ペンタフルオロエチル基、ヘプタフルオロプロピル 基、トリフルオロイソプロピル基、トリフルオロメトキシ基又は1-トリフルオロメチルー2、2、2-トリフルオロエトキシ基を示し、Yの置換位置及び置換数mとしてはアミド基が結合した位置に対して2、4位のジ置換であり、 Z^1 及び Z^2 が酸素原子を示す化合物が挙げられる。

本発明の一般式(I)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体は、例えば 20 下記に図示する製造方法により製造することができる。

製造方法1

(式中、 R^1 、 R^2 、Het、 B^1 、 B^2 、 B^3 、 B^4 、X、Y、m及びnは前記に同じくし、halはハロゲン原子を示し、<math>Rは C_1 - C_3 アルキル基を示25 す。)

一般式(VIII)で表されるジエステル類を酸又はアルカリの存在下、加水分解して一般式(VII)で表されるジカルボン酸とし、該ジカルボン酸を脱水剤の存在下、酸無水物(VI)とした後、不活性溶媒の存在下又は不存在下、一般式(V)で表される置換芳香環アミンと反応させて一般式(IV-1)及び(IV-2)で表されるアミド類と

し、該アミド類を単離又は単離せずして不活性溶媒の存在下又は不存在下に脱水 剤と反応を行い、一般式(III)で表されるイミド類とし、該イミド類を単離又は 単離せずして不活性溶媒の存在下又は不存在下に一般式(II-1)又は一般式(II-2) で表されるアミン類又はその塩類と反応させることにより、一般式(I-1)で表さ 1 れる複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を製造することができる。

(1-1). 一般式(VIII)→一般式(VII)

本反応で使用できる不活性溶媒としては、例えば水、水溶性溶媒であるメタノール、エタノール、プロパノール等のアルコール類及び水と水溶性溶媒との混合溶媒を使用することができる。

10 加水分解に使用する塩基としては、例えば水酸化ナトリウム、水酸化カリウム 等のアルカリ金属原子の水酸化物を使用することができ、その使用量は一般式 (VIII)で表されるジエステル類に対して2~10当量の範囲から適宜選択して使 用すれば良い。又、酸としては、例えば塩酸、硫酸等の無機酸類、トリフルオロ 酢酸等の有機酸を使用することができ、その使用量は一般式(VIII)で表されるジ エステル類に対して触媒量で良く、0.001~0.1当量の範囲である。

反応温度は室温乃至使用する不活性溶媒の還流下で行うことができ、反応時間 は反応規模、反応温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲から適宜 選択して行えば良い。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法により目的物を単離し、必要に応じ 20 て再結晶法、蒸留法、カラムクロマトグラフィー法等で精製することにより目的 物を製造することができる。

又、本反応終了後に目的物を単離せずに次の反応に供することもできる。

(1-2). 一般式(VII)→一般式(VI)

本反応で使用できる不活性溶媒としては、本反応の進行を著しく阻害しないも 25 のであれば良く、例えばジクロロメタン、クロロホルム、四塩化炭素等のハロゲン化炭化水素類、ベンゼン、トルエン、キシレン、クロロベンゼン等の芳香族炭化水素類、メチルセルソルブ、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフラン等の鎖状又は環状エーテル類、酢酸、トリフルオロ酢酸等の有機酸類を使用することができ、これらの不活性溶媒は単独で又は混

合して使用するこもできる。

又、脱水剤を過剰に使用することにより、不活性溶媒の代わりとすることもできる。

脱水剤としては、例えば無水酢酸、トリフルオロ酢酸無水物等の脱水剤を使用 することができ、これらの脱水剤の使用量は、一般式(VII)で表される化合物に 対して等モル〜過剰モルの範囲から適宜選択した使用すれば良く、好ましくは等 モル使用するのが良い。

反応温度は室温~使用する不活性溶媒の沸点域から適宜選択すれば良く、不活性溶媒を使用しない場合は使用する脱水剤の沸点域で行えば良い。

10 反応時間は、反応温度、反応規模等により一定しないが、数分~48時間の範囲で行えば良い。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法により目的物を単離し、必要に応じて再結晶法、蒸留法、カラムクロマトグラフィー法等で精製することにより目的物を製造することができる。

15 本反応終了後に目的物を単離せずに次の反応に供することもできる。

(1-3). 一般式(VI)→一般式(IV-1)+一般式(IV-2)

本反応で使用できる不活性溶媒としては、本反応の進行を著しく阻害しないものであれば良く、例えばベンゼン、トルエン、キシレン等の芳香族炭化水素類、塩化メチレン、クロロホルム、四塩化炭素、クロロベンゼン、ジクロロベンゼン 等のハロゲン化炭化水素類、ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフラン等の鎖状又は環状エーテル類、酢酸エチル等のエステル類、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド等のアミド類、酢酸等の酸類、ジメチルスルホキシド、1、3ージメチルー2ーイミダゾリジノン、水等の不活性溶媒を例示することができ、これらの不活性溶媒は単独又は2種以上混合して使用することができる。

本反応は等モル反応であるので、各反応剤を等モル使用すれば良いが、いずれ かの反応剤を過剰に使用することができる。本反応は必要に応じて脱水条件下で 反応を行うことができる。

反応温度は室温乃至使用する不活性溶媒の還流下で行うことができ、反応時間

は反応規模、温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲から適宜選択 して行えばよい。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法により目的物を単離し、必要に応じ て再結晶法、蒸留法、カラムクロマトグラフィー法等で精製することにより目的 5 物を製造することができる。

本反応終了後に目的物を単離せずに次の反応に供することもできる。

(1-4). 一般式(IV-1)+一般式(IV-2)→一般式(III)

本反応は(1-2) と同様にすることにより目的物を製造することができる。 又、本反応終了後に目的物を単離せずに次の反応に供することもできる。

10 (1-5). 一般式(III)→一般式(I-1)

本反応で使用できる不活性溶媒としては、例えば(1-2)で例示の不活性溶媒の他に、ピリジン類も使用することができる。

本反応は等モル反応であるので、一般式(II-1)で表されるアミン類又は一般式 (II-2)で表されるアミン塩類を、一般式(III)で表されるイミド類に対して等モ 15 ル使用すれば良いが、過剰に使用することもできる。

本反応で一般式(II-2)で表されるアミンの塩類を使用する場合、遊離のアミンを反応系で発生させるために塩基を必要とし、塩基としては無機塩基又は有機塩基を使用することができ、無機塩基としては、例えば水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸カリウム等のアルカリ金属原子の水酸化物、炭

20 酸塩等を、有機塩基としては、例えばトリエチルアミン、ピリジン、4ージメチルアミノピリジン、1,8ージアザビシクロ[5,4,0]-7ーウンデセン等を例示することができ、これらの塩基の使用量は一般式(II-2)で表されるアミンの塩類に対して等モル~過剰モルの範囲から適宜選択して使用すれば良い。

反応温度は-10~使用する不活性溶媒の沸点域から適宜選択すれば良く、 25 好ましくは0~-1500の範囲で行えば良い。

反応時間は、反応温度、反応規模等により一定しないが、数分乃至48時間の 範囲で行えば良い。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法により目的物を単離し、必要に応じ て再結晶法、蒸留法、カラムクロマトグラフィー法等で精製することにより目的 物を製造することができる。

本反応の原料化合物である一般式(VIII)で表される化合物は公知の方法〔例えば、J. Am. Chem. Soc., <u>63</u>, 1762(1941)、J. Heterocyclic Chem., <u>21</u>, 1431(1984)、J.

5 Indian Chem. Soc., <u>1982</u>, 1372, J. Org.
Chem., <u>14</u>, 723 (1949), Heterocycles, <u>27</u>, 1
489 (1988), J. Am. Chem. Soc., <u>78</u>, 2220 (195
6), J. Prakt. Chem., <u>311</u>, 807 (1969),

Tetrahedron, <u>36</u>, 1801 (1980)、特開平6-12268

4号公報、アメリカ特許第3,414,580号公報、同3,686,171号公報、J. Med. Chem.,27,1396(1984)、J.

Heterocyclic Chem., <u>12</u>, 1303 (1975)、同<u>15</u>, 1477 (1978)、同<u>16</u>, 1141 (1979)、同<u>17</u>, 443 (1982)、同<u>21</u>, 689 (1984)、Beil., <u>25 II</u>, 2028、特開昭

15 52-77086号公報、J. Am. Chem. Soc., <u>81</u>, 2456 (1956)、J. Org. Chem., <u>37</u>, 3224 (1972)、特開昭62-175480号公報、

特開昭62-230782号公報、特開昭60-69083公報、特開昭60-185783号公報、特開昭61-109790号公報、特開昭62-2773

- 20 85号公報、特開昭63-295575号公報、特開昭63-99067号公報、特開昭64-75474号公報、特開昭64-90118号公報、薬学雑誌, 8 4, 416 (1964)、Chem. and Pharm. Bull., 5, 2 77 (1957)、Chem. Research (S), 1989, 196、Chem. Pharm. Bull., 20 (7), 1513 (1972)、J.
- 25 Heterocyclic Chem., <u>27</u>, 579 (1990)、
 Tetrahedron, <u>53</u> (42), 14497 (1997)、同<u>41</u> (7), 1199 (1985)、Chem. Ber., <u>107</u>, 3036 (1974)、J. Heterocyclic Chem. <u>23</u>, 110<u>3</u> (1986)、同5, 125 (1968)、J. Org. Chem., <u>26</u>, 468 (1

961) 等] に記載の方法に準じて製造することができる。 製造方法2.

5
$$\times n$$
 $B^1 = B^2 \times m$ $\times n$ $B^1 = B^2 \times m$ $\times n$ $\times n$

素原子又はニトロ基を除く。)

一般式(III-1)で表される複素環ジカルボン酸イミド誘導体とXに相当する反 応剤とを不活性溶媒の存在下に反応させることにより、一般式(III)で表される 複素環ジカルボン酸イミド誘導体とし、該複素環ジカルボン酸イミド誘導体 (III)を単離し又は単離せずして一般式(II-1)又は一般式(II-2)で表されるアミン類又はその塩類と反応させることにより、一般式(I-1)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を製造することができる。

25 (2-1) 一般式(III-1)→一般式(III)

本反応はJ. Org. Chem., <u>42</u>, 3415 (1977)、
Tetrahedron, <u>25</u>, 5921 (1969)、Synthesis,
<u>1984</u>, 667、Chem. Lett., <u>1973</u>, 471、J. Org.
Chem., <u>39</u>, 3318 (1974)、同<u>39</u>, 3327 (1974) 等に

記載の方法に従って製造することができる。

(2-2). 一般式(III)→一般式(I-1)

本反応は製造方法(1-5)に従って製造することができる。 製造方法3.

20

(式中、 R^1 、 R^2 、Het、 B^1 、 B^2 、 B^3 、 B^4 、X、Y、Hal、m及 びnは前記に同じ。)

一般式(VI-1)で表される無水複素環ジカルボン酸誘導体と一般式(V)で表される芳香環アミン類とを不活性溶媒の存在下に反応させて、一般式(IV-1')及び (IV-2')で表されるアミド類とし、該アミド類を単離又は単離せずして不活性溶 媒の存在下又は不存在下に脱水剤と反応を行い、一般式(III-2)で表される複素 環ジカルボン酸イミド誘導体とし、該複素環ジカルボン酸イミド誘導体(III-2) を単離しまたは単離せずして接触水素還元反応を行い、一般式(III-3)で表される複素環ジカルボン酸イミド誘導体(III-2) で表される複素環ジカルボン酸イミド誘導体とし、該複素環ジカルボン酸イミド誘導体

25

(III-3)を単離し又は単離せずしてジアゾ化反応、次いで金属塩を加えて一般式 (III)で表される複素環ジカルボン酸イミド誘導体とし、該複素環ジカルボン酸 イミド誘導体(III)を単離し又は単離せずして一般式(II-1)又は一般式(II-2)で表されるアミン類又はその塩類と反応させることにより、一般式(I-1)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を製造することができる。

(3-1). 一般式(VI-1)→一般式(IV-1')+一般式(IV-2')

本反応は製造方法(1-3)と同様にすることにより目的物を製造することができる。

(3-2). 一般式(IV-1')+一般式(IV-2')→一般式(III-2)

10 本反応は製造方法(1-4)と同様にすることにより目的物を製造することができる。

(3-3). 一般式(III-2)→一般式(III-3)

本反応で使用できる不活性溶媒としては、本反応の進行を著しく阻害しないものであれば良く、例えばメタノール、エタノール、プロパノール等のアルコール 類、ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフラン等の鎖状又は環状エーテル類、酢酸等の酸類を例示することができ、これらの不活性溶媒は単独で又は 2種以上混合して使用することができる。

本反応で使用する接触還元触媒としては、例えばパラジウム炭素、ラネーニッケル、パラジウム黒、プラチナ黒等を例示することができ、その使用量は一般式 20 (III-2)で表される複素環ジカルボン酸イミド誘導体に対して 0. 1~10重量 %の範囲から適宜選択して使用すれば良い。本反応は水素雰囲気下に行われ、水素圧としては 1~10気圧の範囲から適宜選択して行えば良い。・

反応温度は室温乃至使用する不活性溶媒の還流温度下で行うことができ、反応時間は反応規模、反応温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲で適 宜選択すれば良い。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法に従って単離すれば良く、必要に応じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造することができる。又、反応系から目的物を単離せずに次の反応工程に供することも可能である。

(3-4). 一般式(III-3)→一般式(III)

本反応で使用する不活性溶媒としては酸性溶媒を使用することができ、例えば 塩酸水、臭化水素酸水、ヨウ化水素酸水、硫酸水、酢酸、トリフルオロ酢酸等を 例示することができ、これらの酸性溶媒は単独で又は2種以上混合して使用する ことができる。又、これらの酸性溶媒とテトラヒドロフラン、ジオキサン等のエ ーテル類とを混合して使用することもできる。

ジアゾ化剤としては、例えば亜硝酸ナトリウム、硫酸水素ニトロシル、亜硝酸 アルキル等のジアゾ化剤を例示することができ、これらの使用量は一般式(III-3)で表される複素環ジカルボン酸イミド誘導体に対して等量乃至過剰量の範囲か 10 ら適宜選択して行えば良い。

反応温度は-50℃~室温乃至使用する不活性溶媒の還流温度下で行うことができ、反応時間は反応規模、反応温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲で適宜選択すれば良い。

ジアゾニウム塩が生成した後に加える金属塩としては、例えば塩化第一銅、臭 15 化第一銅、ヨウ化カリウム、シアン化銅、キサントゲンサンカリウム、メルカプ タンナトリウム等の金属塩を使用することができ、その使用量は一般式(III-3) で表される複素環ジカルボン酸イミド誘導体に対して1当量至過剰の範囲から適 宜選択して行えば良い。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法に従って単離すれば良く、必要に応 20 じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造す ることができる。又、反応系から目的物を単離せずに次の反応工程に供すること も可能である。

本反応はOrg. Synth., IV, 160 (1963)、同,Ⅲ, 809 (1959)、J. Am. Chem. Soc., <u>92</u>, 3520 (1970)等 に記載の方法により製造することができる。

(3-5). 一般式(III)→一般式(I-1)

本反応は製造方法(1-5)と同様にすることにより目的物を製造することができる。

製造方法4.

(式中、R¹、R²、Het、B¹、B²、B³、B⁴、X、Y、hal、m及 びnは前記に同じ。)

15 一般式(III-2)で表される複素環ジカルボン酸イミド誘導体と一般式(II-1)又は一般式(II-2)で表されるアミン類又はその塩類とを不活性溶媒の存在下に反応させて一般式(I-3)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体とし、該複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体(I-3)を単離し又は単離せずして接触水素還元反応を行い、一般式(I-2)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体とし、該20 複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体(I-2)を単離し又は単離せずしてジアゾ化反応、次いで金属塩を加えて一般式(I-1)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を製造することができる。

(4-1). 一般式(III-2)→一般式(I-3)

本反応は製造方法(1-5)と同様にして目的物を製造することができる。

25 (4-2). 一般式(I-3)→一般式(I-2)

本反応は製造方法 (3-3) と同様にして目的物を製造することができる。 (4-3) . 一般式(I-2) →一般式(I-1)

本反応は製造方法(3-4)と同様にして目的物を製造することができる。

製造方法5.

20 (式中、R¹、R²、R³、Het、B¹、B²、B³、B⁴、X、Y、m及び nは前記に同じ。)

一般式(VI)で表される複素環ジカルボン酸無水物と一般式(II-1)又は一般式 (II-2)で表されるアミン類又はその塩類とを不活性溶媒の存在下に反応させることにより、一般式(IV-3)で表される複素環ジカルボン酸アミド類とし、該複素環ジカルボン酸アミド類を単離し又は単離せずして、R²が水素原子を示す複素環ジカルボン酸アミド類(IV-3)の場合、縮合剤の存在下に縮合反応を行い、一般式 (IX)で表される化合物とし、該化合物(IX)を単離し又は単離せずして、不活性溶媒の存在下に一般式(V-1)で表される芳香環アミン類と反応させ、複素環ジカルボン酸アミド類(IV-3)のR²が水素原子以外を示す複素環ジカルボン酸アミド類

(IV-3)の場合、一般式(V-1)で表される芳香環アミン類と縮合剤の存在下に縮合 反応させることにより一般式(I-5)又は一般式(I-4)で表される複素環ジカルボン フタル酸ジアミド誘導体を製造することができる。

又は一般式(VI)で表される複素環ジカルボン酸無水物と一般式(V-1)で表される
る芳香環アミン類とを不活性溶媒の存在下に反応させることにより、一般式(IV-4)で表される複素環ジカルボン酸アミド類とし、該複素環ジカルボン酸アミド類
(IV-4)を単離し又は単離せずして、R³が水素原子を示す複素環ジカルボン酸アミド類
ミド類(IV-4)の場合、縮合剤の存在下に縮合反応を行い、一般式(IX-1)で表される化合物とし、該化合物(IX-1)を単離し又は単離せずして、不活性溶媒の存在下
に一般式(II-1)又は一般式(II-2)で表されるアミン類又はその塩類と反応させ、R³が水素原子以外の複素環ジカルボン酸アミド類(IV-4)の場合、一般式(II-1)
又は一般式(II-2)で表されるアミン類又はその塩類と縮合剤の存在下に縮合反応

15 (5-1). 一般式(VI)→一般式(IV-3)又は一般式(IV-4)

アミド誘導体を製造することができる。

本反応は製造方法(1-3)と同様にすることにより目的物を製造することができる。

させることにより一般式(I-1)又は一般式(I-4)で表される複素環ジカルボン酸ジ

(5-2). 一般式(IV-3)→一般式(IX)又は一般式(IV-4)→一般式(IX-1)

本反応は J. Med. Chem., <u>10</u>, 982 (1967) に記載の方法に 20 従って目的物を製造することができる。

(5-3). 一般式(IV-3)又は一般式(IV-4)→一般式(I-4)

一般式(IV-3)又は一般式(IV-4)で表される複素環ジカルボン酸アミド誘導体と、 一般式(II-1)、(II-2)又は一般式(V-1)で表されるアミン類を縮合剤及び不活性 溶媒の存在下に反応させて製造することができる。本反応は、必要に応じて塩基 25 の存在したに反応することもできる。

本反応で使用する不活性溶媒としては、例えばテトラヒドロフラン、ジエチルエーテル、ジオキサン、クロロホルム、塩化メチレン等を例示することができる。本反応で使用する縮合剤としては、通常のアミド合成に使用されるものであれば良く、例えば向山試薬(2-クロローN-メチルピリジニウム アイオダイド)、

DCC(1,3-ジシクロヘキシルカルボジイミド)、CDI(カルボニルジイミダゾール)、DEPC(シアノリン酸ジエチル)等を例示することができ、その使用量は、一般式(IV-3)又は一般式(IV-4)で表される複素環ジカルボン酸アミド誘導体に対して等モル乃至過剰モルの範囲から適宜選択して使用すれば良い。

本反応で使用できる塩基としては、例えばトリエチルアミン、ピリジン等の有機塩基類、炭酸カリウム等の無機塩基類を例示することができ、その使用量は、一般式(IV-3)又は一般式(IV-4)で表される複素環ジカルボン酸アミド誘導体に対して等モル乃至過剰モルの範囲から適宜選択して使用すれば良い。

反応温度は0℃乃至使用する不活性溶媒の沸点域で行うことができ、反応時間 10 は反応規模、反応温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲である。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法に従って単離すれば良く、必要に応じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造することができる。

(5-4). 一般式(IX)→一般式(I-5)又は一般式(IX-1)→一般式(I-1)

15 本反応は製造方法(1-5)と同様にすることにより目的物を製造することができる。

製造方法6.

15

(式中、R、R 1 、R 2 、Het、B 1 、B 2 、B 3 、B 4 、X、Y、hal、m及びnは前記に同じ。)

一般式(X)で表される複素環ジカルボン酸エステル誘導体を不活性溶媒の存在下又は不存在下にハロゲン化し、一般式(XI)で表される複素環ジカルボン酸ハライド類とし、該複素環ジカルボン酸ハライド類(XI)を単離し又は単離せずして一般式(V)で表される芳香環アミン類と不活性溶媒及び塩基の存在下に反応させ、一般式(IV-3)で表される複素環ジカルボン酸アミド類とし、該複素環ジカルボン酸アミド類(IV-3)を単離し又は単離せずして不活性溶媒の存在下又は不存在下に加水分解反応を行い、一般式(IV-1)で表される複素環ジカルボン酸アミド類とし、
25 該複素環ジカルボン酸アミド類(IV-1)を単離し又は単離せずして縮合反応を行い、一般式(IX-1)で表される複素環ジカルボン酸イソイミド誘導体とし、該複素環ジカルボン酸イソイミド誘導体とし、該複素環ジカルボン酸イソイミド誘導体(IX-1)と一般式(II-1)又は一般式(II-2)で表されるアミン類又はその塩類とを反応させることにより、一般式(I-1)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を製造することができる。

15

(6-1). 一般式(X)→一般式(XI)

本反応で使用できる不活性溶媒としては、本反応の進行を著しく阻害しないものであれば良く、例えばベンゼン、トルエン、キシレン等の芳香族炭化水素類、塩化メチレン、クロロホルム、四塩化炭素等のハロゲン化炭化水素類、クロロベンゼン、ジクロロベンゼン等の塩素化芳香族炭化水素類、ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフラン等の鎖状又は環状エーテル類、酢酸エチル等のエステル類等の不活性溶媒を例示することができ、これらの不活性溶媒は単独で又は2種以上混合して使用することができる。

ハロゲン化剤としては、例えばチオニルクロリド、オキシ塩化リン、三塩化リ 10 ン等のハロゲン化剤を使用することができ、その使用量は一般式(VII)で表され る複素環ジカルボン酸エステル誘導体に対して1~10当量の範囲から適宜選択 して使用すれば良い。

反応温度は0℃乃至使用する不活性溶媒の還流温度下で行うことができ、反応時間は反応規模、反応温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲で適 官選択すれば良い。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法に従って単離すれば良く、必要に応じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造することができる。又、反応系から目的物を単離せずに次の反応工程に供することも可能である。

20 (6-2). 一般式(XI)→一般式(IV-3)

本反応で使用できる不活性溶媒としては、例えば製造方法 (1-3) に例示の不活性溶媒を使用することができる。

塩基としては無機塩基又は有機塩基を使用することができ、例えば無機塩基としては水酸化ナトリウム、水酸化カリウム等のアルカリ金属原子の水酸化物、有 25 機塩基としてはトリエチルアミン、ピリジン等の有機塩基を使用することができ、その使用量は一般式(VII-1)で表される複素環ジカルボン酸ハライド類に対して 0.5~3当量の範囲から適宜選択して使用すれば良い。

本反応は等モル反応であるので各反応剤を等モル使用すれば良いが、一般式 (XI)で表される芳香環ジカルボン酸ハライド類に対して一般式(V)で表される芳

香環アミン類を0.5~2当量の範囲から適宜選択して行うことができる。

反応温度は0℃乃至使用する不活性溶媒の還流温度下で行うことができ、反応時間は反応規模、反応温度等により一定しないが、数分乃至48時間の範囲で適 官選択すれば良い。

5 反応終了後、目的物を含む反応系から常法に従って単離すれば良く、必要に応 じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造す ることができる。又、反応系から目的物を単離せずに次の反応工程に供すること も可能である。

(6-3). 一般式(IV-3)→一般式(IV-1)

10 本反応は製造方法(1-1)に従って目的物を製造することができる。

(6-4). 一般式(IV-1)→一般式(IX-1)

本反応は製造方法(5-2)に従って目的物を製造することができる。

(6-5). 一般式(IX-1)→一般式(I-1)

本反応は製造方法(1-5)に従って目的物を製造することができる。

製造方法7.

20

1

(式中、R 1 、R 2 、He t、B 1 、B 2 、B 3 、B 4 、X、Y、h a l、m及 びnは前記に同じ。)

一般式(VII)で表される複素環ジカルボン酸類をハロゲン化剤の存在下、ハロゲン化して一般式(XII)で表される酸ハライド類とした後、該酸ハライド類(XII)を不活性溶媒の存在下又は不存在下、一般式(V)で表される置換芳香環アミン類と反応させることによって、一般式(IX-1)及び(III)で表される複素環ジカルボン酸イソイミド類及び複素環ジカルボン酸イミド類とした後、これらを単離又は単離せずして不活性溶媒の存在下又は不存在下に一般式(II-1)又は一般式(II-2)で表されるアミン類又はその塩類と反応させることにより、一般式(I-1)で表さ

れる複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を製造することができる。

(7-1) 一般式(VII)→一般式(XII)

本反応は製造方法(6-1)に従って目的物を製造することができる。

(7-2) 一般式(XII)→一般式(IX-1)及び(III)

5 本反応は製造方法(6-2)と同様にすることにより目的物を製造することができる。

(7-3) 一般式(IX-1)及び(III)→一般式(I-1)

本反応は製造方法(1-5)と同様にすることにより目的物を製造することができる。

製造方法8

(式中、R¹、R²、Het、B¹、B²、B³、B⁴、X、Y、hal、m及 25 びnは前記に同じ。)

一般式(XIII-1)又は一般式(XIII-2)で表される複素環カルボン酸アミドを、例えばブチルリチウム等の金属試薬を使用してオルソメタル化した後、二酸化炭素と反応させて一般式(IV-3)又は一般式(IV-4)で表される複素環ジカルボン酸アミド誘導体とした後、製造方法 $(5-2) \sim (5-4)$ と同様にすることにより一

般式(I-1)、(I-4)又は(I-5)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を製造することができる。

(8-1). 一般式(XIII-1)又は一般式(XIII-2)→一般式(IV-3)又は一般式(IV-4)

5 本反応は J. Org. Chem., <u>29</u>, 853 (1964) に記載の方法に 従いオルソリチオ化した後、これに二酸化炭素を、-80℃乃至室温下に導入す ることにより製造することができる。

反応終了後、目的物を含む反応系から常法に従って単離すれば良く、必要に応じて再結晶、カラムクロマトグラフィー等で精製することにより目的物を製造することができる。

製造方法9

10

(式中、R¹、R²、Het、X、Y、hal、m及びnは前記に同じ。)

本反応はヘテロ環中の窒素原子の酸化反応であり、一般式(III-4)で表される 25 複素環ジカルボン酸イミド類を酸化剤と不活性溶媒の存在下で反応させることに より、一般式 (III-5)で表される複素環ジカルボン酸イミド誘導体とし、該複素 環ジカルボン酸イミド誘導体 (III-5)を単離し又は単離せずして一般式(II-1)ま たは一般式(II-2)で表されるアミン類又はその塩類と反応させることにより、一般式(I-6)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を製造することができ

る。

(9-1) 一般式(III-4)→一般式(III-5)

本反応で使用できる不活性溶媒としては、本反応の進行を阻害しないものであればよく、例えば塩化メチレン、クロロホルム、四塩化炭素、クロロベンゼン、

5 水、酢酸、酢酸エチル、トリフルオロ酢酸などを例示することができ、これらの 不活性溶媒は単独で又は2種以上で混合して使用することができる。

本反応で使用する酸化剤としては、過酸化水素、m-クロロ過安息香酸、過酢酸などを例示することができる。

本反応の反応温度は0℃~100℃で行なうことができ、反応時間は反応規模、

10 反応温度により一定しないが数分から48時間の範囲で適宜選択すればよい。

本反応は製造方法(1-5)に従って製造することができる。

以下に本発明の一般式(I)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体の代表例を第1表~第33表に示すが、本発明はこれらに限定されるものではない。

15 一般式(I)

20

第1表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^3 = H$ 、 $Het = Q1$ 、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R ¹	No 1	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1	Н	1 H	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
2	СН₃	2 CH	н	0	Н	4-CF ₃	
3	CH₃	3 CH	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-Cl	, .
4	CH ₃	4 CH	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CHF ₂	
5	СН₃	5 CH	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
6	CH ₃	6 CH	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
7	C ₂ H ₅	-	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
8	C2H5	8 C ₂ I	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CHF ₂	
9	C₂H₅	9 C ₂ I	H .	0	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
10	C ₂ H ₅	10 C ₂	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
11	C₂H₅	11 C ₂ I	Н	0	н .	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
7 8 9 10	C_2H_5 C_2H_5 C_2H_5 C_2H_5	7 C ₂ I 8 C ₂ I 9 C ₂ I 10 C ₂ I	Н Н Н	0 0 0	Н Н Н	2-CH ₃ -4-CF ₃ 2-CH ₃ -4-0CHF ₂ 2-CH ₃ -4-0CF ₃ 2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	

第1表(続き)

No	R¹	R²	p	Xn	Ym	物 性 融点℃
12	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	108-111
13	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	111-114
14	n-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
15	n-C ₃ H ₇	Н	0	Н	4-CF ₃	
16	n-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
17	n-C ₃ H ₇	Н,	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
18	C (CH ₃) ₂ CH ₂	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	64-65
	-SCH ₃	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
19	n-C ₃ H ₇	н	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
20	i-C₃H₁	н	0	Н	4-CF ₃	
21	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-NO ₂	
22	i-C₃H₁	Н	0	Н	4-NO ₂	
23	i−C₃H₁	Н	0	Н	4-F	
24	i−C₃H,	Н	0	Н	2-CH ₃	
25	i−C₃H₁	Н	0	Н	4-CF ₃	
26	i−C₃H ₇	Н	0	Н	3-CF ₃	
27	i−C₃H ₇	H.	0	Н	4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
28	i−C₃H ₇	Н	0	Н	4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
29	i-C₃H₁	Н	0	Н	4-0CF ₃	
30	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	4-OCF ₂ CHFOC ₃ F ₇ -n	
31	i-C₃H ₇	Н	0	Н.	3-SCF ₃	

第1表(続き)

No	R!	R²	р	Хn	Ym	物 性 融点℃
32	CH (CH₃	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	ペースト
	-CH₂SCH₃					
33	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	4-SCH ₂ CF ₃	!
34	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	4-SCF ₂ CHF ₂	
35	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	4-S(CF ₂) ₃ CF ₃	
36	i-C _i H ₇	Н	0	Н	4-SCF (CF ₃) ₂	
37	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	4-SCF ₂ CBrF ₂	
38	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	4-SOCF ₂ CBrF ₂	
39	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	4-S0(CF ₂) ₃ CF ₃	
40	i−C₃H₁	Н	0	Н	4-SO ₂ CH ₂ CF ₃	
41	i-C₃H₁	H	0	Н	2, 3-C1 ₂	
42	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2, 4-Cl ₂	
43	i−C₃H₁	Н	0	Н	3, 4-F ₂	
44	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2, 4-(CH ₃) ₂	
45	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-C1-4-CF ₃	
46	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
47	i−C₃H ₇	Н	0	Н	2-C1-4-0CF ₃	
48	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-Br-4-OCF ₃	
49	i−C₃H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -3-C1	
50	i−C₃H,	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-C1	:
51	i−C₃H,	Н	0	Н	2-CH ₃ -5-C1	
52	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-Br	

第1表(続き)

No	R'	R²	р	Xn	Ym .	物 性
53	i-C ₃ H ₇	Н	0	. Н	2-CH ₃ -5-F	
54	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	167-169
55	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	188-189
56	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	·
57	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	134-136
58	i-C ₃ H ₇	Н	1	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
59	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
60	i−C₃H₁	Н.	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
61	i−C₃H,	Н	0	Н	2-CH ₃ -3-OCF ₂ CHC1F	
62	i-C ₃ H ₇	Н.	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF₂CHC1F	
63	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CBrF ₂	
64	i-C ₃ H ₇	Н	0	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CCl ₂ F	
65	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	
66	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrFCF ₃	
67	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFOCF ₃	
. 68	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-SC ₃ H ₇ -i	
69	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CH ₂ OCH ₃	
70	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ SCH ₃	
71	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-COOCH ₃	
72	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ COOCH ₃	
73	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(F ₅ -Ph0)	
74	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(3-CF ₃ -Ph0)	

第1表 (続き)

	No	R¹	R²	p	Xn	Ym	物 性 融点℃
ľ	75	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(2-Cl-4-CF ₃ -Ph0)	
	76	i-C₃H,	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(4-Cl-Ph-CH ₂ 0)	
	77	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(4-C1-PhS)	
	78	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
	79	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(3-Cl-	
				0		5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
	80	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	4-(3-C1-5-CF ₃ -2-Pyr-S)	
	81	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-P=0 (OC ₂ H ₅) ₂	
	82	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OP=S (OCH ₃) ₂	
	83	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CF ₃ -4-0CHF ₂	
	84	i-C₃H₁	Н	0	н	3, 5-C1 ₂ -4-0CHF ₂	
	85	i-C₃H₁	Н	0	Н	3-N=C (CF ₃)-NH-4	
	86	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	3-N=C (CF ₃)-N (CH ₃)-4	
	87	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-C ₄ H ₉ -n	
	88	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	4-C ₄ H ₉ -t	
	89	i-C ₃ H ₇	н	0	4-C1	4-CF (CF ₃) ₂	
	90	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
	91	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
	92	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-0CHF ₂	
	93	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	4-0CF ₂ CHF0C ₃ F ₇ -n	
	94	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	4-SCH ₃	
	95	i-C ₃ H ₇	н	0	4-C1	4-SOCH ₃	
	Į.	1	l	1	L	<u> </u>	

第1表(続き)

		·					
l l	√o	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
	96	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	4-SO ₂ CH ₃	
	97	i−C₃H₁	Н	0	4-C1	4-SCHF ₂	,
	98	i-C₃H₁	Н.	0	4-C1	3-SCF₃	
	99	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	3-S0CF ₃	
]	00 ا	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-SCH ₂ CF ₃	
1	101	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-SCF2CHF2	· ·
1	102	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-SCF ₂ CBrF ₂	
1	103	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-SCF (CF ₃) ₂	
] 1	04	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-S (CF ₂) ₃ CF ₃	
1	05	i-C ₃ H ₇	н	0	4-C1	4-SOCF (CF ₃) ₂	
1	106	i−C₃H ₇	н	0	4-C1	4-SO ₂ CH ₂ CF ₃	
1	107	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-SO ₂ CF ₂ CHF ₂	
]	108	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4-COCH₃	
1	109	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	4Ph	
]	10	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2, 3-C1 ₂	
1	111	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2, 4-C1 ₂	
]	112	i−C₃H,	н	0	4-Cl	2, 4-F ₂	
]	113	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-C1-4-F	
]]	114	i−C₃H₁	Н	0	4-C1	2-F-4-C1	
1	115	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Cl	2, 3, 4-F ₃	
]	116	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2, 3-(CH ₃) ₂	
1	117	i−C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH₃-3-C1	
1				[1

第1表 (続き)

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
118	i-C₃H₁	Н	0	4-Cl	2-CH ₃ -4-Cl	
119	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -5-Cl	
120	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-Br	
121	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Cl	2-CH ₃ -4-I	
122	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Cl	2-CH ₃ -4-0CH ₃	
123	i-C₃H₁	Н	0	4-Cl	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-OCH ₃	
124	i−C₃H₁	Н	0	4-Cl	2-C1-4-CF ₃	
125	i-C ₃ H ₇	Н	1	4-C1	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
126	i−C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₃	
127	i−C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	162-167
128	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CCl ₃	•
129	i−C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
130	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
131	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
132	s-C ₄ H ₉	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₅ CF ₃	
133	i-C₄H ₉	Н	0	4-Cl	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
134	t-C₄H,	Н	0	4-C1	2-C1-4-0CF ₃	
135	t-C₄H ₉	Н	0	4-C1	2-Br-4-OCF ₃	
136	t-C₄H ₉	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	175-180
137	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-C1-4-CF ₃	
138	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
139	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF ₃	

第1表(続き)

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
140	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
141	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CCl ₃	·
142	i−C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
143	i−C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
144	i−C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
145	i−C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₅ CF ₃	
146	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	3-C1-4-0CHF ₂	
147	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-C1-4-OCF ₃	
148	i−C₃H₁	Н	0	4-Br	2-Br-4-OCF ₃	
149	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
150	i−C₃H,	Н	0	4-I	2-CH₃-3-C1	
151	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-Cl	
152	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -5-Cl	
153	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-Br	
154	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-I	
155	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCH ₃	
156	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
157	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-C1-4-CF ₃	
158	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
159	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
160	i-C ₃ H ₇	Н	1	4-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
161	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CCl ₃	

第1表 (続き)

No	R'	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
162	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
163	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
164	i-C₃H₁	Н.	0	4-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
165	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₅ CF ₃	
166	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	3-C1-4-OCHF ₂	
167	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-G1-4-OCF ₃	
168	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-Br-4-OCF ₃	
169	i-C₃H,	Н	0	4-I	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
170	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -3-Cl	
171	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-Cl	
172	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH₃-5-Cl	
173	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-Br	·
174	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-I	
175	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-OCH ₃	,
. 176	i−C₃H₁	Н	0	6-C1	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
177	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-C1-4-CF ₃	
178	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
179	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF ₃	· ·
180	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
181	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CCl ₃	
182	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
183	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
l						

第1表 (続き)

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
184	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
185	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₅ CF ₃	
186	i−C₃H₁	Н	0	6-C1	3-C1-4-OCHF ₂	
187	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-C1	2-C1-4-OCF ₃	
188	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-C1	2-Br-4-OCF ₃	
189	i−C₃H₁	Н	0	6-C1	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
190	i-C₃H₁	Н	0	6-I	2-CH ₃ -3-Cl	
191	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-Cl	
192	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-CH ₃ -5-Cl	
193	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-Br	
194	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-I	
195	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-OCH ₃	
196	i−C₃H₁	Н	0	6-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
197	i−C₃H₁	Н	0	6-I	2-C1-4-CF ₃	
198	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
199	i−C₃H₁	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF ₃	
200	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	·
201	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CCl ₃	
202	i-C ₃ H ₇	H	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
203	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
204	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
205	i-C ₃ H ₇	Н	Ò	6-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₅ CF ₃	

第1表(続き)

No	R¹	R²	p	Xn	Ym	物 性 融点℃
206	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	3-C1-4-OCHF ₂	
207	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-I	2-C1-4-0CF ₃	
208	i-C₃H₁	Н	0	6-I	2-Br-4-OCF ₃	•
209	i-C₃H₁	Н	0	6-I	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
210	i-C₃H₁	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF ₃	
211	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
212	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CCl ₃	
213	i-C₃H₁	н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
214	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
215	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
216	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₅ CF ₃	
217	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	3-C1-4-OCHF ₂	
218	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-C1-4-OCF ₃	
219	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-Br-4-OCF ₃	

第2表
$$(Z^1 = Z^2 = O, R^3 = H, Het = Q2,$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
220	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	,
221	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
222	i-C₃H₁	Н	0	H .	2-CH ₃ -4-OCF ₃	•
223	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
224	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
225	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH₃-3-OCF₂CHC1F	
226	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CCl ₂ F	
227	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrF ₂	
228	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
229	i-C ₃ H ₇	Н	0	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
230	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	234-236
231	i-C ₃ H ₇	Н	0.	Н	2-CH ₃ -4-SCF ₂ CBrF ₂	·
232	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-SCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
233	i−C₃H,	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
234	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-C1-4-CF ₃	
235	i−C₃H₁	Н	.0	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
236	i−C₃H₁	Н	0	Н	3-C1-4-0CHF ₂	
237	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	3-F-4-0CHF ₂	
238	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-C1-4-0CF ₃	
239	i-C ₃ H ₇	Н	1	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
240	i-C ₃ H ₇	Н	1	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	

第2表(続き)

No	R'	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
241	i−C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
242	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	315(dec.)
243	i−C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrFCF ₃	
244	i-C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFOCF ₃	
245	i−C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-0CHF ₂ -5-Cl	
246	i−C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CHF ₂ -5-Cl	
247	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-SCHF ₂	
248	i−C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-(F ₅ -Ph0)	,
249	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2	
					-Pyr - 0)	
250	i-C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH₃-4-(3-C1-	
					5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
251	i−C₃H₁	Н	0	2-Cl	2-CH ₃ -4-P=0(OC ₂ H ₅) ₂	
252	i-C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-OP=S (OCH ₃) ₂	
253	i-C₃H ₇	Н	0	2-C1	2-CF ₃ -4-0CHF ₂	
254	i-C₃H₁	Н	0	2-C1	3-CF ₃ -4-0CHF ₂	
255	i-C₃H₁	н	0	2-C1	3-N=C (CF ₃)-O-4	
256	i-C₃H₁	Н	0	2-C1	3-N=C (CF ₃)-NH-4	
257	i-C₃H₁	H	0	2-C1	3-N=C (CF ₃)-N (CH ₃)-4	
258	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-OCF3	229-231
259	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-CF ₃	

第2表 (続き)

No	R¹	R²	р	Хn	Ym	· 物 性 融点℃
260	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
261	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
262	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
263	i-C₃H₁	н.	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
264	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -3-OCF ₂ CHC1F	
265	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CCl ₂ F	
266	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrF ₂	i
267	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
268	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
269	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
270	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-SCF ₂ CBrF ₂	
271	i−C₃H₁	Н	0.	2-Br	2-CH ₃ -4-SCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
272	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
273	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-C1-4-CF ₃	
274	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-Br	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
275	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	3-C1-4-0CHF ₂	
276	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	3-F-4-0CHF ₂	·
277	i−C₃H₁	Н	0	2-Br	2-C1-4-0CF ₃	
278	i−C₃H₁	Н	0	2-Br	2-Br-4-OCF ₃	
279	i−C₃H₁	Н	.0	2-Br	3, 5-Cl ₂ -4-0CHF ₂	
280	i−C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
281	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
			·		 	<u> </u>

第2表 (続き)

	No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
ľ	282	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCH ₃	
	283	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
	284	i−C₃H₁	Н	0	2-I	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-0CHF ₂	
	285	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	•
	286	i−C₃H₁	Н	0	2-I	2-C1-4-0CF ₃	
	287	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-Br-4-OCF ₃	
	288	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
	289	i-C ₃ H ₇	н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
	290	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
l	291	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	
	292	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCF₂CHC1F	
	293	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
	294	i−C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -3-C1-4-OCHF ₂	
	295	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CHF ₂	
	296	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-SCH ₃	
	297	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-(3-CF ₃ -Ph0)	
	298	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-(3-Cl-	
						5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
	299	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
	300	i-C ₃ H ₇	Н.	0	5-C1	-3-0CH ₂ 0-4-	
	301	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	4-CF ₃	
	302	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	4-0CF ₃	
-		<u> </u>	l	l	<u> </u>		<u> </u>

第2表 (続き)

	No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
r	303	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2, 3-(CH ₃) ₂	·
	304	i-C ₃ H ₇	. Н	0	5-C1	2, 4, 6-(CH ₃) ₃	
	305	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -3-Cl	
	306	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-Cl	
	307	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -5-Cl	
	308	i-C ₃ H ₇	Н	0.	5-C1	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-Cl	
	309	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-Cl	
	310	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-C ₂ H ₅ -4-Cl	
l	311	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-Br	
	312	i−C₃H₁	н	0	5-C1	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-Br	
	313	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-I	
	314	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-F	
	315	i−C₃H₁	н	0	5-C1	2-C1-4-CF ₃	
	316	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF ₃	
	317	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
	318	i−C₃H₁	н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
	319	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
	320	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-0CHF ₂	
	321	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
	322	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCH ₃	
	323	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-C1-4-0CF ₃	
	324	i-C₃H ₇	Н	0	5-C1	2-Br-4-0CF ₃	_
- 1		1				<u>.l</u>	

第2表(続き)

		,	·	,		
No	R¹	R ²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
325	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
326	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
327	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
328	i−C₃H,	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	
329	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHC1F	
330	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CHF ₂	
331	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2, 3- (CH ₃) ₂ -4-0CHF ₂	
332	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -3-C1-4-OCHF ₂	
333	i−C₃H,	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-SCH ₃	
334	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(3-CF ₃ -Ph0)	
335	i−C₃H,	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
336	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(3-C1-5	
					-CF ₃ -2-Pyr-0)	
337	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	-3-0CH ₂ 0-4-	
338	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-C1-4-OCHF ₂	,
339	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-Cl	
340	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	4-Br	·
341	i-C ₃ H ₇	H	0	5-I	4-I	
342	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	3-CF ₃	
343	i-C ₃ H ₇	Н	0.	5-I	4-CF ₃	
344	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
345	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	4-CF (CF ₃) ₂	
		1 .				i

第2表 (続き)

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
346	i−C₃H₁	Н	0	5-I	4-0CF ₃	
347	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-0CF₂CHF0CF₃	,
348	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	4-SCHF ₂	
349	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	4-SCH ₂ CF ₃	
350	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-SCF ₂ CHF ₂	
351	i-C ₃ H ₇	Н	0.	5-I	4-SCF ₂ CBrF ₂	
352	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-SCF (CF ₃) ₂	
353	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-S(CF ₂) ₃ CF ₃	
354	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	3, 4-F ₂	
355	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -3-Cl	
356	i−C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-Cl	i
357	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -5-Cl	
358	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-Cl	
359	i-C₃H₁	н	0	5-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-Cl	
360	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-C1-4-CF ₃	
361	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-Cl-4-CF ₂ CF ₃	
362	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-C1-4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	•
363	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
364	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
365	i−C₃H₁	Н	0	5-I	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
366	i−C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-Br	
367	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-I	

第2表(続き)

No	R¹	R.²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
368	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-F	
369	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-C1-4-CF ₃	
370	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-СН ₃ -3-СF ₃	
371	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₃	
372	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
373	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
374	i-C₃H₁	Н	0	5~I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
375	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
376	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-OCH ₃	
377	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-0-C ₃ H ₇ -i	
378	i∸C₃H₁	Н	0	5-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
379	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-0CH ₂ CF ₃	·
380	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrF ₂	
381	i-C ₃ H ₇	н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CCl ₂ F	
382	i-C ₃ H ₇ .	Н	0	5-Br	3-F-4-0CHF ₂	
383	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	3, 5-C1 ₂ -4-0CHF ₂	
384	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	3-0CH3-4-0CHF2	
385	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	3, 4- (OCHF ₂) ₂	
386	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-СН ₃ -4-ОСГ ₃	
387	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
388	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
389	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
l				<u> </u>		

第2表(続き)

No	R¹	R²	D	Xn	Ym	物 性 融点℃
No	K	IV.	р	All	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
390	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
391	i−C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CHF ₂ -5-C1	5
392	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHC1F	,
393	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	
394	i−C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrFCF ₃	
395	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFOCF ₃	
396	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCHF ₂ -5-C1	
397	i−C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-(F ₅ -Ph0)	
398	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-(3-CF ₃ -Ph0)	
399	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2-	
	•				Pyr-0)	
400	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CH ₃	2-CH ₃ -4-OCF ₃	·
401	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CH ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
402	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CH ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
403	i-C₃H₁	н	0	2-CH ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
404	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CH ₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
405	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CH ₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
406	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CH ₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
407	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CH ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
408	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CH ₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
409		Н	0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
410			0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	·

第2表(続き)

No	R¹	R ²	р	Хn	Ym	物 性 融点 (℃)
411	i-C ₃ H ₇	Н .	0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
412	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
413	i-C₃H₁	Н	0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
414	i-C₃H₁	Н	0	2-CF ₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
415	i−C₃H,	Н	0	2-CF ₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
416	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	·
417	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
418	i-C₃H₁	Н	0	2-CF ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
419	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
420	i-C₃H₁	Н	0	5-CH₃	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
421	i-C ₃ H ₇	-H	0	5-СН₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
422	i-C₃H₁	Н	0	5-СН₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
423	i−C₃H7	Н	0	5-CH₃	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
424	i-C₃H₁	Н	0	5-CH₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
425	i−C₃H₁	Н	0	5-CH₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
426	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CH₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
427	i-C₃H₁	Н	0	5-CH₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
428	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CH ₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
429	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
430	i-C₃H₁	Н	0	5−CF₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
431	i−C₃H₁	н	0	5-CF₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
432	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	

第2表 (続き)

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
433	i-C₃H₁	Н	0	5-CF₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
434	i-C ₃ H ₇	Н	,0	5-CF₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
435	i−C₃H₁	H	0	5-CF₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
436	i-C₃H₁	Н	0	5−CF₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
437	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
438	i−C₃H₁	Н	0	5-CF₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
439	i−C₃H₁	Н	0	5−CF₃	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
440	i−C₃H₁	Н	0	5-CF ₃	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	

5 第3表
$$(R^1 = CH(CH_3)CH_2SCH_3, R^3 = H, Z^1 = Z^2 = O,$$

Het=Q2、B¹=B²=B³=B⁴=C)

No	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
441	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
442	Н	0	Н.	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
443	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
444	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
445	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
446	Н	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	

第3表(続き)

No	R²	p	Xn	Ym	物 性融点℃
447	Н	0	Н	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
448	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
449	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
450	Н	0	н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
451	Н	0	Н	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
452	Н	0	Н	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
453	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
454	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
455	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
456	Н	.0	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
457	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
458	Н	0	2-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
459	н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
460	Н	0	5 - I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	

第4表
$$(R^1 = C(CH_3)_2 CH_2 SCH_3, R^3 = H, Z^1 = Z^2 = O, Heta = Q2, B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$$

	F		Υ		1
No	R ²	p	· Xn	Ym	物 性 融点℃
461	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
462	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
463	н	0	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
464	Н	0	н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	148-149
465	Н	0 .	Н	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
466	Н	0	Н.	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
467	Н	0	Н	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
468	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
469	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
470	Н	0 -	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
471	Н	0	Н	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
472	Н	0 •	Н	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
473	н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
474	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
475	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
476	н	0	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
477	н	0	2-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
478	н	0	2-1	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
479	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
480	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	

第5表
$$(R^2 = R^3 = H, Z^1 = Z^2 = O, Het = Q2, p = 0,$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R¹	Xn	Ym	物 性融点℃
481	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
482	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
483	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
484	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOCH ₃	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	180-182
485	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	2-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
486	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	2-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
487	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
488	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
489	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
490	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	5-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
491	$C(CH_3)_2CH_2SC_2H_5$	5-Br	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
492	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	5-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
493	CH(CH₃)CH₂NHAc	2-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
494	CH(CH₃)CH₂NHAc	5-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
495	CH(CH₃)CH₂NHAc	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
496	CH(CH₃)CH₂NHAc	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
497	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	2-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
498	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	. 5–I	2-Cl-4-CF(CF ₃) ₂	
499	CH (CH₃) C₂H₄OCH₃	2-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
500	CH (CH ₃) C ₂ H ₄ OCH ₃	2-I	2-CH ₃ -4-CF (CH ₃) ₂	
501	C(CH ₃) ₂ C ₂ H ₄ OCH ₃	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第6表
$$(Z^1 = Z^2 = O, R^3 = H, Het = Q3,$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R'	R²	p	Xn	Ym	物 性融点℃
502	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
503	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
504	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
505	i-C ₃ H ₇	н	0	Н.	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
506	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
507	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH₃-3-0CF₂CHC1F	
508	i-C₃H₁	Н	0	н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CCl ₂ F	
509	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrF ₂	
510	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
511	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
512	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	206-208
513	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-SCF ₂ CBrF ₂	·
514	i-C₃H₁	Н	0	н	2-CH ₃ -4-SCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
515	i−C₃H₁	Н	0	н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
516	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-Cl-4-CF ₃	
517	i-C₃H₁	н	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
518	i-C₃H₁	н	0	н	3-C1-4-OCHF ₂	•
519	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	3-F-4-0CHF ₂	
520	i-C ₃ H ₇	н	0	н	2-C1-4-0CF ₃	
521	i-C ₃ H ₇	Н	1	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
522	i-C ₃ H ₇	Н	1	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第6表(続き)

No	R¹	R²	р	Хn	Ym	物∴性
523	i-C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
524	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	275-277
525	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrFCF ₃	
526	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFOCF ₃	
527	i-C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-OCHF ₂ -5-Cl	
528	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CHF ₂ -5-Cl	
529	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-SCHF ₂	-
530	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-(F ₅ -Ph0)	
531	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2	
					-Pyr-0)	
532	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-(3-Cl-	
					5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
533	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-P=0 (0C ₂ H ₅) ₂	
534	i-C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-0P=S (OCH ₃) ₂	
535	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	2-CF ₃ -4-OCHF ₂	
536	6 i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	3-CF ₃ -4-0CHF ₂	
537	7 i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	3-N=C (CF ₃)-0-4	
538	3 i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	3-N=C (CF ₃)-NH-4	
540	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-C1	3-N=C (CF ₃)-N (CH ₃)-4	
54	l i−C₃H₁	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-0CHF ₂	
54:	2 i-C ₃ H ₇	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-CF ₃	
54	3 i-C₃H₁	H	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
				<u> </u>		

第6表(続き)

_							
	No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
ľ	544	i−C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
	545	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
	546	i−C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
	547	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -3-OCF₂CHC1F	
	548	i−C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CCl ₂ F	
	549	i-C ₃ H ₇	H	0	2-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrF ₂	
	550	i−C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-0CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
	551	i−C₃H₁	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	552	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
	553	i-C ₃ H ₇	H.	0	2-Br	2-CH ₃ -4-SCF ₂ CBrF ₂	
	554	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-Br	2-CH ₃ -4-SCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
	555	i-C ₃ H ₇	H.	0	2-Br	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
	556	i−C₃H,	Н	0	2-Br	2-C1-4-CF ₃	
	557	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-Br	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	·
	558	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-Br	3-C1-4-OCHF ₂	
	559	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	3-F-4-0CHF ₂	
	560	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-C1-4-0CF ₃	
	561	i-C₃H₁	Н	0	2-Br	2-Br-4-0CF ₃	
	562	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-Br	3, 5-C1 ₂ -4-OCHF ₂	
	563	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
	564	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
	565	i−C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-0CH ₃	
L				1			L

第6表(続き)

						
No	R¹	R²	р	Хn	Ym ·	物 性 融点℃
566	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
567	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-0CHF ₂	
568	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
569	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-C1-4-0CF ₃	
570	i-C ₃ H ₇	Н	Ö	2-I	2-Br-4-OCF ₃	
571	i-C ₃ H ₇	Н	0	. 2-I	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
572	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
573	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
574	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	,
575	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH₃-4-OCF₂CHClF	
576	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH3-4-0CF2CHF2	
577	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2-CH ₃ -3-C1-4-0CHF ₂	
578	i-C₃H₁	Н	0	2-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CHF ₂	
579	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-SCH ₃	
580	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-(3-CF ₃ -Ph0)	•
581	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-(3-C1-	
					5-CF ₃ -2-Pyr-0)	,
582	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
583	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	-3-0CH ₂ 0-4-	· .
584	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	4-CF ₃	
585	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	4-0CF ₃	
586	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2, 3-(CH ₃)- ₂	

第6表(続き)

	No	R¹	R²	·p	Хn	Ym	物 性 融点℃
}	587	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2, 4, 6-(CH ₃) ₃	
	588	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -3-Cl	
	589	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-Cl	
	590	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH₃-5-Cl	
	591	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-Cl	
	592	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-Cl	
	593	i-C ₃ H ₇	Н	.0	5-C1	2-C ₂ H ₅ -4-Cl	
	594	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-Br	
	595	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-Br	
	596	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-I	
	597	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH₃-4-F	
	598	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-C1-4-CF ₃	,
	599	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF ₃	
	600	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
	601	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
	602	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
	603	i−C₃H₁	Н	0	5-Cl	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-0CHF ₂	
	604	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
	605	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCH ₃	
	606	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-C1-4-0CF ₃	
	607	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-Br-4-OCF ₃	
	608	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
		1		1			

第6表(続き)

					<u> </u>	
No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性融点℃
609	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
610	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
611	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	
612	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH₃-4-OCF₂CHC1F	
613	i-C₃H₁	Н	0	5 - C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
614	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CHF ₂	\$
615	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -3-C1-4-0CHF ₂	
616	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-SCH ₃	
617	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(3-CF ₃ -Ph0)	
618	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
619	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH₃-4-(3-C1-5	
					-CF ₃ -2-Pyr-0)	
620	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	-3-0CH ₂ 0-4-	
621	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-C1-4-0CHF ₂	
622	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-C1	
623	i-C ₃ H ₇	Н	0	5~I	4-Br	
624	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-I	
625	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	3-CF ₃	
626	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-CF ₃	
627	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
628	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-CF (CF ₃) ₂	
629	i−C₃H,	Н	0	5-I	4-0CF ₃	

第6表(続き)

	No	R'	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
	630	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	4-OCF ₂ CHFOCF ₃	
	631	i-C ₃ H ₇	H	0	5-I	4-SCHF ₂	
	632	i−C₃H₁	Н	0	5-I	4-SCH ₂ CF ₃	
ĺ	633	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	4-SCF ₂ CHF ₂	
	634	i-C₃H₁	Н	0	5-I	4-SCF ₂ CBrF ₂	
	635	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	4-SCF (CF ₃) ₂	
	636	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	4-S(CF ₂) ₃ CF ₃	
	637	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	3, 4-F ₂	
	638	i−C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -3-C1	· .
	639	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-Cl	
	640	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -5-Cl	
	641	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-C1	
.	642	i-C ₃ H ₇	Н	0	5~I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-Cl	
	643	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-C1-4-CF ₃	
	644	i−C₃H₁	Н	0	5-I	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
	645	i−C₃H₁	Н	0	5-I	2-C1-4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
	646	i−C₃H₁	Н	0	5-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
	647	i-C₃H₁	Н	0	. 5–I	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
	648	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	,
	649	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-Br	
	650	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-I	
	651	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-F	

第6表(続き)

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性融点℃
652	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-C1-4-CF ₃	
653	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -3-CF ₃	
654	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₃	
655	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
656	i-C ₃ H ₇	Н.	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
657	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
658	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
659	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-OCH ₃	`
660	i−C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-0-C ₃ H ₇ -i	
661	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
662	i-C ₃ H ₇	H-	0	5-I	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₃	
663	i-C ₃ H ₇	Н	o	5-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrF ₂	
664	i-C ₃ H ₇	Ĥ	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CCl ₂ F	·
665	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	3-F-4-OCHF ₂	
666	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	3, 5-C1 ₂ -4-OCHF ₂	•
667	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	3-0CH ₃ -4-0CHF ₂	
668	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	3, 4-(OCHF ₂) ₂	
669	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₃	·
670	i-C ₃ H ₇	H	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
671	i−C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
672	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
673	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	

第6表(続き)

. No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
674	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂ -5-C1	
675	i−C₃H,	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHC1F	
676	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	
677	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrFCF ₃	
678	i−C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFOCF ₃	
679	i−C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCHF ₂ -5-C1	
680	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-(F ₅ -Ph0)	:
681	i−C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-(3-CF ₃ -Ph0)	
682	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2-	
					Pyr-0)	
683	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-СН₃	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
684	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-СН₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
685	i−C₃H ₇	Н	0	2-СН3	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
686	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-СН3	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
687	i−C₃H₁	Н	0	2-CH ₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
688	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-СН3	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
689	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CH3	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
690	i−C₃H₁	Н	0	2-СН3	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
691	i−C₃H₁	Н	0	2-СН₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
692	i−C₃H₁	Н	0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
693	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
694	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	

第6表(続き)

No	·	R¹	R²	p	Xn	Ym	物 性 融点 (℃)
69)5	i-C₃H₁	Н	0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
69	6	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
69	7	i−C₃H,	Н	0	2-CF ₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
69	8	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
69	99	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
70	00	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
70	01	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
70)2	i-C ₃ H ₇	Н	0	2-CF ₃	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
70	03	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CH₃	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
70	04	i-C ₃ H ₇	Н.	0	5-CH₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
70	05	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CH₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
70	06	i-C₃H₁	Н	0	5-CH₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
70	07	i-C₃H₁	Н	0	5-CH ₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
70	80	i-C₃H₁	Н	0	5-CH₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
70	09	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CH₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
7	10	i−C₃H₁	Н	0	5-CH ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
7	11	i−C₃H₁	Н	0	5-CH₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
7	12	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
7	13	i−C₃Ĥ₁	Н	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
7	14	i-C₃H₁	Н	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
7	15	i-C₃H₁	Н	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
7	16	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
		·	l		1	<u> </u>	

第6表(続き)

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
717	i-C₃H,	Н	0	5-CF ₃	2-C1-4-CF (CF ₃) ₂	
718	i-C₃H₁	Н	0	5-CF ₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
719	i-C₃H₁	Н	0	5-CF ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
720	i-C₃H₁	Н	0	5-CF ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
721	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF ₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	,
722	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF ₃	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
723	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF₃	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	

5 第7表
$$(R^1 = CH(CH_3)CH_2SCH_3, R^3 = H, Z^1 = Z^2 = O,$$

Het=Q3、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
724	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
725	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
726	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
727	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
728	Н	0	н	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
729	Н	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
730	Н	0	Н	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	

第7表(続き)

No	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
731	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
732	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
733	Н	0	н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
734	Н	0	Н	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
735	Н	. 0	Н	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	•
736	• Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
737	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	237-239
738	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
739	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
740	Н	0 .	2-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
741	Н	0	2-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
742	н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
743	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	' .
	ļ				

第8表
$$(R^1 = C(CH_3)_2 CH_2 SCH_3, R^3 = H, Z^1 = Z^2 = O, Het = Q3,$$
 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

					,
No	R²	p	· Xn	Ym	物 性融点℃
744	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
745	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
746	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
747	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
748	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
749	Н	0	Н	2-C1-4-CF (CF ₃) ₂	:
750	Н	0	Н	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
751	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
752	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
753	Н	0	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
754	Н	0	Н	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
755	Н	0	Н	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
756	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
757	Н	0	2-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
758	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
759	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
760	Н	0	2-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
761	Н	0	2-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
762	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
763	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	

第9表
$$(R^2=R^3=H, Z^1=Z^2=O, Het=Q3, p=0, B^1=B^2=B^3=B^4=C)$$

No	R¹	Xn	Ym	物 性 融点℃
764	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
765	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
766	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
767	CH(CH3)CH2SC2H5	н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
768	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	2-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
769	CH (CH ₃) CH ₂ SC ₂ H ₅	2-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
770	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
771	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
772	C (CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
773	C (CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	5-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
774	C (CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	5-Br	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
775	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	5-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
776	CH (CH₃) CH₂NHAc	2-C1	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
777	CH (CH ₃) CH ₂ NHAc	5-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
778	CH (CH₃) CH₂NHAc	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
779	CH (CH ₃) CH ₂ NHAc	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
780	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	2-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
781	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	5-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
782	CH (CH ₃) C ₂ H ₄ OCH ₃	2-C1	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
783	CH (CH ₃) C ₂ H ₄ OCH ₃	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CH ₃) ₂	
784	C (CH ₃) ₂ C ₂ H ₄ OCH ₃	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第10表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^3 = H$ 、 $Het = Q4$ 、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
785	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	184-185
786	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	ļ
787	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
788	i-C₃H7	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
789	i−C₃H7	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CHF ₂	
790	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -3-0CF ₂ CHC1F	
791	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CCl ₂ F	
792	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrF ₂	
793	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
794	i-C ₃ H ₇	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	ペースト
795	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	159-161
796	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-SCF ₂ CBrF ₂	
797	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-SCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
798	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
799	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-C1-4-CF ₃	
800	i-C₃H₁	Н	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
801	i-C₃H₁	Н	0	Н	3-C1-4-OCHF ₂	•
802	i-C₃H₁	Н	0	Н	3-F-4-OCHF ₂	
803	i-C₃H₁	Н	1	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
804	i-C ₃ H ₇	Н	1	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	108-110
805	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	130-132

第10表(続き)

No	R¹	R²	р	Xn	· Ym	物 性 融点℃
806	n-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
807	c-C ₃ H ₅	H.	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
808	n-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrFCF ₃	
809	i-C₄H ₉	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFOCF ₃	
810	i-C₄H ₉	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-OCHF ₂ -5-Cl	·
811	n−C₄H,	Н	Ö	4-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂ -5-Cl	
812	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-SCHF ₂	
813	i−C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-(F ₅ -Ph0)	
814	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH₃-4-(5-CF₃-2	
			,		-Pyr-0)	
815	i-C₃H₁	H	0	4-C1	2-CH₃-4-(3-C1-	
					5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
816	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-P=0(0C ₂ H ₅) ₂	
817	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-OP=S (OCH ₃) ₂	
818	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CF ₃ -4-OCHF ₂	•
819	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	3-CF ₃ -4-OCHF ₂	
820	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	3-N=C(CF ₃)-0-4	
821	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	149-152
822	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
823	c-C ₃ H ₅	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
824	i-C₃H₁	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₃	
825	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	

第10表(続き)

No	R¹	R²	p	Xn	. Ym	物 性融点℃
826	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Cl	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
827	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	,
828	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Cl	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
829	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Cl	2-CH ₃ -3-OCF ₂ CHC1F	
830	i-C₃H₁	Н	0	4-Cl	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CCl ₂ F	
831	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrF ₂	
832	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
833	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	•
834	i−C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
835	i−C₃H,	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-SCF ₂ CBrF ₂	
836	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-SCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
837	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
838	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-C1-4-CF ₃	
839	i-C₃H,	Н	0	4-Br	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
840	i-C₃H,	Н	0	4-Br	3-C1-4-OCHF ₂	
841	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	3-F-4-0CHF ₂	
842	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-C1-4-0CF ₃	
843	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-Br-4-OCF ₃	
844	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	3, 5-C1 ₂ -4-OCHF ₂	
845	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
846	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
847	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCH ₃	

第10表 (続き)

No	R¹	R²	p	Xn	Ym	物性融点℃
848	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	·
849	i−C₃H₁	Н	0	4-I	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-OCHF ₂	
850	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
851	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-C1-4-0CF ₃	
852	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-Br-4-OCF ₃	
853	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
854	i−C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
855	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
856	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	
857	i−C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHC1F	
858	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
859	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -3-Cl-4-OCHF ₂	
860	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CHF ₂	
861	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-SCH ₃	
862	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-(3-CF ₃ -Ph0)	
863	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-(3-C1-	
					5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
864	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-C1-4-CF ₃	
865	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF ₃	
866	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
867	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
868	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	

第10表(続き)

No	R¹ .	R²	р	Хn	Ϋ́m	物 性 融点℃
869	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2, 4-(CH ₃) ₂ -3-0CHF ₂	•
870	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
871	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-0CH ₃	
872	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-C1-4-0CF ₃	
873	i-C₃H₁	H	0	5-C1	2-Br-4-OCF ₃	
874	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-0CHF ₂	
875	i-C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
876	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	
877	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	
878	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CHC1F	
879	i−C₃H₁	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
880	i-C₃H₁	H	0,	6-C1	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
881	i-C₃H₁	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
882	i-C ₃ H ₇	Н	1	6-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
883	i-C ₃ H ₇	Н	1	6-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
884	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-C1	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
885	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
886	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂ F ₂	
887	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
888	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
889	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF	
890	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-I	2-Br-4-0CF ₃	

第10表(続き)

No	R¹	R²	р	Xn	· Ym	物 性融点℃
891	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCHF ₂	
892	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
893	i−C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCBrF ₂	·
894	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHFCF ₃	
895	i-C₃H₁	Н	0	4-I	2-CH₃-4-OCF₂CHC1F	
896	i−C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
897	i-C₃H7	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
898	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
899	i-C₃H₁	Н	Ó	5-I	2-CH ₃ -4-SCH ₃	
900	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-(3-CF ₃ -Ph0)	
901	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-(5-CF ₃ -2-Pyr-0)	
902	i-C₃H₁	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-(3-C1-5	,
		-			-CF ₃ -2-Pyr-0)	
903	i-C₃H₁	Н	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
904	i−C₃H₁	Н	0	6-I	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
905	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-C1-4-CF ₃	
906	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-Cl-4-CF ₂ CF ₃	
907	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-Cl-4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
908	i-C₃H₁	Н.	0	4-Br	2-Cl-4-CF(CF ₃) ₂	
909	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
910	i−C₃H₁	Н	0	4-Br	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	, '
911	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-Br	

第10表(続き)

		т—		1	,	
No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
912	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-I	
913	i-C ₃ H ₇	Н	0.	4-Br	2-CH ₃ -4-F	
914	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-C1-4-CF ₃	
916	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF ₃	
917	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
918	i−C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
919	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
920	i−C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
921	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-0CH ₃	
922	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-0-C ₃ H ₇ -i	
923	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2, 3-(CH ₃) ₂ -4-0CH ₃	
924	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₃	
925	i-C₃H₁	Н	0	4-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CBrF ₂	
926	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
927	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
928	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
929	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
930	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-Br	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	!
931	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	· İ
932	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
933	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	

第10表(続き)

No	R¹	R²	р	Хn	Ym	物 性 融点℃
934	i-C₃H₁	Н	0	5-Br	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
935	i-C₃H₁	Н	0	6-Br	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
936	i-C₃H₁	Н	0	6-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
937	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-Br	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
938	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-Br	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
939	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-Br	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
940	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-Br	2-Cl-4-CF(CF ₃) ₂	•
941	i-C₃H₁	Н	0	6-Br	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
942	i-C₃H₁	Н	0	6-Br	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	·
943	i-C₃H₁	Н	0	6-Br	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
944	i-C₃H₁	Н	0	6-Br	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
945	i−C₃H ₇	H.	0	4-CH₃	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
946	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CH₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
947	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CH₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
948	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CH₃	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
949	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CH₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	·
950	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CH₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
951	i-C₃H₁	Н	0	4-CH ₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
952	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CH ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
953	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CH ₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
954	i-C₃H₁	Н	0	4-CF ₃	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
955	i-C₃H₁	Н	0	4-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	

第10表(続き)

No	R¹	R²	p	Xn	Ym	物 性 融点 (℃)
956	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
957	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
958	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CF ₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	·
959	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CF ₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
960	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CF ₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
961	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CF ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
962	i-C₃H₁	Н	0	4-CF ₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
963	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CF ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
964	i-C ₃ H ₇	Н	0	4-CF ₃	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
965	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CH ₃	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
966	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CH ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
967	i-C ₃ H ₇	н	0	5-CH ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
968	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CH ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
969	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-CH ₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
970	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-CH ₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
971	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-CH ₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
972	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-CH₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
973	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-CH ₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
974	i-C ₃ H ₇	H.	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
975	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
976	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
977	i-C ₃ H ₇	Н	0	5-CF₃	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
	1	1				

第10表(続き)

No	R¹	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
978	i-C₃H₁	Н	0	5-CF₃	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
979	i-C₃H₁	Н	0	5−CF₃	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
980	i-C₃H₁	Н	0	5−CF₃	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
981	i-C₃H₁	Н	0	5-CF ₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
982	i-C₃H₁	Н	0	5−CF₃	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
983	i-C₃H₁	Н	0	6-CF ₃	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
984	i-C₃H₁	Н	0	6-CF ₃	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
985	i-C ₃ H ₇	Н	0	6-CF ₃	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
					•	

5 第11表
$$(R^1 = CH(CH_3)CH_2SCH_3, R^3 = H, Z^1 = Z^2 = O,$$

Het=Q4、B¹=B²=B³=B⁴=C)

No	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
986	Н	.0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
987	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
988	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
989	H-	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	108-110
990	Н	1	н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	ペースト
991	Н	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
		,			

第11表(続き)

No	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
992	Н	0	Н	2-C1-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
993	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
994	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
995	Н	0	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	•
996	Н	0	Н	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
997	Н	0	Н	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
998	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
999	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	237-239
1000	Н	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1001	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1002	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1003	Н	0	4-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
1004	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1005	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	

第12表
$$(R^1 = C(CH_3)_2CH_2SCH_3, R^3 = H, Z^1 = Z^2 = O,$$

Het=Q4、B $^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R²	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1006	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
1007	Н	0	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1008	Н	0 .	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
1009	Н	0	н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	ペースト
1010	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
1011	Н	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
1012	Н	0	Н	2-Cl-4-(CF ₂) ₃ CF ₃	•
1013	Н	0	н	2-C ₂ H ₅ -4-CF ₂ CF ₃	
1014	Н	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
1015	Н	0	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1016	Н	0	Н	2-Br-4-CF ₂ CF ₃	
1017	Н	0	Н	2-Br-4-CF(CF ₃) ₂	
1018	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1019	Н	0	4-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1020	Н	0	5-Cl	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1021	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1022	Н	0	4-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1023	Н	0	4-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
1024	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1025	Н	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	

第13表
$$(R^2 = R^3 = H, Z^1 = Z^2 = O, Het = Q4, p = 0,$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R¹	Xn	Ym	物 性 融点℃
1026	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
1027	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1028	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
1029	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1030	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	4-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
1031	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	4-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
1032	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
1033	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1034	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
1035	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	5-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1036	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	5-Br	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
1037	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	5-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
1038	CH(CH₃)CH₂NHAc	4-C1	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
1039	CH(CH₃)CH₂NHAc	5-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1040	CH(CH₃)CH₂NHAc	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
1041	CH(CH₃)CH₂NHAc	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	•
1042	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	4-C1	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
1043	C(CH₃)₂CH₂NHAc	5-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	·
1044	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	4-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1045	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CH ₃) ₂	
1046	C (CH ₃) ₂ C ₂ H ₄ OCH ₃	5-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	

第14表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、Het=Q4、
 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R¹	R²	R³	Xn	Ym	物 性 融点℃
1047	C ₂ H ₅	C₂H₅	CH₃	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
1048	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	СН₃	4-C.1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	ペースト
1049	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	СН₃	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
1050	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	СНз	4-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1051	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	СНз	4-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	·
1052	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	CH₃	4-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	
1053	C ₂ H ₅	C₂H₅	C ₂ H ₅	4-I	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
1054	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1055	C₂H₅	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	4-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₂ CF ₃	
1056	C ₂ H ₅	C₂H₅	C ₂ H ₅	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1057	C ₂ H ₅	C₂H₅	C₂H₅	4-I	2-CH ₃ -4-(CF ₂) ₃ CF ₃	
1058	C₂H₅	C₂H₅	C ₂ H ₅	4-I	2-C1-4-CF(CF ₃) ₂	

第15表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、 $q = 0$ 、 H e $t = Q5$ 、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R¹	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1059	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1060	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
1061	.i−C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1062	i−C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1063	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1064	i−C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1065	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH3-4-SCH2CF2CHF2	
1066	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH3-4-SO2CH2CF2CHF2	
1067	i-C₃H₁	0	• Н	2-Cl-4-CF(CF ₂) ₂	
1068	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	·
1069	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1070	i-C₃H,	0	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1071	i-C₃H₁	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	•
1072	i-C₃H₁	.0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1073	i-C₃H₁	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1074	i−C₃H₁	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1075	i−C₃H,	0	5-CH ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1076	i−C₃H₁	0	5-CH₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1077	i−C₃H₁	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	

第15表(続き)

No	R¹	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1078	CH (CH ₃) CH ₂ SCH ₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1079	CH (CH₃) CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1080	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH₃-4-CF₂CF₃	
1081	CH (CH ₃) CH ₂ SC ₂ H ₅	0	н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	·
1082	$C(CH_3)_2CH_2SC_2H_5$	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1083	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1084	CH (CH₃) CH₂NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1085	CH(CH₃)CH₂NHAc	0	н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	·
1086	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1087	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1088	CH (CH₃) C₂H₄OCH₃	0	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1089	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第16表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、 $q = 0$ 、 $Het = Q6$ 、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R¹	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1090	i−C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1091	i−C₃H7	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
1092	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1093	i−C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	•
1094	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1095	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	191-193
1096	i−C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-SCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1097	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	,
1098	i-C₃H₁	0	Н	2-C1-4-CF (CF ₂) ₂	•
1099	i-C₃H₁	0	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1100	i-C₃H₁	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1101	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1102	i-C ₃ H ₇	0	3-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1103	i-C₃H₁	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1104	i-C₃H₁	0	3-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1105	i−C₃H,	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1106	i−C₃H,	0	3-СН₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1107	i-C₃H,	0	6-СН₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	•
1108	i-C₃H₁	0	3−CF₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第16表(続き)

No	R¹	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1109	CH(CH ₃)CH ₂ SOCH ₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1110	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	85-95
1111	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1112	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1113	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1114	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1115	CH(CH₃)CH₂NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1116	CH(CH₃)CH₂NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1117	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1118	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1119	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1120	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	,
1121	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	· ·

第17表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、 $q = 0$ 、 $Het = Q7$ 、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R¹	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1122	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1123	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	·
1124	i-C₃H,	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	·
1125	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	· ·
1126	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1127	i-C₃H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	204-206
1128	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-SCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1129	i-C₃H₁	0	н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1130	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
1131	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1132	i-C₃H,	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1133	i-C₃H,	0	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1134	i-C₃H₁	0	5-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1135	i-C₃H₁	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	,
1136	i-C₃H₁	0	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1137	i-C₃H₁	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1138	i-C₃H₁	0	5-CH ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1139	i-C₃H₁	0	6-CH₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1140	i-C₃H₁	0	5-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第17表 (続き)

No	R¹	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1141	CH(CH₃)CH₂SOCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1142	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	·
1143	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1144	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1145	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1146	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1147	CH(CH₃)CH₂NHAc	0	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1148	CH (CH₃) CH₂NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1149	C (CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1150	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1151	CH (CH ₃) C ₂ H ₄ OCH ₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1152	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	·

第18表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、 $q = 0$ 、 $Het = Q8$ 、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R¹	p	Xn	Ym	物性融点℃
1153	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1154	i−C₃H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
1155	i−C₃H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CHF ₂	
1156	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1157	i−C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1158	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	192-194
1159	i−C₃H ₇	0	Н	2-CH3-4-SCH2CF2CHF2	
1160	i−C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1161	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
1162	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-Cl-4-CF ₂ CF ₃	
1163	i-C₃H₁	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1164	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1165	i-C ₃ H ₇	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1166	i-C ₃ H ₇	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1167	i-C ₃ H ₇	0.	6-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	·
1168	i-C ₃ H ₇	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1169	i-C ₃ H ₇	0	2-CH ₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	•
1170	i-C ₃ H ₇	0	2−SCH₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	204-206
1171	i-C ₃ H ₇	0	6-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1172	CH (CH ₃) CH ₂	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	−SOCH₃	,			

第18表 (続き)

No	R'	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1173	CH (CH₃) CH₂SCH₃	0	2−SCH₃	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	168-170
1174	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1175	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1176	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1177	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1178	CH (CH₃) CH₂NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1179	CH(CH₃)CH₂NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1180	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1181	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1182	CH (CH ₃) C ₂ H ₄ OCH ₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1183	CH (CH₃) C₂H₄OCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第19表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、 $q = 0$ 、Het=Q9、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R¹	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1184	i-C₃H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1185	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	·
1186	i-C₃H₁	0	H.	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1187	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1188	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1189	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	162-164
1190	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-SCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1191	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1192	i-C₃H₁	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
1193	i-C₃H₁	0	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1194	i-C₃H₁	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1195	i-C₃H₁	0	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1196	i-C₃H₁	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1197	i-C ₃ H ₇	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1198	i-C₃H₁	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1199	i-C₃H₁	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1200	i-C₃H₁	0	2-СН3	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1201	i-C ₃ H ₇	0	2-SCH ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1202	i-C ₃ H ₇	0	6−CF₃	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1203	CH(CH ₃)CH ₂	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	−SOCH₃				

第19表(続き)

No	R¹	р	Xn	Ym	物 性 融点℃
1204	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	2−SCH ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	129-131
1205	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1206	$CH(CH_3)CH_2SC_2H_5$	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	•
1207	$C(CH_3)_2CH_2SC_2H_5$	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1208	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	•
1209	CH(CH ₃)CH ₂ NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1210	CH(CH₃)CH₂NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1211	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	Н .	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1212	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1213	CH(CH ₃)C ₂ H ₄ OCH ₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1214	CH (CH ₃) C₂H₄OCH ₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
					,

第20表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、 $q = 0$ 、 $He t = Q10$ 、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R1	p	Xn	Ym	物 性 融点℃
1215	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1216	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
1217	i-C₃H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1218	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1219	i−C₃H₁	0	н	2-CH₃-4-CF₂CF₃	
1220	i−C₃H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	153-155
1221	i−C₃H₁	1	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	ペースト
1222	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1223	i-C₃H₁	0	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
1224	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-Cl-4-CF ₂ CF ₃	
1225	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1226	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1227	i-C₃H ₇	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1228	i-C ₃ H ₇	0	6-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1229	i-C₃H ₇	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1230	i−C₃H,	0	6-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1231	i−C₃H ₇	0	2-CH₃	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	-
1232	i-C ₃ H ₇	0	2-СН₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1233	i-C₃H₁	0	6-CF ₃	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1234	CH(CH ₃)CH ₂	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	−SCH₃				

第20表(続き)

No	R¹	Þ	Хn	Ym	物 性 融点℃
1235	CH(CH ₃)CH ₂ SOCH ₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1236	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1237	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1238	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1239	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1240	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1241	CH(CH₃)CH₂NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	,
1242	CH(CH₃)CH₂NHAc	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1243	C(CH ₃)₂CH₂NHAc	0	Н	2-CH₃-4-CF₂CF₃	
1244	C(CH₃)₂CH₂NHAc	0	H	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1245	CH(CH₃)C₂H₄0CH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1246	CH (CH₃) C₂H₄0CH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	

第21表
$$(Z^1 = Z^2 = 0, R^2 = R^3 = H, Het = Q11,$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1247	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	145-146
1248	i-C₃H₁	0	4,5-(CH ₃) ₂	4-0CF ₃	148
1249	t-C₄H ₉	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	139-141
1250	i-C₃H₁	S	н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂	
				-CHF ₂	
1251	i−C₃H₁	Ş.	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	164-165
1252	i-C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1253	i−C₃H₁	S	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1254	i−C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂	
				-CHF ₂	
1255	i-C ₃ H ₇	S	4-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	202-204
1256	t-C₄H₃	S	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	178-180
1257	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1258	i-C ₃ H ₇	NCH₃	4-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1259	i-C ₃ H ₇	NCH ₃	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1250	i-C ₃ H ₇	NCH ₃	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1251	i-C ₃ H ₇	NCH₃	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1252	i-C ₃ H ₇	NPh	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1253	i-C₃H₁	NPh	4-C1	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1254	i-C₃H₁	NCH₃	4-CH=CF	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	189-191
			-СН=СН-5	·	

第21表(続き)

	T			T	
No	R¹	w	Xn	Ym	物 性 融点℃
1255	CH(CH ₃)CH ₂	NCH₃	4-CH=CF	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	171-173
	-SCH₃		-СН=СН-5		•
1256	CH(CH₃)	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
-	-C ₂ H ₄ OCH ₃			·	
1257	CH(CH ₃)CH ₂	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	-SCH₃				
1258	CH(CH₃)CH₂	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	−SOCH₃		-		
1259	CH(CH₃)CH₂	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	·
	-SOC ₂ H ₅				
1260	СН (СН3) СН2	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	-SC₂H₅				
1261	C(CH ₃) ₂ CH ₂	S	H	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
	−SC₂H₅				
1262	C(CH ₃) ₂ CH ₂	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	-SOC ₂ H ₅				
1263	CH(CH ₃)CH ₂	S	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
	-NHAc				
1264	C (CH ₃) ₂ CH ₂	S	. н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	-NHAc				
1265	CH(CH₃)	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
	-C ₂ H ₄ OCH ₃	1			

第22表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^3 = H$ 、 $Het = Q11$ 、 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R¹	R²		W	Хn	Ym	物 性 融点℃
1266	C ₂ H ₅	C₂H	5	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	92-93
1267	C ₂ H ₅	C₂H	5	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	81-82
1268	C ₂ H ₅	C₂H	5	S	Н	2-CH₃-4-CF₂CF₃	160-162
1269	[2−CH₃− CF(CF₃) Ph		Н	NCH₃	4-CH=CF -CH=CH-5	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	256-258

5

第23表
$$(Z^1 = Z^2 = O, R^2 = R^3 = H, Het = Q12,$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1270	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1271	i−C₃H ₇	0	Н	4-0CF ₃	170
1272	i−C₃H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1273	i−C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1274	i−C₃H₁	S	2-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1275	i−C₃H ₇	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	140-145

第23表(続き)

No	R¹	V	y	Xn	Ym	物 性 融点℃
1276	i-C ₃ H ₇	S		2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1277	i-C ₃ H ₇	S	;	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂	
					-CF ₂ CHF ₂	
1278	i-C₃H₁	S		Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	, .
1279	i-C₃H₁	S		Н	2-CH ₃ -5-CF ₂ CF ₃	125-130
1280	i-C₃H,	S		Н	2-CH ₃ -3-CF ₂ CF ₃	ペースト状
1281	i-C₃H₁	S	,	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1282	i-C₃H₁	NCH	[₃	2-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1283	i-C ₃ H ₇	NCH	I ₃	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1284	i−C₃H₁	NCH	13	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1285	i−C₃H,	NCH	13	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1286	i-C₃H₁	NPh	ì	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	А
1287	i−C₃H ₇	NPh	1	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1288	i−C₃H ₇	NPh	1	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1289	CH(CH₃)	S		Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	•
	-CH₂SCH₃					
1290	CH(CH₃)CH₂SOC	Нз	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1291	CH(CH₃)CH₂SCH₃		S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1292	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅		S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1293	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅		S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1294	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅		S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1295	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC	2H5	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第23表(続き)

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1296	CH (CH ₃) CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1297	CH (CH₃) CH₂NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1298	C(CH₃)₂CH₂NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1299	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	s ·	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1300	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1301	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第24表
$$(Z^1 = Z^2 = O, R^3 = H, Het = Q13,$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R¹	R ²	W	Хn	Ym	物 性融点℃
1302	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1303	i-C₃H7	Н	0	4, 5-	4-0CF ₃	134
				(CH ₃) ₂		
1304	i−C₃H₁	Н	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1305	i-C₃H₁	Н	S	Н	2-CH3-4-OCH2CF2	
					-CHF ₂	
1306	i−C₃H₁	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	139-141
1307	i−C₃H₁	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	159-161
1308	i-C₃H₁	Н	S	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1309	i-C ₃ H ₇	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1310	i-C₃H₁	Н	S	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
1311	C₂H₅ .	C₂H₅	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	120-122
1312	C2H5	C ₂ H ₅	S	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1313	C ₂ H ₅	C ₂ H ₅	S	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₃	153-155
1314	i−C₃H₁	Н	NCH ₃	4-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	٠.
1315	i-C ₃ H ₇	Н	NPh	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1316	i-C ₃ H ₇	Н	NPh	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	•
1317	i-C ₃ H ₇	. Н	NPh	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1318	i-C₃H₁	Н	NCH₃	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1319	i-C₃H₁	Н	NCH₃	4-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第24表 (続き)

No	R¹	R²	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1320	i−C₃H ₇	Н	NCH ₃	4-CH=CF	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	195-205
				-СН=СН-5		
1321	CH (CH ₃) CH ₂ -SCH ₃	Н	S.	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1322	CH (CH ₃) CH ₂ -SOCH ₃	Н	S	Н	2-CH₃-4-CF₂CF₃	·

第24表 (続き)

No	R¹	R²	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1323	CH(CH₃)CH₂SCH₃	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1324	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	Н	S.	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1325	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1326	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1327	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1328	CH(CH₃)CH₂NHAc	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1329	CH(CH₃)CH₂NHAc	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1330	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	:
1331	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1332	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1333	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	Н	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第25表
$$(Z^1 = Z^2 = O, R^2 = R^3 = H, Het = Q14$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1334	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1335	i−C₃H₁	0	3-CH₃	4-0CF ₃	137-138
1336	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1337	i−C ₃ H ₇	S	Н	2-CH3-4-OCH2CF2CHF2	
1338	i-C ₃ H ₇	S	3-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1339	i-C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1340	i-C₃H₁	S	3-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1341	i-C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1342	i-C₃H₁	S	н	2-C1-4-CF (CF ₂) ₂	
1343	i-C₃H₁	S	H	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1344	i-C₃H₁	S	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
1345	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1346	i−C₃H₁	NCH₃	3-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1347	i-C ₃ H ₇	NCH ₃	3-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1348	i−C₃H₁	NCH₃	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1349	i−C₃H₁	NCH₃	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1350	i−C₃H₁	NPh	Н	2-CH₃-4-CF₂CF₃	
1351	i-C₃H₁	NPh	3-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1352	i-C₃H₁	NPh	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	

1.

第25表(続き)

No	R¹	W	Хn	Ym	物 性 融点℃
1352	CH (CH ₃) CH ₂ SCH ₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1353	CH(CH₃)CH₂SOCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	·
1354	CH(CH₃)CH₂SCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1355	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1356	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	S	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1357	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1358	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	S	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1359	CH (CH₃) CH₂NHAc	S	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1360	CH (CH₃) CH₂NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1361	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1362	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1363	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1364	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
	[

114

第26表
$$(Z^1 = Z^2 = 0, R^2 = R^3 = H, Het = Q15, B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$$

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1365	i-C₃H₁	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	,
1366	i-C ₃ H ₇	0	5-CH₃	4-0CF₃	
1367	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1368	i−C₃H₁	S	Н	2-CH3-4-OCH2CF2CHF2	
1369	i-C₃H₁	S	5-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1370	i-C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1371	i-C₃H₁	S	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1372	i−C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1373	i-C₃H₁	S	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
1374	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1375	i−C₃H₁	S	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
1376	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	· ·
1377	i-C ₃ H ₇	NCH₃	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1378	i-C₃H₁	NCH₃	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1379	i-C₃H₁	NCH₃	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1380	i-C ₃ H ₇	NCH₃	5-Br	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	134-136
1381	i−C₃H₁	NPh	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1382	i−C₃H₁	NPh	5-Br	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	164-166
1383	i-C₃H₁	NPh	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	

第26表(続き)

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1384	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1385	CH(CH₃)CH₂SOCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1386	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1387	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1388	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1389	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1390	$C(CH_3)_2CH_2SOC_2H_5$	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1391	CH(CH₃)CH₂NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1392	CH(CH₃)CH₂NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1393	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1394	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1395	CH(CH ₃)C ₂ H ₄ OCH ₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1396	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第27表
$$(Z^1 = Z^2 = O, R^2 = R^3 = H, Het = Q16,$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性融点℃
1397	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1398	i-C₃H₁	0	5-CH₃	4-0CF ₃	
1399	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1400	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1401	i−C₃H₁	S	5-Cl	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1402	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1403	i-C ₃ H ₇	S	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1404	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	•
1405	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
1406	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1407	i−C₃H₁	S	• Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1408	i−C₃H₁	S	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1409	i−C₃H₁	NCH ₃	5-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	•
1410	i−C₃H₁	NCH₃	5-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1411	i−C₃H₁	NCH₃	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	I
1412	i-C₃H₁	NCH₃	5-Br	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	165-175
1413	i−C₃H,	NPh	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1414	i−C₃H₁	NPh	5-Br	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	167-169
1415	i−C₃H₁	NPh	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	·
1416	CH(CH₃)	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	−CH ₂ SCH ₃			·	

第27表(続き)

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1417	CH(CH₃)CH₂SOCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1418	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	H	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1419	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н,	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1420	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1421	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1422	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	!
1422	CH(CH₃)CH₂NHAc	s	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1423	CH(CH₃)CH₂NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1424	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	s	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1425	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1426	CH(CH ₃)C ₂ H ₄ OCH ₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1427	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	,

118

第28表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、Het=Q17、-B¹=B²=B³=B⁴=C)

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性
1428	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1429	i-C ₃ H ₇	0	3-CH₃	4-0CF ₃	171-174
1430	i-C ₃ H ₇	0	н	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1431	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1432	i-C ₃ H ₇	S	3-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1433	i-C₃H ₇	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1434	i-C₃H₁	S	3-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1435	i-C ₃ H ₇	S .	н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1436	i-C₃H₁	S	н	2-C1-4-CF (CF ₂) ₂	
1437	i−C₃H₁	S	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1438	i-C₃H₁	S	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF(CF ₃) ₂	
1439	i−C₃H₁	S	H	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1440	i−C₃H₁	NCH ₃	3-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1441	i-C ₃ H ₇	NCH₃	3-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1442	i-C₃H₁	NCH₃	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	,
1443	i-C ₃ H ₇	NCH ₃	3-Br	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1444	i-C₃H₁	NPh	Н -	2-CH₃-4-CF₂CF₃	
1445	i-C ₃ H ₇	NPh	3-Br	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1446	i−C₃H₁	NPh	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	

第28表(続き)

No	R¹	W	. Xn	Ym	物 性 融点℃
1447	CH (CH ₃) CH ₂ SCH ₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1448	CH(CH₃)CH₂SOCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1449	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1450	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1451	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1452	$C(CH_3)_2CH_2SC_2H_5$	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1453	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	S	H	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	:
1454	CH(CH₃)CH₂NHAc	S	l. H	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	ļ.
1455	CH(CH₃)CH₂NHAc	s	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1456	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	H	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1457	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1458	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1459	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	

第29表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、Het=Q18、
B $^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No	R¹	·W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1460	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	• · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1461	i−C₃H₁	0	Н	4-0CF ₃	
1462	i-C₃H₁	0	H	2-CH ₃ -4-OCF ₂ CHF ₂	
1463	i-C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1464	i−C₃H₁	S	2-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1465	i-C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1466	i-C₃H₁	S	2-I	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	•
1467	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1468	i−C₃H ₇	S	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
1469	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1470	i−C₃H ₇	S	Н	$2-C_2H_5-4-CF(CF_3)_2$	
1471	i-C ₃ H ₇	· S	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1472	i-C₃H₁	NCHF ₂	2-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1473	i-C ₃ H ₇	NCHF ₂	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	85-95
1474	i-C₃H₁	NCH ₃	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1475	i−C₃H₁	NCH₃	2-Br	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1476	i-C₃H₁	NPh	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1477	i−C₃H ₇	NPh	2-Br	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1478	i-C₃H₁	NPh	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	

第29表(続き)

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1479	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1480	CH(CH₃)CH₂SOCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1481	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	·
1482	CH(CH ₃)CH ₂ SOC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1483	CH(CH ₃)CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1484	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1485	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1486	CH(CH₃)CH₂NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1487	CH(CH₃)CH₂NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1488	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1489	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1490	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1491	CH(CH ₃)C ₂ H ₄ OCH ₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	

第30表
$$(Z^1 = Z^2 = 0, R^2 = R^3 = H, Het = Q19,$$

 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C)$

No	R¹	W	Xn	Ym	物 性 融点℃
1492	i-C ₃ H ₇	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₃	
1493	i-C ₃ H ₇	0	Н	4-OCF ₃	
1494	i-C ₃ H ₇	0	н	2-CH ₃ -4-0CF ₂ CHF ₂	
1495	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-CH ₃ -4-OCH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1496	i-C ₃ H ₇	S	2-C1	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1497	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1498	i-C ₃ H ₇	S	2-I	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1499	i-C₃H₁	S	Н	2-CH ₃ -4-SO ₂ CH ₂ CF ₂ CHF ₂	
1500	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-C1-4-CF(CF ₂) ₂	
1501	i−C₃H ₇	S	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	
1502	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-C ₂ H ₅ -4-CF (CF ₃) ₂	
1503	i-C ₃ H ₇	S	Н	2-F-4-CF ₂ CF ₃	
1504	i−C₃H₁	NCHF ₂	2-I	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1505	i-C ₃ H ₇	NCHF ₂	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	70-90
1506	i-C ₃ H ₇	NCH₃	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1507	i-C ₃ H ₇	NCH₃	2-Br	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1508	i-C ₃ H ₇	NPh	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1509	i-C ₃ H ₇	NPh	2-Br	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1510	i-C ₃ H ₇	NPh	Н	2-C1-4-CF ₂ CF ₃	

第30表(続き)

No	R¹	₩	Xn	Ym	物 性 融点℃
1511	CH (CH ₃) CH ₂ SCH ₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1512	CH(CH₃)CH₂SOCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	•
1513	CH(CH₃)CH₂SCH₃	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1514	CH (CH3) CH2SOC2H5	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1515	CH(CH₃)CH₂SC₂H₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1516	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SC ₂ H ₅	0	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1517	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SOC ₂ H ₅	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1518	CH(CH₃)CH₂NHAc	s	Н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1519	CH(CH₃)CH₂NHAc	s	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1520	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	s	Н	2-CH₃-4-CF₂CF₃	
1521	C(CH ₃) ₂ CH ₂ NHAc	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	,
1522	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	н	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1523	CH(CH₃)C₂H₄OCH₃	S	Н	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

第31表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、
 $B^1 = B^2 = B^3 = B^4 = C$)

No ·	R¹	W	Het	Ym	物 性 融点℃
1524	i-C₃H₁	0	Q20	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1525	i-C ₃ H ₇	0	Q20	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	·
1526	i-C₃H₁	S	Q20	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1527	i-C₃H₁	S	Q 20	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1528	i-C₃H₁	NCH ₃	Q20	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1529	i−C₃H₁	NCH₃	Q20	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1530	i-C₃H₁	NPh	Q20	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1531	i-C₃H₁	NPh	Q20	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1532	i-C₃H₁	0	Q21	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1533	i-C₃H₁	0	Q21	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1534	i-C₃H₁	S	Q21	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1535	i-C ₃ H ₇	S	Q21	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1536	i-C ₃ H ₇	NCH₃	Q21	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1537	i-C₃H₁	NCH₃	Q21	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1538	i-C ₃ H ₇	NPh	Q21	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1539	i-C ₃ H ₇	NPh	Q21	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1540	i-C ₃ H ₇	0	Q22	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1541	i-C₃H₁	0	Q22	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1542	i-C₃H₁	S	Q22	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1543	i-C ₃ H ₇	S	Q22	2-CH ₃ -4-CF (CF ₃) ₂	
1544	i-C ₃ H ₇	NCH ₃	Q22	2-CH₃-4-CF₂CF₃	

第31表(続き)

No	R'	W	Het	Υm	物 性 融点℃
1545	i-C₃H,	NCH₃	Q22	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1546	i-C ₃ H ₇	NPh	Q22	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1547	i-C₃H₁	NPh	Q22	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	

5 第32表 (
$$Z^1 = Z^2 = O$$
、 $R^2 = R^3 = H$ 、Het=Q2、p=0、 $B^1 = B^4 = C$)

No	R¹	Xn	B²	B³	Ym	物 性 融点℃
1548	i-C ₃ H ₇	Н	N	С	2-CH ₃ -4-OCH(CF ₃) ₂	259-260
1549	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SCH ₃	Н	N	С	2-CH ₃ -4-OCH(CF ₃) ₂	202-203
1550	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SCH ₃	5-C1	N	С	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1551	i-C₃H₁	Н	N	N	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1552	i-C ₃ H ₇	5-C1	С	N	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1553	i-C ₃ H ₇	5-I	С	N	4-0CH (CF ₃) ₂	
1554	CH(CH₃)CH₂SCH₃	Н	N	N	4-0CHF ₂	
1555	C(CH ₃) ₂ CH ₂	Н	N	С	2-CH ₃ -4-0CF ₃	
	−SOCH₃					
1556	CH(CH ₃)CH(CH ₃)	Н	N	С	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	-SCH₃					

第33表
$$(Z^1 = Z^2 = 0, R^2 = R^3 = H, Het = Q3, p = 0,$$

 $B^1 = B^4 = C)$

No	R¹	Хn	B ²	B³	Ym	· 物 性 融点℃
1557	i-C₃H₁	Н	N	С	2-CH ₃ -4-OCH(CF ₃) ₂	
1558	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SCH ₃	Н	N	С	2-CH ₃ -4-OCH(CF ₃) ₂	
1559	C(CH ₃) ₂ CH ₂ SCH ₃	2-C1	N	С	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1560	i−C₃H₁	Н	N	N	2-CH ₃ -4-CF(CF ₃) ₂	
1561	i-C ₃ H ₇	2-C1	С	N	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
1562	i-C ₃ H ₇	2-I	С	N	4-0CH (CF ₃) ₂	
1563	CH(CH₃)CH₂SCH₃	Н	N	N	4-0CHF ₂	
1564	C (CH ₃) ₂ CH ₂	Н	N	С	2-CH ₃ -4-OCF ₃	
	−SOCH₃				·	
1565	CH(CH ₃)CH(CH ₃)	н	N	С	2-CH ₃ -4-CF ₂ CF ₃	
	−SCH₃					

5 尚、第1表~第33表中、「Ac」はアセチル基を、「Ph」はフェニル基を、 「Pyr」はピリジル基を、「c-」は脂環式炭化水素基を示す。

...

本発明の一般式(I)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を有効成分として含有する農園芸用殺虫剤は水稲、果樹、野菜、その他の作物及び花卉等を加害する各種農林、園芸、貯穀害虫や衛生害虫或いは線虫等の害虫防除に適しており、例えばリンゴコカクモンハマキ(Adoxophyes orana fasciata)、チャノコカクモンハマキ(Adoxophyes sp.)、リンゴコシンクイ(Grapholita inopinata)、ナシヒメシンクイ(Grapholita molesta)、マメシンクイガ(Leguminivora glycinivorella)、クワハマキ(Olethreutes mori)チャノホソガ(Caloptilia thevivora)、リンゴホソガ(Caloptilia zachrysa)、キンモンホソガ(Phyllonorycter ringoniella)、ナシホソガ(Spulerrina

- 10 astaurota)、モンシロチョウ(Piers rapae crucivora)、オオタバコガ類
 (Heliothis sp.)、コドリンガ(Laspey resia pomonella)、コナガ
 (Plutella xylostella)、リンゴヒメシンクイ(Argyresthia conjugella)、
 モモシンクイガ(Carposina niponensis)、ニカメイガ(Chilo suppressalis)、
 コブノメイガ(Cnaphalocrocis medinalis)、チャマダラメイガ(Ephestia
- 15 elutella) 、クワノメイガ (Glyphodes pyloalis) 、サンカメイガ (Scirpophaga incertulas) 、イチモンジセセリ (Parnara guttata) 、アワヨトウ (Pseudaletia separata) 、イネヨトウ (Sesamia inferens) 、ハスモンヨトウ (Spodoptera litura) 、シロイチモンジョトウ (Spodoptera exigua) 、等 の鱗翅目害虫、フタテンヨコバイ (Macrosteles fascifrons) 、ツマグロヨコバ
- 20 イ (Nephotettix cincticeps) 、トビイロウンカ (Nilaparvata lugens) 、セジロウンカ (Sogatella furcifera) 、ミカンキジラミ (Diaphorina citri) 、ブドウコナジラミ (Aleurolobus taonabae) 、タバココナジラミ (Bemisia tabaci) 、オンシツコナジラミ (Trialeurodes vaporariorum) 、ニセダイコンナブラムシ (Lipaphis erysimi) 、モモアカアブラムシ (Myzus persicae) 、ツノロウムシ (Ceroplastes ceriferus) 、ミカンワタカイガラムシ (Pulvinaria

aurantii)、ミカンマルカイガラムシ (Pseudaonidia duplex)、ナシマルカイガラムシ (Comstockaspis perniciosa)、ヤノネカイガラムシ (Unaspis yanonensis) 等の半翅目害虫、ネグサレセンチュウ (Pratylenchus sp.)、ヒメコガネ (Anomala rufocuprea)、マメコガネ (Popillia japonica)、タバコシ

バンムシ (Lasioderma serricorne) 、ヒラタキクイムシ (Lyctus brunneus) 、ニジュウヤホシテントウ (Epilachna vigintiotopunctata) 、アズキゾウムシ (Callosobruchus chinensis) 、ヤサイゾウムシ (Listroderes costirostris) 、コクゾウムシ (Sitophilus zeamais) 、ワタミゾウムシ (Anthonomus gradis

- 5 gradis)、イネミズゾウムシ (Lissorhoptrus oryzophilus)、ウリハムシ (Aulacophora femoralis)、イネドロオイムシ (Oulema oryzae)、キスジノミハムシ (Phyllotreta striolata)、マツノキクイムシ (Tomicus piniperda)、コロラドポテトビートル (Leptinotarsa decemlineata)、メキシカンビーンビートル (Epilachna varivestis)、コーンルートワーム類
- 10 (Diabrotica sp.) 等の甲虫目害虫、ウリミバエ (Dacus (Zeugodacus) cucurbitae) 、ミカンコミバエ (Dacus (Bactrocera) dorsalis) 、イネハモグリバエ (Agromyza oryzae) 、タマネギバエ (Delia antiqua) 、タネバエ (Delia platura) 、ダイズサヤタマバエ (Asphondylia sp.) 、イエバエ (Musca domestica) 、アカイエカ (Culex pipiens pipiens) 等の双翅目害虫、ミナミネ グサレセンチュウ (Pratylenchus coffeae) 、ジャガイモシストセンチュウ
 - 5 グサレセンチュウ (Pratylenchus coffeae) 、ジャガイモシストセンチュウ (Globodera rostochiensis) 、ネコブセンチュウ (Meloidogyne sp.) 、ミカンネセンチュウ (Tylenchulus semipenetrans) 、ニセネグサレセンチュウ (Aphelenchus avenae) 、ハガレセンチュウ (Aphelenchoides ritzemabosi) 等のハリセンチュウ目害虫等に対して強い殺虫効果を有するものである。
- 本発明の一般式(I) で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を有効成分とする農園芸用殺虫剤は、水田作物、畑作物、果樹、野菜、その他の作物及び花卉等に被害を与える前記害虫に対して顕著な防除効果を有するものであるので、害虫の発生が予測される時期に合わせて、害虫の発生前又は発生が確認された時点で水田、畑、果樹、野菜、その他の作物、花卉等の水田水、茎葉又は土壌に処理することにより本発明の農園芸用殺虫剤の所期の効果が奏せられるものである。本発明の農園芸用殺虫剤は、農薬製剤上の常法に従い、使用上都合の良い形状

に製剤して使用するのが一般的である。

即ち、一般式(I)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体はこれらを適当な不活性担体に、又は必要に応じて補助剤と一緒に適当な割合に配合して溶解、

分離、懸濁、混合、含浸、吸着若しくは付着させ、適宜の剤形、例えば懸濁剤、 乳剤、液剤、水和剤、粒剤、粉剤、錠剤等に製剤して使用すれば良い。

本発明で使用できる不活性担体としては固体又は液体の何れであっても良く、固体の担体になりうる材料としては、例えばダイズ粉、穀物粉、木粉、樹皮粉、

- 5 鋸粉、タバコ茎粉、クルミ殻粉、ふすま、繊維素粉末、植物エキス抽出後の残渣、 粉砕合成樹脂等の合成重合体、粘土類(例えばカオリン、ベントナイト、酸性白 土等)、タルク類(例えばタルク、ピロフィライド等)、シリカ類(例えば珪藻 土、珪砂、雲母、ホワイトカーボン〔含水微粉珪素、含水珪酸ともいわれる合成 高分散珪酸で、製品により珪酸カルシウムを主成分として含むものもある。〕)、
- 10 活性炭、イオウ粉末、軽石、焼成珪藻土、レンガ粉砕物、フライアッシュ、砂、 炭酸カルシウム、燐酸カルシウム等の無機鉱物性粉末、硫安、燐安、硝安、尿素、 塩安等の化学肥料、堆肥等を挙げることができ、これらは単独で若しくは二種以 上の混合物の形で使用される。
- 液体の担体になりうる材料としては、それ自体溶媒能を有するものの他、溶媒 15 能を有さずとも補助剤の助けにより有効成分化合物を分散させうることとなるも のから選択され、例えば代表例として次に挙げる担体を例示できるが、これらは 単独で若しくは2種以上の混合物の形で使用され、例えば水、アルコール類(例 えばメタノール、エタノール、イソプロパノール、ブタノール、エチレングリコ ール等)、ケトン類(例えばアセトン、メチルエチルケトン、メチルイソブチル ケトン、ジイソブチルケトン、シクロヘキサノン等)、エーテル類(例えばエチ ルエーテル、ジオキサン、セロソルブ、ジプロピルエーテル、テトラヒドロフラ ン等)、脂肪族炭化水素類(例えばケロシン、鉱油等)、芳香族炭化水素類(例 えばベンゼン、トルエン、キシレン、ソルベントナフサ、アルキルナフタレン 等)、ハロゲン化炭化水素類(例えばジクロロエタン、クロロホルム、四塩化炭 素、塩素化ベンゼン等)、エステル類(例えば酢酸エチル、ジイソプピルフタレ 25 ート、ジブチルフタレート、ジオクチルフタレート等)、アミド類(例えばジメ チルホルムアミド、ジェチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド等)、ニトリ ル類(例えばアセトニトリル等)、ジメチルスルホキシド類等を挙げることがで きる。

他の補助剤としては次に例示する代表的な補助剤をあげることができ、これらの補助剤は目的に応じて使用され、単独で、ある場合は二種以上の補助剤を併用し、又ある場合には全く補助剤を使用しないことも可能である。

又、有効成分化合物の分散安定化、粘着及び/又は結合の目的のために、次に 例示する補助剤を使用することもでき、例えばカゼイン、ゼラチン、澱粉、メチ ルセルロース、カルボキシメチルセルロース、アラビアゴム、ポリビニルアルコ ール、松根油、糠油、ベントナイト、リグニンスルホン酸塩等の補助剤を使用す 15 ることもできる。

固体製品の流動性改良のために次に挙げる補助剤を使用することもでき、例えばワックス、ステアリン酸塩、燐酸アルキルエステル等の補助剤を使用できる。

懸濁性製品の解こう剤として、例えばナフタレンスルホン酸縮合物、縮合燐酸塩等の補助剤を使用することもできる。

20 消泡剤としては、例えばシリコーン油等の補助剤を使用することもできる。

有効成分化合物の配合割合は必要に応じて加減することができ、例えば粉剤或いは粒剤とする場合は0.01~50重量%、又乳剤或いは水和剤とする場合も同様0.01~50重量%が適当である。

本発明の農園芸用殺虫剤は各種害虫を防除するためにそのまま、又は水等で適 25 宜希釈し、若しくは懸濁させた形で病害防除に有効な量を当該害虫の発生が予測 される作物若しくは発生が好ましくない場所に適用して使用すれば良い。

本発明の農園芸用殺虫剤の使用量は種々の因子、例えば目的、対象害虫、作物の生育状況、害虫の発生傾向、天候、環境条件、剤型、施用方法、施用場所、施用時期等により変動するが、有効成分化合物として10アール当たり0.1g~

10kgの範囲から目的に応じて適宜選択すれば良い。

本発明の農園芸用殺虫剤は、更に防除対象病害虫、防除適期の拡大のため、或いは薬量の低減をはかる目的で他の農園芸用病虫害防除剤と混合して使用することも可能である。

5 実施例

以下に本発明の代表的な実施例を例示するが、本発明はこれらの実施例に限定されるものではない。

実施例1.

10 ニル〕ピリジン-3、4-ジカルボキシミドの製造

ピリジン-3、4-ジカルボン酸無水物1.50g及び4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルアニリン2.75gをTHF10mlに溶解し、室温で3時間反応を行った。反応終了後、溶媒を減圧下に留去し、得られた残渣に無水トリフルオロ酢酸20mlを加え、還流下3時間反応を行った。反応終了

15 後、溶媒を減圧下に留去し、粗製のN- [4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルフェニル] ピリジン-3、4-ジカルボキシミドを定量的に得た。

(1-2). 3-〔4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルフェニル〕アミノカルボニルー4-ピリジンカルボン酸-2-プロピルアミド(化合20 物No230)及び4-〔4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルフェニル〕アミノカルボニルー3-ピリジンカルボン酸-2-プロピルアミド(化合物No512)の製造

N- [4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルフェニル] ピリジン-3、4-ジカルボキシミド4.1gをジオキサン10mlに溶解し、該溶液にイソプロピルアミン0.8gを加えて室温で8時間反応を行った。反応終了後、溶媒を減圧下に留去し、得られた残渣をヘキサン/酢酸エチル=2/1の混合溶媒を溶離剤としたシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製し、(化合物No230)2.1g及び(化合物No512)1.8gを白色結晶として得た。

物性:化合物No230 m.p. 234-236℃ 収率 45%

化合物No512 m. p. 206-208℃ 収率 39%

実施例2

(2-1).5-ブロモ-3-[4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルフェニル]アミノカルボニル-1-フェニル-4-ピラゾールカルボン酸 2-プロピルアミド(化合物No1382)及び5-ブロモ-4-[4-(ヘ プタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルフェニル]アミノカルボニル-1-フェニル-3-ピラゾールカルボン酸2-プロピルアミド(化合物No141 4)の製造

- 10 5ーブロモー1ーフェニルー3、4ーピラゾールジカルボン酸500mgを塩化チオニル10mlに溶解し、還流温度で2時間反応を行った。反応終了後、塩化チオニルを減圧下に留去し、粗製の酸塩化物を得た。該化合物をTHF2mlに溶解し、ヘプタフルオロー2ープロピル)ー2ーメチルアニリン420mg、トリエチルアミン410mgをTHF10mlに溶解した溶液中に0℃で滴下し
- た。滴下終了後、イソプロピルアミン470mgを0℃で加え、室温で2時間反応した。反応終了後、トリエチルアミンの塩酸塩を口別し、母液を濃縮した。得られた残渣を酢酸エチル/nーヘキサンを溶離剤とするシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製することにより、5ーブロモー3ー [4ー(ヘプタフルオロー2ープロピル)ー2ーメチルフェニル]アミノカルボニルー1ーフェニルー4
- 20 ーピラゾールカルボン酸 2ープロピルアミド(化合物No1382)360
 mg、5ーブロモー4ー〔4ー(ヘプタフルオロー2ープロピル)ー2ーメチルフェニル〕アミノカルボニルー1ーフェニルー3ーピラゾールカルボン酸 2ープロピルアミド(化合物No1414)360mgを白色結晶として得た。

物性:化合物No1381 m. p. 164-166℃ 収率 36%

25 化合物No1412 m.p.167-169℃ 収率 36% 実施例3

(3-1). 2-クロロ-4-[4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルフェニル]アミノカルボニル-3-ピリジンカルボン酸の製造 ジイソプロピルアミン2. 78gを無水THF20mlに溶解し、アルゴン雰

(3-2). 2-クロロー4-〔4-(ヘプタフルオロー2-プロピル)-2
 10 -メチルフェニル〕アミノカルボニルー3-ピリジンカルボン酸 2-プロピルアミド(化合物No524)の製造

2-クロロー4-〔4-(ヘプタフルオロー2-プロピル)-2-メチルフェニル〕アミノカルボニル-3-ピリジンカルボン酸500mgをtーブチルメチルエーテル10mlに溶解し、無水トリフルオロ酢酸340mgを加えて室温で2時間攪拌した。TLCで原料の消失を確認後、イソプロピルアミン330mgを加え室温でさらに2時間攪拌した。反応終了後、酢酸エチルを加え反応液を水、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、飽和食塩水の順に洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した。溶媒を減圧下に留去し、得られた残渣を酢酸エチル/nーヘキサンを溶離剤とするシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製することにより、20 白色結晶として目的物460mgを得た。

物性 m. p. 275-277℃ 収率 84% 実施例4

(4-1). N-〔4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル) -2-メチルフェニル〕ピリジン-2、3-ジカルボキシミド-1-オキシドの製造

25 N-〔4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルフェニル〕ピリジン-2、3-ジカルボキシミド3.1gをクロロホルム25mlに溶解し、m-クロロ過安息香酸5.0gを室温で加えた。室温で3時間攪拌後、反応液に飽和炭酸水素ナトリウム水溶液を加え酢酸エチルで抽出した。有機層を水、飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、飽和食塩水の順に洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥

した。溶媒を減圧下に留去し、得られた残渣を酢酸エチル/n-ヘキサンを溶離剤とするシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製することにより、目的物820mg(収率 84%)を得た。

(4-2). 3- [4-(ヘプタフルオロー2-プロピル) -2-メチルフェニ
 5 ル] アミノカルボニルー2-(2-プロピル) アミノカルボニルピリジン-N-オキシド(化合物No804)の製造

N- [4-(ヘプタフルオロ-2-プロピル)-2-メチルフェニル] ピリジン-2、3-ジカルボキシミド-1-オキシド400mgをTHF10mlに溶解し、イソプロピルアミン200mgを加え、室温で5時間攪拌した。反応終了0 後、溶媒を減圧下に留去し、得られた残渣を酢酸エチル/n-ヘキサンを溶離剤とするシリカゲルカラムクロマトグラフィーで精製することにより、白色結晶として目的物290mgを得た。

物性 m. p. 108-110℃ 収率 63%

以下に本発明の代表的な製剤例及び試験例を示すが、本発明はこれらに限定さ 15 れるものではない。

尚、製剤例中、部とあるのは重量部を示す。

製剤例1

50部 第1~33表記載の化合物 4 0部 キシレン ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテルと 20 アルキルベンゼンスルホン酸カルシウムとの混合物 10部 以上を均一に混合溶解して乳剤とする。 製剤例2 3部 第1~33表記載の化合物 クレー粉末 8 2 部 25 15部 珪藻土粉末 以上を均一に混合粉砕して粉剤とする。

製剤例3

第1~33表記載の化合物

5部

ベントナイトとクレーの混合粉末

9 0部

リグニンスルホン酸カルシウム

5部

以上を均一に混合し、適量の水を加えて混練し、造粒、乾燥して粒剤とする。 製剤例4

5 第1~33表記載の化合物

20部

カオリンと合成高分散珪酸

75部

ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテルとアル

キルベンゼンスルホン酸カルシウムとの混合物

5部

以上を均一に混合粉砕して水和剤とする。

10 試験例1. コナガ (Plutella xylostella) に対する殺虫試験

ハクサイ実生にコナガの成虫を放飼して産卵させ、放飼2日後に産下卵の付いたハクサイ実生を第1表~第33表記載の化合物を有効成分とする薬剤を500 ppmに希釈した薬液に約30秒間浸漬し、風乾後に25℃の恒温室に静置した。 薬液浸漬6日後に孵化虫数を調査し、下記の式により死虫率を算出した。1区10頭3連制

無処理区孵化虫数一処理区孵化虫数

補正死虫率(%)=-

15

 $- \times 100$

無処理区孵化虫数

20 その結果、化合物Nol3、18、32、54、55、57、127、136、230、242、258、464、484、512、524、737、785、794、795、804、805、821、989、990、1009、1095、1110、1127、1158、1189、1204、1220、1221、1247、1249、1251、1255、1267、1269、1271、1257、1303、1306、1313、1320、1414、1429、147、1505、1548、1540が90%以上の補正死虫率を示した。試験例2、チャノコカクモンハマキ(Adoxophyes sp.)に対する殺虫試験第1表~第33表記載の化合物を有効成分とする薬剤を500ppmに希釈した薬液にチャ葉を約30秒間浸漬し、風乾後に直径9cmのプラスチックシャー

レに入れ、チャノコカクモンハマキ幼虫を接種した後、25℃、湿度70%の恒温室に静置した。接種8日後に生死虫数を調査し、下記の式により死虫率を算出し、試験例1の判定基準に従って判定を行った。1区10頭3連制

その結果、化合物No13、18、55、57、127、136、230、4
10 64、484、512、524、737、794、795、805、821、9
89、1009、1048、1095、1127、1189、1204、122
0、1247、1249、1251、1255、1303、1313、1473、
1505、1548、1549が90%以上の補正死虫率を示した。

以上のように、本発明の一般式(I)で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘 15 導体を有効成分とする農園芸用殺虫剤は、例えばコナガ、ハスモンヨトウ等の害 虫に対して、優れた防除効果を有するものである。

請求の範囲

1.

5

シクロアルキル基、ハロ C_3-C_6 シクロアルキル基又は $-A^1-(R^4)$ r 10 (式中、 A^1 は C_1 - C_8 アルキレン基、 C_3 - C_6 アルケニレン基又は C_3 - C_6 アルキニレン基を示し、 R^4 は同一又は異なっても良く、水素原子、ハロ ゲン原子、シアノ基、ニトロ基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₃-C₆シクロ アルキル基、ハロC₃-C₆シクロアルキル基、C₁-C₆アルコキシカルボニ ル基、同一又は異なっても良いジC₁-C₆アルコキシホスホリル基、同一又は 異なっても良いジC₁-C₆アルコキシチオホスホリル基、ジフェニルホスフィ ノ基、ジフェニルホスホノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキシ 基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 ア 20 ルキルチオ基、C1-C6アルキルスルフィニル基、ハロC1-C6アルキルス ルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルス ルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、 同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁- C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 -25 C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフ ィニル基、ハロC1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アルキルスルホ ニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基 を有する置換複素環基又は $-A^2-R^5$ (式中、 A^2 は-O-、-S-、 -SO-、 $-SO_2-$ 、-N(R^6)-(式中、 R^6 は水素原子、 C_1-C_6 ア

ルキルカルボニル基、ハロC₁-C₆アルキルカルボニル基、C₁-C₆アルコ キシカルボニル基、フェニルカルボニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン 原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキシ 基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ ア 5 ルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルス ・ルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルス ルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニルカルボニル基、 フェニルC₁-C₄アルコキシカルボニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲ ン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキ 10 シ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキル スルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキル スルホニル基から選択される1以上の置換基を環上に有する置換フェニルC₁-C₄アルコキシカルボニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁- C_6 アルキルスルホニル基を示す。)、-C(=O)-又は-C(=NOR⁷) -(式中、 R^7 は水素原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C₃-C₆アルケニル基、ハロC₃-C₆アルケニル基、C₃-C₆アルキニル基、 シクロC3-C6アルキル基、フェニルC1-C4アルキル基又は同一若しくは 異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキ 20 ル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $\cap C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $O_1 - C_6$ アルキ ルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 ハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を環上に有 する置換フェニル $C_1 - C_4$ アルキル基を示す。)を示し、 R^5 は水素原子、

25 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_3 - C_6$ アルケニル基、ハロ $C_3 - C_6$ アルケニル基、 $C_3 - C_6$ アルキニル基、ハロ $C_3 - C_6$ アルキニル基、 $C_3 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_3 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ホルミル基、 $C_1 - C_6$ アルキルカルボニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルカルボ

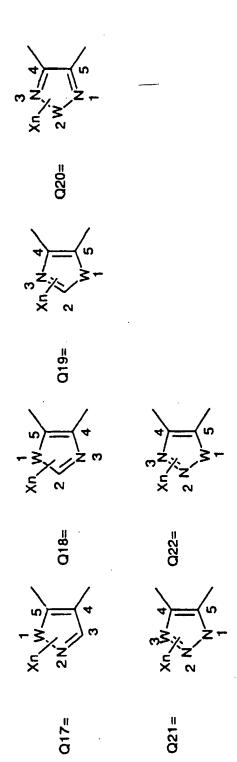
ニル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシカルボニル基、モノ $C_1 - C_6$ アルキルアミノカ ルボニル基、同一又は異なっても良いジ $C_1 - C_6$ アルキルアミノカルボニル基、 モノC₁-C₆アルキルアミノチオカルボニル基、同一又は異なっても良いジ $C_1 - C_6$ アルキルアミノチオカルボニル基、同一又は異なっても良いジ C_1 -5 C_6 アルコキシホスホリル基、同一又は異なっても良いジ C_1 - C_6 アルコキシ チオホスホリル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁ -C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルチ オ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニ 10 ル基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル基又はハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルホニル 基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニル C_1-C_4 アルキル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、 基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アル 15 キルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アル キルスルホニル基又はハロC1-С6アルキルスルホニル基から選択される1以 上の置換基を環上に有する置換フェニルC₁-C₄アルキル基、複素環基又は同 一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 -$ 20 C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフ ィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホ ニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基 を有する複素環基を示す。)を示し、rは1~4の整数を示す。)を示す。

但し、 R^{1} 及び R^{2} が同時に水素原子を示す場合を除く。

25 又、 R^1 及び R^2 は互いに結合して、同一又は異なっても良く、酸素原子、硫 黄原子又は窒素原子から選択される $1\sim3$ 個のヘテロ原子により中断されても良 い C_3-C_6 アルキレン基を示すこともできる。

Hetは下記Q1~Q22で表される複素環基を示す。

$$O1 = \begin{cases} & x_{1} & 4 & \\ & & \\$$



(式中、Xは同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、シアノ基、ニトロ基、 C_3-C_6 シクロアルキル基、ハロ C_3-C_6 シクロアルキル基、同一又は異なっても良いトリ C_1-C_6 アルキルシリル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキル基、カロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオー基、 C_1-C_6 アルキルチオースルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルカフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以

15 -S-、-SO-、 $-SO_2-$ 、-N(R^6) -(式中、 R^6 は前記に同じ。)、-C(=O) -、-C($=NOR^7$)-(式中、 R^7 は前記に同じ。)、 C_1-C_6 アルキレン基、 $\cap C_1-C_6$ アルキレン基、 $\cap C_2-C_6$ アルケニレン基、 $\cap C_2-C_6$ アルケニレン基、 $\cap C_2-C_6$ アルケニレン基を示し、

上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^3-R^8$ 〔式中、 A^3 は-O-、

- 20 (1) A^3 が-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2-$ 又は-N (R^6) (式中、 R^6 は前記に同じ。)を示す場合、 R^8 はハロ C_3-C_6 シクロアルキル基、ハロ C_3-C_6 シクロアルケニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ
- 25 C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又は C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又は C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、 C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1

 $-C_6$ アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基又は $-A^4$ - R^9 (式中、 A^4 は C_1 - C_6 アルキレン基、10 の 10 の 1

20 キルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル 基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基 又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、

 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハ 25 ロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基を示す。)を示す。)を示し、

- (2) A^3 が-C (=O) -又は-C (=NOR 7)- (式中、 R^7 は前記に同 じ。)を示す場合、 R^8 は水素原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アル キル基、C₂-C₆アルケニル基、ハロC₂-C₆アルケニル基、C₃-C₆シク ロアルキル基、ハロC3-С6シクロアルキル基、С1-С6アルコキシ基、С1 $5 - C_6$ アルキルチオ基、モノ $C_1 - C_6$ アルキルアミノ基、同一又は異なっても 良いジC₁-C₆アルキルアミノ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハ ロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アル コキシ基、ハロC1-C6アルコキシ基、С1-C6アルキルチオ基、ハロС1- C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキ 10 ルスルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキ ルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニ ルアミノ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、 ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキシ基、ハロC₁-C₆アルコキシ 基、C₁-C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アル 15 キルスルフィニル基、ハロC1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アル キルスルホニル基又はハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以 上の置換基を環上に有する置換フェニルアミノ基、複素環基又は同一若しくは異 なっても良く、ハロゲン原子、C1-C6アルキル基、ハロC1-C6アルキル 基、C₁-C₆アルコキシ基、ハロC₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルキル 20 チオ基、ハロC1-С6アルキルチオ基、С1-С6アルキルスルフィニル基、 ハロC1-C6アルキルスルフィニル基、С1-С6アルキルスルホニル基又は ハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置 換複素環基を示し、
- (3) A^3 が C_1-C_6 アルキレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルキニレン基又は C_3-C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_3-C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_3-C_6 シクロアルキル基、 C_1-C_6 アルコキシカルボニル基、同一又は異なっても良いトリ C_1-C_6 アルキルシリル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、 C_1-C_6 アルキル基、

ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキシ基、ハロC₁-G₆アルコキシ 基、C1-C6アルキルチオ基、ハロC1-C6アルキルチオ基、C1-C6アル キルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィニル基、C₁-C₆アル キルスルホニル基又はハロC1-С6アルキルスルホニル基から選択される1以 上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロ ゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコ キシ基、ハロ C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキ ルスルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキ 10 ルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換複素環基又は- A $-R^{11}$ (式中、 A^6 は-O-、-S-、-SO-又は $-SO_2$ -を示し、 R^{11} はC3-C6シクロアルキル基、ハロC3-C6シクロアルキル基、フェニル基、 同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C1-C6アルキル基、ハロС1- C_6 アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 -$ 15 С6アルキルチオ基、ハロС1-С6アルキルチオ基、С1-С6アルキルスルフ ィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホ ニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基 を有する置換フェニル基、複素環基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 - C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキル基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、ハ $DC_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、ハ $DC_1 - C_6$ アルキル 20 チオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィ ニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニ ル基から選択される1以上の置換基を有する置換複素環基又は-A 7 -R 12 (式中、 A^{7} は $C_1 - C_6$ アルキレン基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキレン基、 $C_9 -$ 25 C_6 アルケニレン基、ハロ C_2 - C_6 アルケニレン基、 C_2 - C_6 アルキニレン基 又はハロ C_3-C_6 アルキニレン基を示し、R 12 は水素原子、ハロゲン原子、 $C_3 - C_6$ シクロアルキル基、ハロ $C_3 - C_6$ シクロアルキル基、 $C_1 - C_6$ アル コキシ基、ハロC1-C6アルコキシ基、С1-C6アルキルチオ基、ハロС1-

C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキ

ルスルフィニル基、C₁-C₆アルキルスルホニル基、ハロC₁-C₆アルキル スルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C1- C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 $-C_6$ アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 5 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 C₁-C₆アルキルスルホニル基又はハロC₁-C₆アルキルスルホニル基から 選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、フェノキシ基、同一又は異 なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル 基、 $C_1 - C_6$ アルコキシ基、 $ADC_1 - C_6$ アルコキシ基、 $C_1 - C_6$ アルキル 10 チオ基、ハロ $C_1 - C_6$ アルキルチオ基、 $C_1 - C_6$ アルキルスルフィニル基、 ハロC1-C6アルキルスルフィニル基、C1-C6アルキルスルホニル基又は ハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置 換フェノキシ基、フェニルチオ基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキシ基、ハ ロC₁-C₆アルコキシ基、C₁-C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキル チオ基、C₁-C₆アルキルスルフィニル基、ハロC₁-C₆アルキルスルフィ ニル基、C1-C6アルキルスルホニル基又はハロC1-C6アルキルスルホニ ル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニルチオ基、複素環基又は 同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、С1-С6アルキル基、ハロС1 $-C_6$ アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 20 -C₆アルキルチオ基、ハロC₁-C₆アルキルチオ基、C₁-C₆アルキルスル フィニル基、ハロCューC6アルキルスルフィニル基、CューC6アルキルスル ホニル基又はハロC1-C6アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換 基を有する置換複素環基を示す。)を示す。)を示す。〕を示し、nは0~3の

25 整数を示す。

又、Xはヘテロ環上の隣り合った原子と一緒になって縮合環を形成することができ、該縮合環は同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6

アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 ー C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 ー C_6 アルキルスルホニル基、ハロ C_1 ー C_6 アルキルスルホニル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 ー C_6 アルキル基、ハロ C_1 ー C_6 アルキル基、 C_1 ー C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 ー C_6 アルコキシ基、 C_1 ー C_6 アルコキシ基、 C_1 ー C_6 アルコキン基、ハロ C_1 ー C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 ー C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 ー C_6 アルキルスルカニール基、ハロ C_1 ー C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 ー C_6 アルキル基、ハロ C_1 ー C_6 アルキル基、ハロ C_1 ー C_6 アルキシ基、ハロ C_1 ー C_6 アルキシ基、ハロ C_1 0年のアルコキシ基、ハロ C_1 1年の C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 1年の C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 1年の C_6 アルキルスルカニル基、 C_1 1年の C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1 1年の C_6 アルキルスルホニル基の6選択される 1以上の置換基を有することもできる。

- WはO、S又はN-R¹³(式中、R¹³はC₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₃-C₆アルケニル基、ハロC₃-C₆アルケニル基、C₃-C₆アルキニル基、ハロC₃-C₆アルキニル基、C₁-C₆アルコキシ基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、C₁-C₆アルキル基、ハロC₁-C₆アルコキシ基、ハロC₁-C₆アルキル基、C₁-C₆アルコキシ基、ハロC₁-C₆アルコキシ基、
- 20 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を有する置換フェニル基、フェニル C_1-C_6 アルキル基又は同一若しくは異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1 以上の置換基を環上に有する置換フェニル C_1-C_6 アルキル基を示す。)を示し、p及びqは同一

又は異なっても良い0~1の整数を示す。)

 B^{1} 、 B^{2} 、 B^{3} 、 B^{4} は同一又は異なっても良く、炭素原子又は窒素原子を示す。

 C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、 Ω_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、 Ω_1 - Ω_0 アルキルチオ基、 Ω_1 - Ω_0 アルキルスルフィニル基、 Ω_1 - Ω_0 アルキルスルフィニル基、 Ω_1 - Ω_0 アルキルスルホニル基又は Ω_1 - Ω_0 アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル基、複素環基又は同一若しくは異なっても良く、 Ω_1 - Ω_0

但し、

- (1) HetがQ2、Q6、Q7又はQ9を示し、B¹、B²、B³及びB⁴が同
 10 時に炭素原子を示す場合、Ymは3-クロロ-2-メチル基、3-クロロ-2, 6-ジエチル基、5-クロロ-2-メチル基、2, 6-ジエチル基、4-クロロ-2-フルオロ基及び2-エチル-6-メチル基を除く。
 - (2) Het NQ4を示し、 B^1 、 B^2 、 B^3 及び B^4 が同時に炭素原子を示す場合、Ymは2, 5-ジクロロ基、2, 4-ジフルオロ基、2, 6-ジフルオロ基、
- 15 3-クロロ-2-メチル基、5-クロロ-2-メチル基、5-フルオロ-2-メ チル基、2,6-ジメチル基、2,6-ジエチル基、2-エチル-6-メチル基、 2-メトキシ-5-ニトロ基、2-メトキシ-5-メチル基、2,6-ジエトキ シ基、3-ブロモ-2-メチル基、3-フルオロ-2-メチル基、3-ヨード-2-メチル基、3-シアノ-2-メチル基、3-ジフルオロメトキシ-2-メチ
- 20 ル基、5-クロロー2-エチル基、2,5-ジメチル基、2,3-ジクロロ基、3-クロロー2,6-ジエチル基、4-トリフルオロメチル基、3-メトキシカルボニルー2-メチル基、3-トリフルオロメチルー2-メチル基、3,5-ジクロロー2,6-ジエチル基、3,4-ジクロロ基、3-メトキシカルボニルメチルオキシー2-メチル基、2-メチルー3-ニトロ基及び4-トリフルオロメ25トキシ基を除く。

(4) He tがQ10を示し、B¹、B²、B³及びB⁴が同時に炭素原子を示す場合、Ymは5-クロロー2-メチル基、5-フルオロー2-メチル基及び2、5-ジメチル基を除く}

で表される複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体。

- 5 2. Het i Q 1、Q 2、Q 3 Z i Q 4 を示し、 $\text{R}^1 i \text{C}_3 \text{C}_6 \upsilon \rho \text{D} r \nu$ キル基、 $\text{N} \text{D} \text{C}_3 \text{C}_6 \upsilon \rho \text{D} r \nu$ キル基、 $\text{Q} \text{C}_6 \upsilon \rho \text{D} r \nu$ 本ル基又は $-\text{A}^1 (\text{R}^4)$ r(式中、 A^1 は $\text{C}_1 \text{C}_8 r \nu$ キレン基を示し、 R^4 は同一又は異なっても良く、水素原子、 N^4 は同一又は異なっても良く、 N^4 に D^4 に D^4
- 10 いジ C_1-C_6 アルコキシチオホスホリル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルカスルフィニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルカスルカス
- 15 C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換フェニル 基、ピリジル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル 基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6
- 20 アルキルスルホニル基又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換ピリジル基又は $-A^2$ - R^5 (式中、 A^2 は-O-、-S-、-SO-、 $-SO_2$ -、-N(R^6)-(式中、 R^6 は水素原子、 C_1 - C_6 アルキルカルボニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルカルボニル基又は C_1 - C_6 アルコキシカルボニル基を示す。)又は-C(= NOR^7)-(式中、 R^7
- 25 は水素原子、 $C_1 C_6$ アルキル基又はハロ $C_1 C_6$ アルキル基を示す。)を示し、 R^5 は水素原子、 $C_1 C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 C_6$ アルキル基、 $C_1 C_6$ シクロアルキル基、ハロ $C_1 C_6$ シクロアルキル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 $C_1 C_6$ アルキル基、ハロ $C_1 C_6$ アルキル基、 $C_1 C_6$ アルキル基、 $C_1 C_6$ アルコキシ基、 $C_1 C_6$ アルコキシ基、 $C_1 C_6$ ア

ルキルチオ基、ハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1 - C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、ピリジル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、

- C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基ンはハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基との置換基を有する置換ピリジル基を示す。)を示し、

- 20 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換ピリジル基又は $-A^3-R^8$ (式中、 A^3 は $-O-、-S-、-SO-、-SO₂₋、<math>C_1-C_6$ アルキレン基、ハロ C_1-C_6 アルキレン基、
- 25 $C_2 C_6$ アルケニレン基、ハロ $C_2 C_6$ アルケニレン基、 $C_2 C_6$ アルキニレン基又はハロ $C_3 C_6$ アルケニレン基を示し、
 - (1) A^3 が-O-、-S-、-SO-又は $-SO_2-$ を示す場合、 R^8 はフェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、

 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、ピリジル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルカフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルカフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルカフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基ンら選択される1以上の置換基を有する置換ピリジル基又は $-A^4$

- $-R^9$ (式中、 A^4 は C_1-C_6 アルキレン基、 $\cap DC_1-C_6$ アルキレン基、 C_3-C_6 アルケニレン基、 $\cap DC_3-C_6$ アルケニレン基、 $\cap DC_3-C_6$ アルケニレン基、 $\cap DC_3-C_6$ アルキニレン基を示し、 $\cap DC_3-C_6$ アルキニレン基を示し、 $\cap DC_3-C_6$ アルキニレン基を示し、 $\cap DC_3-C_6$ アルキル基、 $\cap DC_3-C_6$
- 15 アルケニル基、ハロ C_3-C_6 アルケニル基、 C_3-C_6 シクロアルキル基又は ハロ C_3-C_6 シクロアルキル基を示す。)を示す。)を示し、
 - (2) A^3 が C_1-C_6 アルキレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルキニレン基又は C_3-C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_3 は水素原子、 C_4 のアルキニレン基を示す場合、 C_5 の方と、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基を示す場合、 C_6 アルキニレン基と示す場合、 C_6 アルキニレン基と示する
- 20 C_3-C_6 シクロアルキル基、ハロ C_3-C_6 シクロアルキル基、同一又は異なっても良いトリ C_1-C_6 アルキルシリル基、フェニル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハロ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオースルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオースルフィニル
- 25 C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1 - C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1 - C_6 アルキルスルホニル基から選択される1以上の置換基を有する置換フェニル基、ピリジル基、同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、 C_1 - C_6 アルコキシ基、ハロ C_1 - C_6 アルコキシ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6 アルキルチオ基、 C_1 - C_6

アルキルスルフィニル基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基、 C_1-C_6 アルキルスルホニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基から選択される 1以上の置換基を有する置換ピリジル基又は $-A^6-R^{11}$ (式中、 A^6 は -O-、-S-、-SO-又は $-SO_2-$ を示し、 R^{11} は $-A^7-R^{12}$ (式中、 A^7 は C_1-C_6 アルキレン基、ハロ C_1-C_6 アルキレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、ハロ C_2-C_6 アルケニレン基、 C_2-C_6 アルケニレン基、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキニレン基を示し、 R^{12} は水素原子、ハロゲン原子、 R^{12} は水素原子、ハロゲン原子、 R^{12} は水素原子、ハロゲン原子、 R^{12} は水素の子、ハロゲンの子が、 R^{12} は水素の子のカール・カール・カーに R^{12} に、 $R^$

- 15 3. Xが同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、ニトロ基、ハロ C_1 - C_6 アルキル基、ハロ C_1 - C_6 アルコキシ基又はハロ C_1 - C_6 アルキルチオ基を示し、nが0~3の整数を示す請求項2記載の複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体。
- 4. Yが同一又は異なっても良く、ハロゲン原子、 C_1-C_6 アルキル基、ハ C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシ基、 C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシスロ C_1-C_6 アルコキシ基、ハロ C_1-C_6 アルコキシスロ C_1-C_6 アルコキシスロスカロ C_1-C_6 アルキルチオ基、ハロ C_1-C_6 アルキルスルフィニル基又はハロ C_1-C_6 アルキルスルホニル基を示し、mが $1\sim 5$ の整数を示す請求項 3 記載の複素環ジカル 3 ボン酸ジアミド誘導体。
 - 5. R^1 が C_1-C_6 アルキル基、 C_1-C_6 アルコキシ C_1-C_8 アルキル基、 C_1-C_6 アルキルチオ C_1-C_8 アルキル基、 C_1-C_6 アルキルスルフィニル C_1-C_8 アルキル基又は C_1-C_6 アルキルスルホニル C_1-C_8 アルキル基を示し、 R^2 及び R^3 が同一又は異なっても良く、水素原子又はメチル基を示す請

求項4記載の複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体。

- 6. 請求項1~5いずれか1項記載の複素環ジカルボン酸ジアミド誘導体を有効成分として含有することを特徴とする農園芸用殺虫剤。
- 7. 有用作物から害虫を防除するために請求項6項記載の農園芸用殺虫剤の有
- 5 効量を対象作物又は土壌に処理することを特徴とする農園芸用殺虫剤の使用方法。

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/04136

	SIFICATION OF SUBJECT MATTER	/ / /	•		
Int.	.Cl ⁷		0.0		
ļ	231/16, 285/06, 10, 275/03				
According t	o International Patent Classification (IPC) or to both n		401 04.7 15		
	S SEARCHED				
	ocumentation searched (classification system followed	by classification symbols)			
Int.	.Cl ⁷ C07D207/34, 213/82, 89, 2:	33/90, 237/10, 239/28,			
	241/14, 249/04, 333/38, 40	0, 401/12, 261/08, 271/04	, 08,		
l	231/16, 285/06, 10, 275/03	3, 56, A01N43/10, 36, 40,	48, 647, 72		
Documentat	tion searched other than minimum documentation to th	e extent that such documents are included	in the fields searched		
	•				
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) REGISTRY (STN), CA (STN), CAOLD (STN), CAPLUS (STN)					
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where a		Relevant to claim No.		
X A	TSUDA, Tadataka et al., "Synth N-alkylamides and N, N-dialkyl -5-(2,5-disubstituted phenylam pyrazinecarboxylic acid and the J. Pestic. Sci. (Int. Ed.), (1992)	amides of 2, 3-dimethyl inocarbonyl) -6-eir phytotoxicity",	1 2-7		
X A	IVANOV, E. I. et al., "New deri 5-dicarboxylic acid", Ukr. Khim Vol.49, No.12, p.1301-1306		1 2-7		
X A	AUGUSTIN, M. et al., "Synthes indole-2,3-dicarboxylic acid (1980), Vol.36, No.12, p.1801-	imides", Tetrahedron,	1 2-7		
X A	MOHAMED, Yehia A. et al., "A facil of 6, 7-dimenthylquinoxali Afinidad, (1993), Vol.50, No.44	ne-2,3-dicarboximides",	1 2-7		
X A	JP, 06-025190, A (NIHON NOHYAK) 01 February, 1994 (01.02.94), compounds Nos.40-42	U CO., LTD.),	1 2-7		
	(Family: none)	·			
∑ Furthe	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family oppose			
		See patent family annex.			
 Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing 		"T" later document published after the inter priority date and not in conflict with the understand the principle or theory under "X" document of particular relevance; the c	e application but cited to crlying the invention		
date "L" docume	ent which may throw doubts on priority claim(s) or which is establish the publication date of another citation or other	considered novel or cannot be consider step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the c	ed to involve an inventive		
special "O" docume	reason (as specified) ent referring to an oral disclosure, use, exhibition or other	considered to involve an inventive step combined with one or more other such	when the document is documents, such		
means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"&" document member of the same patent fi			
Date of the actual completion of the international search 19 September, 2000 (19.09.00)		Date of mailing of the international search report 03 October, 2000 (03.10.00)			
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer			
Facsimile No.		Telephone No.			

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/04136

ategory*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No
A	US, 5843868, A (NIHON NOHYAKU CO., LTD.), 01 December, 1998 (01.12.98) & JP, 09-323974, A & EP, 799825, A1 & CA, 2201437, A & CN, 1164532, A	1-7
PA	WO, 00/06549, A1 (NIHON NOHYAKU CO., LTD.), 10 February, 2000 (10.02.00) & JP, 2000-103708, A	1-7
PA	WO, 99/44992, Al (Nissan Chemical Industries, Ltd.), 10 September, 1999 (10.09.99) (Family: none)	1-7
PA	JP, 2000-007661, A (NIHON NOHYAKU CO., LTD.), 11 January, 2000 (11.01.00) (Family: none)	1-7
:		
		1
:		
	•	
• !		
;		
;	,	

Form PCT/ISA/210 (continuation of second sheet) (July 1992)

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ C07D207/34, 213/82, 89, 233/90, 237/10, 239/28, 241/14, 249/04, 333/38, 40, 401/12, 261/08, 271/04, 08, 231/16, 285/06, 10, 275/03, 56, A01N43/10, 36, 40, 48, 647, 72

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl⁷ C07D207/34, 213/82, 89, 233/90, 237/10, 239/28, 241/14, 249/04, 333/38, 40, 401/12, 261/08, 271/04, 08, 231/16, 285/06, 10, 275/03, 56, A01N43/10, 36, 40, 48, 647, 72

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

REGISTRY (STN), CA (STN), CAOLD (STN), CAPLUS (STN)

引用文献の		関連する
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
X	TSUDA, Tadataka et al., "Synthesis of esters, amides, N-alkyl	1
A	amides and N, N-dialkylamides of 2, 3-dimethyl-5-(2, 5-	2-7
·	disubstituted phenylaminocarbonyl)-6-pyrazinecarboxylic acid and their phytotoxicity", J. Pestic. Sci. (Int. Ed.), (1992), Vol. 17, No. 4, p. 261-5	
X	IVANOV, E. I. et al., "New derivatives of imidazole-4,5-dicar	1
A	boxylic acid",	2-7
	Ukr. Khim. Zh. (Russ. Ed.) (1983), Vol.49, No.12, p.1301-6	

x C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」ロ頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日
19.09.00
国際調査機関の名称及びあて先
日本国特許庁(ISA/JP)
郵便番号100-8915
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号
国際調査報告の発送日

国際調査報告の発送日
特許庁審査官(権限のある職員)
榎本 佳予子
電話番号 03-3581-1101 内線 3492

様式PCT/ISA/210 (第2ページ) (1998年7月)

国際調査報告

C (続き).	関連すると認められる文献	1 89 W 1 W
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び 部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Х	AUGUSTIN, M. et al., "Synthesis of quinoxaline- and indole-2,	1
A	3-dicarboxylic acid imides",	2-7
••	Tetrahedron, (1980), Vol. 36, No. 12, p. 1801-5	
v	MONANTED Valida A and all MA Carilla and Allaria and American	
X	MOHAMED, Yehia A. et al., "A facile synthesis and reactions	1
A .	of 6,7-dimethylquinoxaline-2,3-dicarboximides",	2-7
	Afinidad , (1993), Vol. 50, No. 444, p. 123-6	•
X	JP, 06-025190, A(日本農薬株式会社)1.2月.1994(01.02.94)	1
A	化合物No. 40-42参照	2-7
•	(ファミリーなし)	,
A	US, 5843868, A (NIHON NOHYAKU CO., LTD.) 1.12月.1998(01.12.98)	1-7
	&JP, 09-323974, A &EP, 799825, A1 &CA, 2201437, A &CN, 1164532, A	
PA	₩0,00/06549,A1 (日本農薬株式会社) 10.2月.2000(10.02.00)	1-7
IA	WO, 007 00345, AT (日本展集体及芸社) 10.2月.2000(10.02.00) &JP, 2000-103708, A	''
PA	WO, 99/44992, A1 (日産化学工業株式会社) 10.9月.1999(10.09.99) (ファミリーなし)	1-7
PA	JP, 2000-007661, A (日本農薬株式会社) 11.1月.2000(11.01.00)	1-7
	(ファミリーなし)	
	·	
	,	
•		
		i